

付属資料Ⅱ 企業アンケート回答

No.	企業名
1	韶関遠大機械有限公司
2	韶関衆力発電設備有限公司
3	億能電力韶関変圧器廠
4	韶関市第2トラクター廠
5	韶関内燃機廠
6	韶関新宇建設機械有限公司
7	韶関市部品廠
8	力士通機械有限公司
9	韶鑄集團鑄鍛機械設備有限公司
10	韶鑄集團有限公司鍛造分廠
11	韶鑄集團有限公司鑄鋼分廠
12	韶鑄鑄鍛總廠コンテナ隅箱分廠
13	韶関トラクター總廠
14	韶関東南軸受有限公司
15	韶関油ポンプ・ノズル廠
16	韶関工具廠
17	韶関工具廠チェーン分廠
18	韶関市電機廠
19	韶関市鋼板バネ廠
20	韶関市食品機械廠
21	韶関市電気溶接棒廠
22	韶関市煙草機械部品有限公司
23	韶関市バルブ廠
24	韶関市鋳工部品廠

以下の下記項目に記入してください。(注：2001/06/21診断時に再提出された回答あり)

1 企業概要

企業名称 韶関遠大機械有限公司
 所在地 韶関市北郊黄崗
 電話／FAX Tel 8852670 Fax 8853747
 代表者名 范華明
 資本金 2600万元
 所有形態 国有持株会社(韶能90%, 行政機関10%)
 設立時期 1999年1月
 事業内容 _____

2. 企業規模

敷地面積／建屋面積 敷地 96720 m² 建屋 29343 m²

期末人員

人員区分	1998年末	1999年末	2000年末	2001年末計画
直接工人員	/	108/46	111/43	132/43
間接工人員	/	20/5	20/5	20/5
生産補助部門人員	/	13/8	10/6	12/6
技術部門人員	/	12/4	9/3	11/3
販売部門人員	/	14/3	16/3	16/3
管理者人員	/	/	/	/
管理部門人員	/	29/22	26/21	28/21
勤務人員合計	/	196/88	192/81	219/81
定年退職者	/	108/111	102/114	107/120
内部退職者	/	/	/	/
長期欠勤者	/	/	/	/
退休人員合計	/	123/113	117/116	122/122

(注：上記の人員区分の範囲) 人数記載法・男性人数／女性人数

間接工人員 検査・運搬雑役・治工具製作・機械設備修理・図面管理

生産補助部門人員 資材・生産・資材倉庫

技術部門人員 製品開発・設計・生産技術

販売部門人員 販売員・製品倉庫

管理部門人員 総務・財務・人事労務

3 組織と職務

企業全体の組織(上部機関、下部組織を含む)、各組織の担当業務、組織毎の人員の判る組織図を提出ください。

4 業績推移（万元）

	1998	1999	2000	2001(計画)
生産高	1618	2590	1550	1750
売上高(増値税不含)	1600	1982	1542	2700
損益	-1974	-95	-484	-199

5 主要製品の開発年度と売上高構成

製品名 (A 鋸山機械) (B 圧力容器) (C 蒸気ボイラ) (D 水工金属物) (E その他)

年度別製品別売上高構成比（万元）

製品名/年度	開発年度	1998	1999	2000	2001(計画)
製品A	1974年	521	350	358	600
製品B	1990年	248	448	321	350
製品C	1996年	375	695	593	1000
製品D	1998年	64	171	7	700
製品E	年	82	19	22	50

6 マーケットの状況

過去3年の主要製品の販売市場について省内、省外、輸出の内訳を記入してください。

	1998年			1999年			2000年		
	省内	省外	輸出	省内	省外	輸出	省内	省外	輸出
製品A	100%	0%	0%	100%	0%	0%	100%	0%	0%
製品B	100	0	0	100	0	0	100	0	0
製品C	100	0	0	90	10	0	80	20	0
製品D	100	0	0	100	0	0	100	0	0
製品E	100	0	0	100	0	0	100	0	0

主要製品の国内市場占有率はどのくらいですか。

1999年国内市場占有率

製品A	3%
製品B	0.5%
製品C	0.5%
製品D	0.1%
製品E	0.1%

主要製品の主要競争相手の企業名を記入してください。

製品A	上海機械工場	韶關鑄鍛工場	
製品B			
製品C	広州ボイラ工場		
製品D			
製品E			

主要製品1999年販売価格の1995年の販売価格に対する比率を%で記入してください。

製品A (1999価格/1995価格)	95 %
製品B (1999価格/1995価格)	90 %
製品C (1999価格/1995価格)	80 %
製品D (1999価格/1995価格)	%
製品E (1999価格/1995価格)	%

過去3年の主要製品の品質に対する顧客からの苦情、修理依頼件数はどのくらいですか。

	1998年	1999年	2000年
製品A	<u>2</u>	<u>1</u>	<u>1</u>
製品B	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>0</u>
製品C	<u>2</u>	<u>2</u>	<u>1</u>
製品D	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>0</u>
製品E	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>0</u>

販売ルートで、工場直接（直販）と販売会社経由とでは、その額と比率はどの位ですか。

直販 70 %、販売会社経由 30 %

販売のための市場・顧客情報の入手方法を○印で記入してください（複数回答）

- 雑誌、新聞、インターネット
 商社、代理店からの情報
 現地の自社営業所からの情報
 政府、政府系機関からの情報
 営業担当者の顧客訪問からの情報
 その他[]

販売代金の決済方法について2000年の実績を下表に記入ください。

販売ルート	売上高(万元)	現金	手形	三角債による 支払い	その他
国内販売	1749	10%	84%	6%	%
輸 出	23	%	100%	%	%

7. 主要設備一覽

名 称	台数	メーカー名	主要 性能	製造年	年間稼働時間
鑄造設備					
スリーロールベンダ	1	瀋陽重機工場	巻く	84	1000時間
四柱式万能油圧機	1	天津鍛圧機械工場	プレス	82	1000時間
ンヤーリングscfp25/3150	1	東ドイツ	裁断	75	700時間
鍛造設備					
溶接設備					
直流アーク溶接機	21	上海溶接工場	溶接	73-98	1000時間
交流溶接機	30	上海, 広州溶接工場	溶接	73-99	1000時間
自動溶接機	1	スワトー	溶接	91	1000時間
機械設備					
bb-630-02旋盤	1	ハンガリー	切削	76	2000時間
XQ2017持運び門形フライス	1	東方工作機械工場	フライス	93	2500時間
B2012A門形平削盤	1	東方工作機械工場	削る	99	2300時間
16216ピントボール盤	1	武漢重機工場	ボール	75	3000時間
MQ1350AX3000円筒研削盤	1	上海工作機械工場	研削	69	1000時間
熱処理設備					
やぐら式電機抵抗炉J-70	1	上海電気が	焼き戻し、調質	78	1000時間
円盤式炉	1	広東省鉦山機械工場	焼き戻し	80	1000時間
表面処理設備					
組立設備					
品質保証設備					
油圧式万能材料試験機	1	天水紅山試験機工場	引っ張り	87	200時間
硬度計	1		硬度の測定	87	200時間
衝撃試験機	1	呉忠材料試験機工場	衝撃	87	100時間
その他設備					

8 電算機・情報技術利用状況

利用分野		利用の有(○)無(×)	使用台数	専従人員	使用ソフト
財務管理		○	5		用友《財務ソフト》
在庫管理		×			
原価管理		×			
設計管理		×			
生産管理		×			
(生産統計)		○	1		韶能開発
(人件費)		○	1		用友賃金モデル/自分開発
CAD		○	6		高華・R14
CAM, NC		×			
インターネット 利用	宣伝・販売	○			
	調達	○			

9. 財務諸表

1998～2000年の損益計算書、貸借対照表、製造原価報告書のコピーを提出下さい。

また下の表に記入してください。

9-1 要約貸借対照表

(単位：万元)

		1998決算	1999決算	2000決算	2001予算
借	現金・預金	50	286	229	250
	売掛金・受取手形	188	503	456	450
	棚卸資産	1405	1623	1454	1196
	<内訳>				
	材料(原材料・購入部品)	294	394	373	346
	仕掛品(中間製品を含む)	362	245	293	300
	製品(完成品)	751	882	773	550
	その他流動資産	477	758	524	600
	流動資産 計	2120	3170	2663	2496
	方	有形固定資産	290	1480	1443
<内訳>					
建物		140	995	1082	1000
機械・装置		120	412	248	278
その他		30	73	113	102
投資等					
繰延資産			12	9	6
その他		17	1089	1047	1008
固定資産 計		307	2586	2499	2394
資産 合計		2427	5757	5161	4890
貸	短期借入金	515	650	750	850
	買掛金	433	671	379	300
	未払金・未払費用	502	1269	1193	1100
	その他流動負債	733	456	376	400
	流動負債 計	2183	3046	2698	2650
	長期借入金	40	30	20	20
	その他固定負債				
	固定負債 計	40	30	20	20
	負債 合計	2223	3076	2718	2670
	方	資本金	169	2682	2682
資本準備金		387	140	200	200
利益剰余金		-393	-165	-463	-662
資本 合計		204	2681	2443	2220
負債・資本 合計		2427	5757	5161	4890

9-2 損益計算書・原価内訳書

(単位 万元)

	1998決算	1999決算	2000決算	2001予算
売上高	1263	1683	1301	2700
売上原価	967	1255	1044	2109
材料費	927	1292	682	1093
外注加工費				
直接員人件費	115	117	64	124
間接員人件費	9	21	22	25
減価償却費	32	68	68	72
動力費	51	29	28	56
その他製造費用	200	93	48	58
仕掛品増減	-183	+25	+62	-
製品増減	-184	+390	-71	-681
(増 +、減 △)				
業務利益	296	428	257	591
売上税	1	5	2	5
販売費用	92	178	220	161
人件費	9	13	15	30
その他経費	83	165	205	131
管理費用	671	363	503	542
人件費	42	96	46	145
その他経費	629	267	457	397
財務費用	47	116	105	123
営業損益	-515	-234	-573	-240
営業外損益	18	139	89	41
経常(税引き前)損益	-497	-95	-484	-199
所得税		10		
純損益	-497	-105	-484	-199

(注) 人件費=給料+福利費

9-3. 賃金、労働生産性(1999年)(改訂版回答から転記)

在職従業員平均賃金(元): 8,187元

労働生産性(元/人): 15,549元/年

10 製品の性能

主要製品についての最新のカatalogまたは技術説明資料を提出下さい。

11. 製品工程図

主要製品の生産工程図を製品毎に添付してください。

12 生産・購買・外注

- 1) 貴社製品の生産形態：受注生産（ %）見込み生産（ %）その他（ %）
 2) 主な購入材料・部品についての2000年の実績を下表に記入ください。

材料・部品名	調達金額	調達地域(省内、省外、外国)	調達金額推移
鋳鋼品	80万元	省内	%
鋼材	200万元	省内	%
ボイラ部品	250万元	省内	%
電機	30万元	省内	%
軸受け	50万元	省内	%
			%
			%
			%

購入先の選定理由を○印により記載ください（複数回答）

品質がよい：(○) 価格が安い：(○) 納期が安定・(○) ISO9000取得：()
 近い場所にある：()

購入代金の支払方法について下欄に2000年の実績の構成比率（%）を記載ください。

現金：(5%) 手形：(85%) 三角債による：(10%) その他：(/ %)

- 3) 主な外注加工についての2000年の実績を下表に記入ください。

外注加工の種類（例：塗装、メッキ）	外注金額	外注地域
無し	無し	無し

外注加工先の選定理由を○印により記載ください（複数回答）

品質がよい：(/) 価格が安い・() 納期が安定：() ISO9000取得：()
 近い場所にある：()

外注代金の支払方法について下欄に2000年の実績の構成比率（%）を記載ください。

現金・(%) 手形：(%) 三角債による：(%) その他：(%)

13 技術の重要度・優劣度

顧客に満足される良い製品を作るために、下記項目中非常に重要な項目については◎を、重要な項目については○を記入し、また、これらの項目での貴社のレベルを他社と比較して優劣度の欄に記入し、その内容、理由などを簡単に記載してください。

項目	重要度	優劣度	説明
1) 原材料の品質	◎	B	
2) 鑄造工程			
3) 鍛造工程			
4) 機械加工工程	○	C	
5) 熱処理工程			
6) 溶接工程	◎	B	
7) 表面処理			
8) 組立工程			
9) 開発・設計			
10) 治具・金型			
11) 品質管理			
12) その他			

- 優劣度の記入方法
- A：国際的先進レベル
 - B：国内競合他社に比べて優れている
 - C：国内競合他社とほぼ同等
 - D：国内競合他社に比べてやや劣っている
 - E：国内競合他社に比べて劣っている

14 主要製品の競争力

貴社の主要製品の他社との競争力についてどのようにお考えですか。

製品名	競争力	説明（優弱点、有力競合相手等）
鋌山機械	B	良く知られている、品質安定
ボイラ	B	

- 競争力の記入方法
- A：国内市場で優位にあり、輸出競争力あり
 - B：国内市場で優位にある
 - C：他社とほぼ同等
 - D：国内市場で劣位にある
 - E：国内市場でも極めて劣っている

15 技術開発について

製品系列の拡大、製品開発・改良、技術改善、技術力強化等にはどのような施策・手段が有効と考えますか。括弧内に貴社で考えられる順序を1から記入してください。

- (1) 自社独自の技術開発
 (3) 関連企業同志の交流、協力、協同開発
 (2) 大学・研究所による指導、共同研究
 (7) 日本の技術専門家による指導
 (日本は、専門技術者派遣による無償の海外技術支援制度があります)
 (4) 技術力のある専門メーカーへの委託
 (6) 外部専門技術者による特定生産技術等の指導 (例えば日本の海外技術援助制度の利用)
 (5) 技術導入
 (8) 新製品、新技術の情報入手の容易化
 (9) その他：(具体的に記述ください))

新技術の情報はどこから入手していますか (複数回答で○印を記入)

- (○) 業界団体、展示会、雑誌など、
 (○) 大学、研究期間
 () 先進企業、外資系企業のカタログなど技術資料
 () 国内・国外コンサルタント
 () その他[]

16 長期計画

主要製品の今後の生産計画があれば示して下さい。また、新規に開発予定の製品があればそれも記載してください。(改訂版回答より転記)

製品名/年度	2001	2005	2010	2015
製品A ボイラ	<u>100台</u>	<u>250台</u>	<u>400台</u>	<u>600台</u>
製品B 温水ボイラ	<u>10台</u>	<u>20台</u>	<u>40台</u>	<u>80台</u>
製品C 破砕機	<u>120台</u>	<u>150台</u>	<u>200台</u>	<u>250台</u>
製品D 圧力機	<u>700t</u>	<u>700t</u>	<u>800t</u>	<u>850t</u>
製品E 水工	<u>1500t</u>	<u>2000t</u>	<u>2500t</u>	<u>3000t</u>
製品F	_____	_____	_____	_____
製品G	_____	_____	_____	_____

18. 人材獲得、人材育成

1) 従業員の募集方法を下欄に○印で記入ください（複数回答）

() : 新聞などへの広告

() : 政府に依頼

() : 大学、専門学校等学校に依頼

() : 従業員子弟など知り合いの関係者から選別

() : その他[]

2) 貴社で現在不足している人材と必要な技能種別・能力を下欄に記載ください。

技術者：ボイラ設計、メカトロニクス化

管理者：短大以上の学歴を持つ財務担当

専門技能を有する事務職員、

専門技能を有する作業員：

3) 実施している従業員の教育方法について下欄に○印で記入ください（複数回答）

() : 外部研修機関に委託

() : 大学、研究所に派遣または委託

() : 企業内教育

() : その他[]

19 製品販売量の増加施策

製品の販売を増加し企業を発展させるために、重要な施策を下記より選んで重要度の順に

1、2、3、・・・の数字を記入してください。

(1) : 国内新規顧客の開拓

(8) : 新規輸出先、外資系企業顧客の開拓

(4) : 宣伝販売活動をもっと強力に行う

(6) : 製品の種類を増やす

(5) : 技術水準の高い新製品を開発する

(2) : 製品の品質を高める

(7) : ISO9000の取得

(3) : 製品の原価を下げる

(9) : 製品の納期を短くする

(10) : その他[]

20 立地条件

貴社が韶関市に立地している有利点、不利点を記入してください。

当社が主に鈹山機械、x x、木工、ボイラ製品を生産している。韶関で工場を作るのが適当だと思う。立地選択もとてもよかった。ただし、水源が割合に乏しい。

21 外部専門企業の活用

現在貴社内で行っている業務の中で、自社内で行うには効率が悪かったり技術力が不十分であったり、適当な委託先があればそちらに委託した方が有利と考える業務があれば、下記（ ）内に○印を記入ください。また、委託する際の条件などが有れば、右側の欄に記入ください。

() : 製品輸送

(○) : 鋳造

(○) : 鍛造

(○) : 機械加工

() : 表面処理 (メッキ、塗装)

() : 熱処理

() : 組立

() : 計量器、測定器の校正

() : その他 []

() : その他 []

() : その他 []

22 環境保全

貴社の産業廃棄物の種類と1999年の年間排出量を記載してください。

廃水

廃ガス :

煤塵

粉塵

固形廃棄物

その他の有害物質 : []

市の排出基準に適合しない排出物がある場合は、その種類と排出基準に適合させるための今後の対策計画を記載してください。

23 労働安全

過去5年間の労働災害の実績 (件数) を記入してください。

	1996	1997	1998	1999	2000
労働災害の種類					
1					
2.					
3					

24. 企業の問題点（自由記述）（6/21ヒアリング）

国持株会社なので国有企業の体質温存

定年退職者、内退者への支払額が大きい。年額100万元以上

良い人材が居着かない。良い人材が入社せず、また、レベルが上がると南方に行く。国有企業に個人能力を発揮させる環境が無い。昔あった福祉の恩典も無くなった。

台湾との合資正久ボイラ工場の合資契約が来年切れる。その後の対応策が必要

25 企業の発展施策（自由記述）

1) 自社で行う施策

2) 市政府乃至外部に対する要望

ご協力、大変ありがとうございました。

診断企業アンケート（補足）

企業名：韶關遠大機械有限公司

1 人員過不足

2000年末の従業員中余剰人員は何人ですか

2000年に在籍している従業員数は342名で、余っている人員は67名です。

2 販売施策**2.1 省沿海部工業発展地域への販売**

2000年の販売実績（万元）、今後の可能性、必要施策

2000年の売上は1542万元でした。

2.2 販売増強施策

新規顧客開拓、輸出先・外資系企業開拓、広告宣伝の強化が販売量を増やす有力な手段と考えられる場合、貴企業における上記事項の現状・問題点・対策

- ① もっと多くの代理店を見つけ、点から面へ、国内の新しい顧客を開発する。
- ② 製品の輸出が（特に東南アジア地域へ）できるように積極的に努力する。

2.3 WTO 加盟

中国のWTO加盟により企業の業績にどのような影響があると考えていますか。

製品ごとに影響が異なる場合は製品別に回答してください。

- (1) 輸入品または外資系企業の製品価格が下がり競争が激しくなる。
間違いなく激しくなる。
- (2) 輸入材料・部品価格が下がり、製品の原価が下がる。
特にボイラについて、輸入部品の値段が下がると、製品のコストも下がるでしょう。
- (3) 輸出が増える。
機会が大きくなるはず。
- (4) 国内需要が増え販売量増が期待できる。
とは限らない。
- (5) その他

3 財務・経営指標

3.1 財務指標

(1) 主要財務指標

表3.1 主要財務指標(2000年) (%)

項目	計算式	比率
総資本利益率	利潤総額(経常利益) / 総資産	-9.4%
株主資本利益率(自己資本利益率)	利潤総額 / 所有者權益計(資本の部計)	-18.6%
売上高利益率	利潤総額 / 売上高	-37.2%
流動比率	流動資産 / 流動負債	98.6%
固定長期適合率	固定資産 / (固定負債 + 所有者權益計)	58.6%
資産負債比率	負債計 / 資産計	52.7%
借入金対売上高比率	(長期借入金 + 短期借入金) / 売上高	208.9%
支払金利対売上高比率	支払金利 / 売上高	8.1%

(2) 企業の退職年金負担額

2000年の退職年金合計負担額 [310千万、820千元、其の中に定年者の医療費は420千万]

(3) 一人当たり指標 (2000年)

表3.2 一人当たり指標 (2000年) (元)

項目	計算式	金額
一人当たり売上高	年売上高 / 勤務人員合計	37,711
一人当たり付加価値	年間付加価値総額(*) / 勤務人員合計	16,077
一人当たり人件費	年間人件費合計 / 勤務人員合計	8,344
一人当たり給料	年間給料額合計 / 勤務人員合計	7,319

* 年間付加価値総額は(年売上高-直接材料費)による概数である。

* 勤務人員合計は退職年金支給者を除く。

以下の下記項目に記入してください。

1. 企業概要

企業名称 広東省韶關衆力發電設備有限公司
 所在地 広東省韶關市十里亭
 電話／FAX Tel 0751-8858463 Fax 0751-8852943
 代表者名 吳建文
 資本金 1438万元
 所有形態（株式会社の場合主要株主の株保有比率） 集体有限公司
 設立時期 2000年2月
 事業内容 発電設備製品、アルミニウム鋳物の設計、製造、販売

2 企業規模

敷地面積／建屋面積 敷地 21万 m² 建屋 14万 m²
 期末人員

人員区分	1998年末	1999年末	2000年末	2001年末計画
直接工人員	/	/	199/54	228/60
間接工人員	/	/	146/123	166/128
生産補助部門人員	/	/	20/9	20/10
技術部門人員	/	/	40/12	47/12
販売部門人員	/	/	14/	14/
管理者人員	/	/	42/16	44/17
管理部門人員	/	/	7/12	7/12
勤務人員合計	/	/	468/226	526/239
定年退職者	/	/	/	/
内部退職者	/	/	/	/
長期欠勤者	/	/	/1	/1
退休人員合計	/	/	/	/

（注・上記の人員区分の範囲）人数記載法：男性人数／女性人数

間接工人員 検査・運搬雑役・治工具製作・機械設備修理・図面管理
 生産補助部門人員 資材・生産・資材倉庫
 技術部門人員 製品開発・設計・生産技術
 販売部門人員 販売員・製品倉庫
 管理部門人員 総務・財務・人事労務

3. 組織と職務

企業全体の組織（上部機関、下部組織を含む）、各組織の担当業務、組織毎の人員の判る組織図を提出ください。

4 業績推移（万元）

	1998	1999	2000	2001(計画)
生産高	_____	_____	4245	8000
売上高(増値税不含)	_____	_____	4752	7000
損益	_____	_____	8.5	200

5 主要製品の開発年度と売上高構成

製品名 (A 発電設備) (B アルミダイキャスト製品) (C _____) (D _____) (E _____)

年度別製品別売上高構成比（万元）

製品名/年度	開発年度	1998	1999	2000	2001(計画)
製品A	年	_____	_____	4680	7000
製品B	年	_____	_____	72	200
製品C	年	_____	_____	_____	_____
製品D	年	_____	_____	_____	_____
製品E	年	_____	_____	_____	_____

6 マーケットの状況

過去3年の主要製品の販売市場について省内、省外、輸出の内訳を記入してください。

	1998年			1999年			2000年		
	省内	省外	輸出	省内	省外	輸出	省内	省外	輸出
製品A	_____ %	_____ %	_____ %	_____ %	_____ %	_____ %	70%	30%	0 %
製品B	_____	_____	_____	_____	_____	_____	50	50	0
製品C	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____
製品D	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____
製品E	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____

主要製品の国内市場占有率はどのくらいですか。

1999年国内市場占有率

製品A	_____
製品B	_____
製品C	_____
製品D	_____
製品E	_____

主要製品の主要競争相手の企業名を記入してください。

製品A	_____	_____	_____
製品B	_____	_____	_____
製品C	_____	_____	_____
製品D	_____	_____	_____
製品E	_____	_____	_____

主要製品1999年販売価格の1995年の販売価格に対する比率を%で記入してください。

製品A (1999価格/1995価格) %
 製品B (1999価格/1995価格) %
 製品C (1999価格/1995価格) %
 製品D (1999価格/1995価格) %
 製品E (1999価格/1995価格) %

過去3年の主要製品の品質に対する顧客からの苦情、修理依頼件数はどのくらいですか。

	1998年	1999年	2000年
製品A	_____	_____	_____
製品B	_____	_____	_____
製品C	_____	_____	_____
製品D	_____	_____	_____
製品E	_____	_____	_____

販売ルートで、工場直接（直販）と販売会社経由とでは、その額と比率はどの位ですか。

直販 . 100 %、販売会社経由 : 0 %

販売のための市場・顧客情報の入手方法を○印で記入してください（複数回答）

- () 雑誌、新聞、インターネット
 () 商社、代理店からの情報
 () 現地の自社営業所からの情報
 (○) 営業担当者の顧客訪問からの情報
 () 政府、政府系機関からの情報
 (○) その他[_____]

販売代金の決済方法について2000年の実績を下表に記入ください。

販売ルート	売上高(万元)	現金	手形	三角債による 支払い	その他
国内販売	4752	0%	100%	%	%
輸出	0	0%	0%	0%	0%

7. 主要設備一覧

名 称	台数	メーカー名	主要 性能	製造年	年間稼働時間
鑄造設備					
無し					
鍛造設備					
無し					
溶接設備					
Co2ガス保護溶接機	9台	天津市溶接機工場	良好	95～01	
M2-1250自動覆光溶接機	1台	上海永新溶接機工場	良好	2000年	
機械設備					
たて旋盤	11台	チチハル/武漢	良好	65～95	
横旋盤	50台	日本/瀋陽工作機	良好	71～93	
ホール盤	10台	武漢重機工場	良好	71～93	
研削盤	15台	上海工作機工場	良好	71～91	
ドリルマシン	15台	イタリア/中捷工場	良好	70～90	
熱処理設備					
751KW箱型炉 (RJX-75-9)	1台	天津電気炉工場	良好	1975年	
45KW箱型炉 (RIX45-9)	1台	天津電気炉工場	良好	1969年	
45KW箱型炉 (X-45)	1台	上海新業機械工	良好	1960年	
150デ無酸素焼鈍装置	1台	韶関市省エネルギー	良好	1991年	
表面処理設備					
無し					
組立設備					
無し					
品質保証設備					
10Tダイナミックバランス	1台	イタリア	良好	1965年	
磁気探傷機 (IC-4000)	1台	上海探傷機工場	良好	1976年	
その他設備					
クレーン	30台	大連/広州機械工場	良好	72～98	
スリーロールベンダ20/50	2台	人原/第一重機工場	良好	83～97	

8. 電算機・情報技術利用状況

利用分野		利用の有(○)無(×)	使用台数	専従人員	使用ソフト
財務管理		○			
在庫管理		×			
原価管理		×			
設計管理		○			
生産管理		×			
(人事・賃金管理)		○			
()					
CAD		○			
CAM, NC		○			
インターネット 利用	宣伝・販売	○			
	調達	×			

9 財務諸表

1998～2000年の損益計算書、貸借対照表、製造原価報告書のコピーを提出下さい。

また下の表に記入してください。

9-1 要約貸借対照表

(単位：万元)

		1998決算	1999決算	2000決算	2001予算
借	現金・預金			213	200
	売掛金・受取手形			1663	1500
	棚卸資産			3139	3500
	<内訳>				
	材 料 (原材料・購入部品)			435	800
	仕掛品 (中間製品を含む)			2666	2500
	製 品 (完成品)			38	200
	その他流動資産			432	400
流動資産 計			5447	5600	
方	有形固定資産			8067	8000
	<内訳>				
	建物			2776	2700
	機械・装置			3891	3800
	その他			124	300
	投資等				
	繰延資産			1276	1200
	その他				
固定資産 計			8067	8000	
資産 合計			13514	13600	
貸	短期借入金			500	1100
	買掛金			519	500
	未払金・未払費用			4425	4000
	その他流動負債			737	700
	流動負債 計			6181	6300
	長期借入金			16	0
	その他固定負債			2363	2200
	固定負債 計			2379	2200
負債 合計			8560	8500	
方	資本金			1438	1438
	資本準備金			3507	3507
	利益剰余金			9	155
	資本 合計			4954	5100
	負債・資本 合計			13514	13600

9-2 損益計算書・原価内訳書

(単位：万元)

	1998決算	1999決算	2000決算	2001予算
売上高			4752	7200
売上原価			2984	5150
材料費			1726	3140
外注加工費			460	680
直接員人件費			337	550
間接員人件費			89	150
減価償却費			203	380
動力費			153	250
その他製造費用			19	80
仕掛品増減			+422	-166
製品増減			-42	+162
(増 +、減：△)				
業務利益			1768	2050
売上税			19	65
販売費用			310	350
人件費			46	60
その他経費			264	290
管理費用			1458	1420
人件費			392	400
その他経費			1066	1020
財務費用			12	80
営業損益			-31	135
営業外損益			40	10
経常(税引き前)損益			9	145
所得税			3	48
純損益			6	97

(注) 人件費＝給料＋福利費

9-3. 賃金、労働生産性(1999年)

在職従業員平均賃金(元)

労働生産性(元/人)：

10 製品の性能

主要製品についての最新のカタログまたは技術説明資料を提出下さい。

11 製品工程図

主要製品の生産工程図を製品毎に添付してください。

12. 生産・購買・外注

- 1) 貴社製品の生産形態・受注生産 (%) 見込み生産 (%) その他 (%)
 2) 主な購入材料・部品についての2000年の実績を下表に記入ください。

材料・部品名	調達金額	調達地域(省内、省外、外国)	調達金額推移
双ガラス系外皮線	25500/トン	江蘇省	0.3%
銅板?	26000/トン	江蘇省	0.115%
鋳銅品	31000/トン	広州	0.48%
鋳造アルミニウム品	23000/トン	広州	1.52%
黒染め円角ボルト?	0.94元/本	韶関	15%
			%
			%
			%

購入先の選定理由を○印により記載ください(複数回答)

- 品質がよい。(○) 価格が安い:(○) 納期が安定:(○) ISO9000取得:(○)
 近い場所にある:()

購入代金の支払方法について下欄に2000年の実績の構成比率(%)を記載ください。

- 現金:(%) 手形:(%) 三角債による:(%) その他:(%)

- 3) 主な外注加工についての2000年の実績を下表に記入ください。

外注加工の種類(例:塗装、メッキ)	外注金額	外注地域
主軸焼鈍し	220/トン	市内
調質品	1.5元/kg	市内
焼鈍し品	1元/kg	市内

外注加工先の選定理由を○印により記載ください(複数回答)

- 品質がよい:(○) 価格が安い:(○) 納期が安定:(○) ISO9000取得:()
 近い場所にある:(○)

外注代金の支払方法について下欄に2000年の実績の構成比率(%)を記載ください。

- 現金(%) 手形:(%) 三角債による(%) その他:(%)

13. 技術の重要度・優劣度

顧客に満足される良い製品を作るために、下記項目中非常に重要な項目については◎を、重要な項目については○を記入し、また、これらの項目での貴社のレベルを他社と比較して優劣度の欄に記入し、その内容、理由などを簡単に記載してください。

項目	重要度	優劣度	説明
1) 原材料の品質	◎	C	
2) 鑄造工程			
3) 鍛造工程			
4) 機械加工工程	◎	C	
5) 熱処理工程	○	C	
6) 溶接工程	◎	C	
7) 表面処理			
8) 組立工程			
9) 開発・設計			
10) 治具・金型	○	C	
11) 品質管理	○	C	
12) その他			

優劣度の記入方法：A：国際的先進レベル

B：国内競合他社に比べて優れている

C：国内競合他社とほぼ同等

D：国内競合他社に比べてやや劣っている

E：国内競合他社に比べて劣っている

14. 主要製品の競争力

貴社の主要製品の他社との競争力についてどのようにお考えですか。

製品名	競争力	説明（優劣点、有力競合相手等）
発電設備製品	B	

競争力の記入方法：A・国内市場で優位にあり、輸出競争力あり

B：国内市場で優位にある

C・他社とほぼ同等

D 国内市場で劣位にある

E 国内市場でも極めて劣っている

15. 技術開発について

製品系列の拡大、製品開発・改良、技術改善、技術力強化等にはどのような施策・手段が有効と考えますか。括弧内に貴社で考えられる順序を1から記入してください。

- (1) 自社独自での技術開発
 (3) 関連企業同志の交流、協力、協同開発
 (4) 大学・研究所による指導、共同研究
 (7) 日本の技術専門家による指導
 (日本は、専門技術者派遣による無償の海外技術支援制度があります)
 (5) 技術力のある専門メーカーへの委託
 (8) 外部専門技術者による特定生産技術等の指導 (例えば日本の海外技術援助制度の利用)
 (2) 技術導入
 (6) 新製品、新技術の情報入手の容易化
 (9) その他 (具体的に記述ください))

新技術の情報はどこから入手していますか (複数回答で○印を記入)

- (○) 業界団体、展示会、雑誌など、
 () 大学、研究期間
 () 先進企業、外資系企業のカatalogなど技術資料
 () 国内・国外コンサルタント
 (○) その他 []

16. 長期計画

主要製品の今後の生産計画があれば示して下さい。また、新規に開発予定の製品があればそれも記載して下さい。

製品名/年度	2001	2005	2010	2015
製品A	_____	_____	_____	_____
製品B	_____	_____	_____	_____
製品C	_____	_____	_____	_____
製品D	_____	_____	_____	_____
製品E	_____	_____	_____	_____
製品F	_____	_____	_____	_____
製品G	_____	_____	_____	_____

17. 企業改造の実績と計画

下記項目について1996年以降の改革、開発の実施内容と2005年までの計画を記載して下さい。

企業改造項目	1996年から現在までの実施項目	現在から2005年迄の計画項目
1. ブランド商品の創出		
2. 技術改造		
3. 従業員の意識改革		
1) 管理者		
2) 従業員		
4. 企業構造改革		
(株式会社化、民営化など)		一年の内に株式制への体制転換を実施できるように
5. 品質向上		
6. 原価低減		2001年の内にISO9000/2000版の認定審査がパスできるように
7. 負債・三角債の削減		
8. その他		

18. 人材獲得、人材育成

1) 従業員の募集方法を下欄に○印で記入ください（複数回答）

- 新聞などへの広告
 政府に依頼
 大学、専門学校等学校に依頼
 従業員子弟など知り合いの関係者から選別
 : その他[みずから大学、技術学校に行つて、募集する。
]

2) 貴社で現在不足している人材と必要な技能種別・能力を下欄に記載ください。

- 技術者
 管理者 .
 専門技能を有する事務職員：
 専門技能を有する作業員：

3) 実施している従業員の教育方法について下欄に○印で記入ください（複数回答）

- ・外部研修機関に委託
 大学、研究所に派遣または委託
 : 企業内教育
 : その他[]

19 製品販売量の増加施策

製品の販売を増加し企業を発展させるために、重要な施策を下記より選んで重要度の順に1、2、3、・・・の数字を記入してください。

- (1) : 国内新規顧客の開拓
 (9) ・新規輸出先、外資系企業顧客の開拓
 (3) ・宣伝販売活動をもつと強力に行う
 (7) ・製品の種類を増やす
 (2) ・技術水準の高い新製品を開発する
 (4) ・製品の品質を高める
 (5) IS09000の取得
 (8) ・製品の原価を下げる
 (6) : 製品の納期を短くする
 (10) : その他[]

20 立地条件

貴社が韶関市に立地している有利点、不利点を記入してください。

21. 外部専門企業の活用

現在貴社内で行っている業務の中で、自社内で行うには効率が悪かったり技術力が不十分であったり、適当な委託先があればそちらに委託した方が有利と考える業務があれば、下記（ ）内に○印を記入ください。また、委託する際の条件などがあれば、右側の欄に記入ください。

() : 製品輸送

(○) : 鋳造

() : 鍛造

() : 機械加工

() : 表面処理 (メッキ、塗装)

() : 熱処理

() : 組立

(○) : 計量器、測定器の校正

() : その他 []

() : その他 []

() : その他 []

22. 環境保全

貴社の産業廃棄物の種類と1999年の年間排出量を記載してください。

廃水 :

廃ガス :

煤塵・

粉塵

固形廃棄物 :

その他の有害物質 []

市の排出基準に適合しない排出物がある場合は、その種類と排出基準に適合させるための今後の対策計画を記載してください。

23 労働安全

過去5年間の労働災害の実績(件数)を記入してください。

	1996	1997	1998	1999	2000
労働災害の種類					
1.					
2.					
3.					

24. 企業の問題点（自由記述）

- ① 企業負担は依然として存在し、資金に余裕がない。
- ② 品質管理の更なる向上が必要。
- ③ 従業員の思想・観念および素質の向上が必要。

25. 企業の発展施策（自由記述）

1) 自社で行う施策

- ① 従業員の意識転換・素質アップさせるため、研修と教育を強力に
- ② 企業の内部管理を強力に、厳しく要求し、審査・検定を強力に

2) 市政府乃至外部に対する要望

ご協力、大変ありがとうございました。

診断企業アンケート（補足）

企業名：広東省韶關衆力發電設備有限公司

1 人員過不足

2000年末の従業員中余剰人員は何人ですか

2000年末余剰人員無し・

2 販売施策

2.1 省沿海部工業発展地域への販売

2000年の販売実績（万元）、今後の可能性、必要施策

製品は殆ど山の辺鄙なところ向けになっているので、省の沿海地区に対する販売が少ない。

2.2 販売増強施策

新規顧客開拓、輸出先・外資系企業開拓、広告宣伝の強化が販売量を増やす有力な手段と考えられる場合、貴企業における上記事項の現状・問題点・対策

殆どのお客さんは国内にいる。水力発電機設備は国内で専用製品になっているし、わが社の製品は同じ業界にある程度の知名度があり、メーカーとユーザの間におたがいに知っている為、製品に対する広告は少ない。今後販売者は各地の水力発電管理部門及び水力設計院との交流を強めた上、ユーザからの情報を把握し、積極的にユーザに製品の促販を行う。

2.3 WTO 加盟

中国のW TO加盟により企業の業績にどのような影響があると考えていますか。

製品ごとに影響が異なる場合は製品別に回答してください。

- (1) 輸入品または外資系企業の製品価格が下がり競争が激しくなる。
- (2) 輸入材料、部品価格が下がり、製品の原価が下がる。
- (3) 輸出が増える。
- (4) 国内需要が増え販売量増が期待できる。
- (5) その他

3 財務・経営指標

3.1 財務指標

(1) 主要財務指標

表3.1 主要財務指標(2000年) (%)

項目	計算式	比率
総資本利益率	利潤総額(経常利益) / 総資産	0.06
株主資本利益率(自己資本利益率)	利潤総額 / 所有者權益計(資本の部計)	0.17
売上高利益率	利潤総額 / 売上高	0.18
流動比率	流動資産 / 流動負債	88.13
固定長期適合率	固定資産 / (固定負債 + 所有者權益計)	76.16
資産負債比率	負債計 / 資産計	63.34
借入金対売上高比率	(長期借入金 + 短期借入金) / 売上高	10.86
支払金利対売上高比率	支払金利 / 売上高	0.25

(2) 企業の退職年金負担額

2000年の退職年金合計負担額 [0 千元]

(3) 一人当たり指標 (2000年)

表3.2 一人当たり指標 (2000年) (元)

項目	計算式	金額
一人当たり売上高	年売上高 / 勤務人員合計	68,377
一人当たり付加価値	年間付加価値総額(*) / 勤務人員合計	40,051
一人当たり人件費	年間人件費合計 / 勤務人員合計	10,660
一人当たり給料	年間給料額合計 / 勤務人員合計	9,581

* 年間付加価値総額は(年売上高-直接材料費)による概数である。

* 勤務人員合計は退職年金支給者を除く。

以下の下記項目に記入してください。

1 企業概要

企業名称 広東億能電力設備株式有限公司韶関変圧器工場
 所在地 広東韶関北江区聆韶路20号
 電話／FAX Tel 0751-8883135 Fax 0751-8883135
 代表者名 張 錦銘
 資本金 1534万元
 所有形態（株式会社の場合主要株主の株保有比率）韶関市国有資産管理局32.86%
社内従業員16.44%、法人 50.7%
 設立時期 1965年8月9日
 事業内容 各種類の電力変圧器の生産と販売

2 企業規模

敷地面積／建屋面積 敷地 59396 m² 建屋 48405 m²
 期末人員 386人

人員区分	1998年末	1999年末	2000年末	2001年末計画
直接工人員	/	/	/	/
間接工人員	/	/	/	/
生産補助部門人員	/	6/7	7/5	/
技術部門人員	/	60/22	56/22	/
販売部門人員	/	25/4	25/4	/
管理者人員	/	13/8	11/2	/
管理部門人員	/	7/6	7/5	/
勤務人員合計	/	420	386	/
定年退職者	/	114	59/61	/
内部退職者	/	59	70	/
長期欠勤者	/	/	/	/
退休人員合計	/	117	123	/

（注：上記の人員区分の範囲）人数記載法：男性人数／女性人数

間接工人員 検査・運搬雑役・治工具製作・機械設備修理・図面管理
 生産補助部門人員 資材・生産・資材倉庫
 技術部門人員 製品開発・設計・生産技術
 販売部門人員 販売員・製品倉庫
 管理部門人員 総務・財務・人事労務

3 組織と職務

企業全体の組織（上部機関、下部組織を含む）、各組織の担当業務、組織毎の人員の判る組織図を提出ください。

4. 業績推移 (万元)

	1998	1999	2000	2001(計画)
生産高	2650	3562	4065	4500
売上高(増値税不含)	3788.6	3769.3	4007.3	4500
損益	-179.5	-110.1	4.7	9

5. 主要製品の開発年度と売上高構成

製品名 (A 油浸変圧器) (B 乾式変圧器) (C 全密封変圧器) (D 組立式変圧器) (E _____)

年度別製品別売上高構成比 (万元)

製品名/年度	開発年度	1998	1999	2000	2001(計画)
製品A	年	3441	3429	3500	
製品B	年	348	269	500	
製品C	2000年				
製品D	2000年				
製品E	年				

6. マーケットの状況

過去3年の主要製品の販売市場について省内、省外、輸出の内訳を記入してください。

	1998年			1999年			2000年		
	省内	省外	輸出	省内	省外	輸出	省内	省外	輸出
製品A	70%	30%	%	68%	32%	%	%	%	%
製品B	100%			100%					
製品C									
製品D									
製品E									

主要製品の国内市場占有率はどのくらいですか。

1999年国内市場占有率

製品A	_____
製品B	_____
製品C	_____
製品D	_____
製品E	_____

主要製品の主要競争相手の企業名を記入してください。

製品A	乾式変圧器工場	仏山変圧器工場	東莞変圧器工場
製品B	順徳特種変圧器工場		
製品C	開平変圧器工場		
製品D	増成変圧器工場		
製品E			

主要製品1999年販売価格の1995年の販売価格に対する比率を%で記入してください。

製品A (1999価格/1995価格)	%
製品B (1999価格/1995価格)	80 %
製品C (1999価格/1995価格)	%
製品D (1999価格/1995価格)	%
製品E (1999価格/1995価格)	%

過去3年の主要製品の品質に対する顧客からの苦情、修理依頼件数はどのくらいですか。

	1998年	1999年	2000年
製品A	81	72	77
製品B	_____	_____	_____
製品C	_____	_____	_____
製品D	_____	_____	_____
製品E	_____	_____	_____

販売ルートで、工場直接（直販）と販売会社経由とでは、その額と比率はどの位ですか。

直販 : _____%、販売会社経由 : _____%

販売のための市場・顧客情報の入手方法を○印で記入してください（複数回答）

- 雑誌、新聞、インターネット
 商社、代理店からの情報
 現地の自社営業所からの情報
 業担当者の顧客訪問からの情報
 政府、政府系機関からの情報
 その他[_____]

販売代金の決済方法について2000年の実績を下表に記入ください。

販売ルート	売上高(万元)	現金	手形	三角債による 支払い	その他
国内販売	4000	8%	90%	2%	%
輸 出	0	%	%	%	%

7 主要設備一覧

名 称	台数	メーカー名	主要 性能	製造年	年間稼働時間
鑄造設備					
_____	_____	_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____	_____	_____
鍛造設備					
_____	_____	_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____	_____	_____
溶接設備					
溶接ロボット	1	ドイツ		1997年	
サイリスタ直流アルゴン溶接	4	広州		2000年	
Bx3-500	68	株洲溶接機工場			
機械設備					
普通旋盤	6				
ラジアルブール盤	9				
平面研削盤	2	杭州工作機工場		82.5	
立てキャスト機?	1	広州電力設備工場		91.4	
_____	_____	_____	_____	_____	_____
熱処理設備					
_____	_____	_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____	_____	_____
表面処理設備					
_____	_____	_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____	_____	_____
組立設備					
600横カッター		西安自動化研究所		1994年	
50m ³ 真空ベークハウス		北京自動化研究所		1996年	
_____	_____	_____	_____	_____	_____
品質保証設備					
耐圧試験台	1	武漢漢陽区電気工場			
_____	_____	_____	_____	_____	_____
その他設備					
ウェービネスフリング成型	1	常州銅線工場		2000年	
キャスト設備		ドイツ		1996年	

8. 電算機・情報技術利用状況

利用分野		利用の有(○)無(×)	使用台数	専従人員	使用ソフト
財務管理		○	2	2	用友
在庫管理		×			
原価管理		×			
設計管理		×			
生産管理		×			
()					
()					
CAD		○	4	4	
CAM, NC		×			
インターネット 利用	宣伝・販売	○			
	調達				

9 財務諸表

1998～2000年の損益計算書、貸借対照表、製造原価報告書のコピーを提出下さい。

また下の表に記入してください。

9-1 要約貸借対照表

(単位：万元)

		1998決算	1999決算	2000決算	2001予算
借	現金・預金	442.8	127.0	31.4	
	売掛金・受取手形	526	573.5	639.1	
	棚卸資産	2794.7	2495.1	1582.5	
	<内訳>				
	材 料 (原材料・購入部品)	416.6	494	383	
	仕掛品 (中間製品を含む)	433.7	394.8		
	製 品 (完成品)	1944.5	1606.2	1199.5	
	その他流動資産				
	流動資産 計	4982.1	3574.5	3416	
	方	有形固定資産	2484.1	2269.7	2155.2
<内訳>					
建物					
機械・装置					
その他					
投資等					
繰延資産		196	147	98	
その他					
固定資産 計	2484.1	2269.7	2155.2		
資産 合計	7917.8	7642.6	7387.6		
貸	短期借入金	755.3	753.3	743.7	
	買掛金	1608.3	1820	1588.1	
	未払金・未払費用				
	その他流動負債			138	
	流動負債 計	3926.2	3750.4	3545.3	
方	長期借入金	495	495	445	
	その他固定負債				
	固定負債 計	650.5	650.5	600.5	
	負債 合計	4576.7	4400.9	4145.8	
方	資本金				
	資本準備金				
	利益剰余金				
	資本 合計	3341.1	3241.7	3241.7	
負債・資本 合計	7917.8	7642.6	7387.6		

9-2 損益計算書・原価内訳書

(単位：万元)

	1998決算	1999決算	2000決算	2001予算
売上高	3788.6	3769.3	4007	
売上原価	3289.8	3147.5	3260	
材料費				
外注加工費				
直接員人件費				
間接員人件費				
減価償却費	170.2	165.4	145	
動力費				
その他製造費用				
仕掛品増減				
製品増減				
(増 +、減 △)				
業務利益	498.8	621.8	747	
売上税				
販売費用	323.6	315.7	262	
人件費	2.8	2.5	1.9	
その他経費			260	
管理費用	178.5	301.4	352	
人件費	103	129	141.2	
その他経費				
財務費用	149.2	87.6	99.2	
営業損益	-179.5	-110.1	4.7	
営業外損益	0	0	0	
経常(税引き前)損益			4.7	
所得税	0	0	0	
純損益			4.7	

(注) 人件費＝給料＋福利費

9-3 賃金、労働生産性(1999年)

在職従業員平均賃金(元) . 6583

労働生産性(元/人)・105311

10 製品の性能

主要製品についての最新のカタログまたは技術説明資料を提出下さい。

11 製品工程図

主要製品の生産工程図を製品毎に添付してください。

12 生産・購買・外注

- 1) 貴社製品の生産形態：受注生産（ 50%）見込み生産（ 50%）その他（ 0%）
 2) 主な購入材料・部品についての2000年の実績を下表に記入ください。

材料・部品名	調達金額	調達地域(省内、省外、外国)	調達金額推移
けい素鋼板	1100万元	省内45% 省外55%	10%
鋼材	87万元	省内	3.5%
銅線材	750万元	省内	1.5%
油	200万元	省内	5%
スイッチ	50万元	省内	5%
絶縁ボール紙	51万元	省内	2%
			%
			%

購入先の選定理由を○印により記載ください（複数回答）

品質がよい・（○） 価格が安い・（○） 納期が安定：（○） ISO9000取得・（ ）
 近い場所にある（○）

購入代金の支払方法について下欄に2000年の実績の構成比率（%）を記載ください。

現金・（ 0%） 手形・（ 100%） 三角債による：（ %） その他・（ %）

- 3) 主な外注加工についての2000年の実績を下表に記入ください。

外注加工の種類（例・塗装、メッキ）	外注金額	外注地域
粉末プレス	¥7000-	韶関地域
リベット溶接加工	¥70000-	韶関地域
鋳造	¥44000-	韶関地域

外注加工先の選定理由を○印により記載ください（複数回答）

品質がよい（○） 価格が安い：（○） 納期が安定：（○） ISO9000取得・（ ）
 近い場所にある：（○）

外注代金の支払方法について下欄に2000年の実績の構成比率（%）を記載ください。

現金：（ 0 %） 手形：（ 100 %） 三角債による：（ 0 %） その他：（ 0 %）

13 技術の重要度・優劣度

顧客に満足される良い製品を作るために、下記項目中非常に重要な項目については◎を、重要な項目については○を記入し、また、これらの項目での貴社のレベルを他社と比較して優劣度の欄に記入し、その内容、理由などを簡単に記載してください。

項目	重要度	優劣度	説明
1) 原材料の品質	◎	C	
2) 鑄造工程			
3) 鍛造工程			
4) 機械加工工程	○	C	
5) 熱処理工程			
6) 溶接工程	◎	C	
7) 表面処理	○	C	
8) 組立工程	◎	C	
9) 開発・設計	○	C	
10) 治具・金型	○	C	
11) 品質管理	○	C	
12) その他			

優劣度の記入方法：A：国際的先進レベル

B：国内競合他社に比べて優れている

C：国内競合他社とほぼ同等

D：国内競合他社に比べてやや劣っている

E：国内競合他社に比べて劣っている

14. 主要製品の競争力

貴社の主要製品の他社との競争力についてどのようにお考えですか。

製品名	競争力	説明（優弱点、有力競合相手等）
油浸変圧器	C	
乾式変圧器	C	
全密封変圧器	C	
組立式変圧器	C	

競争力の記入方法：A：国内市場で優位にあり、輸出競争力あり

B 国内市場で優位にある

C・他社とほぼ同等

D 国内市場で劣位にある

E・国内市場でも極めて劣っている

17 企業改造の実績と計画

下記項目について1996年以降の改革、開発の実施内容と2005年までの計画を記載して下さい。

企業改造項目	1996年から現在までの実施項目	現在から2005年迄の計画項目
1. ブランド商品の創出		
2. 技術改造		
3. 従業員の意識改革		
1) 管理者	1997年から従業員にISO9000管理システムを普及させてきた。	
2) 従業員		
4. 企業構造改革 (株式会社化、民営化など)		
5. 品質向上	1998年ISO9000認証の取得	
6. 原価低減		
7. 負債・三角債の削減		
8. その他		

18. 人材獲得、人材育成

1) 従業員の募集方法を下欄に○印で記入ください（複数回答）

- 新聞などへの広告
 政府に依頼
 大学、専門学校等学校に依頼
 従業員子弟など知り合いの関係者から選別
 .その他[]

2) 貴社で現在不足している人材と必要な技能種別・能力を下欄に記載ください。

技術者：設計、品質検査

管理者：

専門技能を有する事務職員：

専門技能を有する作業員・

3) 実施している従業員の教育方法について下欄に○印で記入ください（複数回答）

- : 外部研修機関に委託
 : 大学、研究所に派遣または委託
 : 企業内教育
 : その他[]

19 製品販売量の増加施策

製品の販売を増加し企業を発展させるために、重要な施策を下記より選んで重要度の順に1、2、3、・・・の数字を記入してください。

- 1) .国内新規顧客の開拓
 2) 新規輸出先、外資系企業顧客の開拓
 3) 宣伝販売活動をもっと強力に行う
 4) : 製品の種類を増やす
 5) 技術水準の高い新製品を開発する
 6) : 製品の品質を高める
 7) : IS09000の取得
 8) : 製品の原価を下げる
 9) : 製品の納期を短くする
 .その他[]

20 立地条件

貴社が韶関市に立地している有利点、不利点を記入してください。

21 外部専門企業の活用

現在貴社内で行っている業務の中で、自社内で行うには効率が悪かったり技術力が不十分であったり、適当な委託先があればそちらに委託した方が有利と考える業務があれば、下記（ ）内に○印を記入ください。また、委託する際の条件などが有れば、右側の欄に記入ください。

(○) : 製品輸送

() : 鑄造

() : 鍛造

() : 機械加工

() : 表面処理 (メッキ、塗装)

() : 熱処理

() : 組立

(○) : 計量器、測定器の校正

() : その他 []

() : その他 []

() : その他 []

22 環境保全

貴社の産業廃棄物の種類と1999年の年間排出量を記載してください。

廃水 : 36000^ト

廃ガス : 32万 m³

煤塵 : 無

粉塵 : 2112kg

固形廃棄物 : 無

その他の有害物質 : [無]

市の排出基準に適合しない排出物がある場合は、その種類と排出基準に適合させるための今後の対策計画を記載してください。

23 労働安全

過去5年間の労働災害の実績 (件数) を記入してください。

	1996	1997	1998	1999	2000
労働災害の種類					
1.					
2.					
3.					

24. 企業の問題点（自由記述）

- ① 生産資金が足りないので、材料が時期にかなって、入荷できず、これにより、納期遅れになる。
- ② オペレータの技術レベルが低く、責任感が足りないということは製品の品質に影響している。
- ③ 企業の負担が多きて、資金が足りないことで、企業生産設備の更新・改造は影響されている。

25 企業の発展施策（自由記述）

1) 自社で行う施策

2) 市政府乃至外部に対する要望

- ① 企業の負担を減らす。税金と財政の面から企業の生存と発展を支持する。
- ② 近代的な企業制度をつくる。多くのルートを利用して、融資をする。

ご協力、大変ありがとうございました。

以下の下記項目に記入してください。

1. 企業概要

企業名称 韶関市第二トラクター工場
 所在地 韶関市武江区新華南路
 電話／FAX Tel 0751-8766287 Fax 0751-8756446
 代表者名 李 榮龍
 資本金 510万元
 所有形態（株式会社の場合主要株主の株保有比率） _____
 設立時期 1969年5月
 事業内容 小型ハンドトラクター、農機部品、小型コンバイン、その他農業機械

2. 企業規模

敷地面積／建屋面積 敷地 7.5万 m² 建屋 4.1 m²
 期末人員 371 365 360 360

人員区分	1998年末	1999年末	2000年末	2001年末計画
直接工人員	150／81	148／82	150／82	158／80
間接工人員	5／21	5／20	4／19	4／19
生産補助部門人員	13／6	13／6	13／6	13／6
技術部門人員	24／5	24／5	24／5	24／5
販売部門人員	12／5	12／5	12／5	11／6
管理者人員	15／6	13／6	19／6	10／6
管理部門人員	3／6	3／6	3／6	3／6
勤務人員合計	222／130	218／128	216／129	223／128
定年退職者	4／7	2／2	3／3	5／5
内部退職者	6／13	6／13	7／8	5／4
長期欠勤者	／	／	／	／
退休人員合計	31／12	35／47	37／49	42／54

（注 上記の人員区分の範囲） 人数記載法：男性人数／女性人数

間接工人員 検査・運搬雑役・治工具製作・機械設備修理・図面管理
 生産補助部門人員 資材・生産・資材倉庫
 技術部門人員 製品開発・設計・生産技術
 販売部門人員 販売員・製品倉庫
 管理部門人員 総務・財務・人事労務

3. 組織と職務

企業全体の組織（上部機関、下部組織を含む）、各組織の担当業務、組織毎の人員の判る組織図を提出ください。

4 業績推移 (万元)

	1998	1999	2000	2001(計画)
生産高	<u>1237</u>	<u>1346</u>	<u>1623</u>	<u>1600</u>
売上高(増値税不含)	<u>1452</u>	<u>2010</u>	<u>2076</u>	<u>2000</u>
損益	<u>1</u>	<u>1.3</u>	<u>1.78</u>	<u>0</u>

5 主要製品の開発年度と売上高構成

製品名 (A DXハンドトラクター) (B 4L-0.5コンバイン) (C _____) (D _____) (E _____)

年度別製品別売上高構成比 (万元)

製品名/年度	開発年度	1998	1999	2000	2001(計画)
製品A	88年	_____	<u>1853.20</u>	<u>1703.6</u>	<u>1300</u>
製品B	98年	_____	<u>56.8</u>	<u>372.4</u>	<u>700</u>
製品C	年	_____	_____	_____	_____
製品D	年	_____	_____	_____	_____
製品E	年	_____	_____	_____	_____

6 マーケットの状況

過去3年の主要製品の販売市場について省内、省外、輸出の内訳を記入してください。

	1998年			1999年			2000年		
	省内	省外	輸出	省内	省外	輸出	省内	省外	輸出
製品A	<u>50%</u>	<u>50%</u>	_____ %	<u>40%</u>	<u>60%</u>	_____ %	<u>35%</u>	<u>75%</u>	_____ %
製品B	_____	_____	_____	<u>100%</u>	_____	_____	<u>100%</u>	_____	_____
製品C	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____
製品D	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____
製品E	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____

主要製品の国内市場占有率はどのくらいですか。

1999年国内市場占有率

製品A	_____
製品B	_____
製品C	_____
製品D	_____
製品E	_____

主要製品の主要競争相手の企業名を記入してください。

製品A	<u>安徽六安ハンドトラクター</u>	<u>広西南寧ハンドトラクター</u>	<u>広西容県ハンドトラクター</u>
製品B	_____	_____	_____
製品C	_____	_____	_____
製品D	_____	_____	_____
製品E	_____	_____	_____

主要製品1999年販売価格の1995年の販売価格に対する比率を%で記入してください。

製品A (1999価格/1995価格)	90.7 %
製品B (1999価格/1995価格)	%
製品C (1999価格/1995価格)	%
製品D (1999価格/1995価格)	%
製品E (1999価格/1995価格)	%

過去3年の主要製品の品質に対する顧客からの苦情、修理依頼件数はどのくらいですか。

	1998年	1999年	2000年
製品A	_____	_____	_____
製品B	_____	_____	_____
製品C	_____	_____	_____
製品D	_____	_____	_____
製品E	_____	_____	_____

販売ルートで、工場直接（直販）と販売会社経由とでは、その額と比率はどの位ですか。

直販 477.50万円 . ____23____%、販売会社経由 1598.50万円 : ____77____%

販売のための市場・顧客情報の入手方法を○印で記入してください（複数回答）

- 雑誌、新聞、インターネット
 商社、代理店からの情報
 現地の自社営業所からの情報
 営業担当者の顧客訪問からの情報
 政府、政府系機関からの情報
 その他[_____]

販売代金の決済方法について2000年の実績を下表に記入ください。

販売ルート	売上高(万円)	現金	手形	三角債による支払い	その他
国内販売	2075	35%	57%	8%	%
輸 出	177	%	100%	%	%

7 主要設備一覧

名 称	台数	メーカー名	主要 性能	製造年	年間稼働時間
鑄造設備					
鍛造設備					
溶接設備					
交流溶接機	8	広東溶接機工場	300A	87～98	
交流溶接機	8	広東溶接機工場	500A	87～98	
機械設備					
旋盤	14	広州、ボタン工作機	φ 320. φ 400	87-88	
箱型ボール盤	6	当社		88-96	
ホブ盤	3	重慶工作機工場	φ 500XM8	92-99	
フライス	2	北京第一工作機工場	320×1250	84-9	
熱処理設備					
高周波機	1	仏山電気炉工場	60KW	73年	
ガス浸炭炉	2	江西電気炉	60KW	79年	
箱型電機抵抗炉	4	江西電気炉	45KW	78年	
表面処理設備					
組立設備					
品質保証設備					
その他設備					

8 電算機・情報技術利用状況

利用分野		利用の有(○)無(×)	使用台数	専従人員	使用ソフト
財務管理		×			
在庫管理		×			
原価管理		×			
設計管理		○	1	1	
生産管理		×			
()					
()					
CAD		○	1	1	
CAM, NC					
インターネット 利用	宣伝・販売				
	調達				

9 財務諸表

1998～2000年の損益計算書、貸借対照表、製造原価報告書のコピーを提出下さい。

また下の表に記入してください。

9-1 要約貸借対照表

(単位・万元)

		1998決算	1999決算	2000決算	2001予算
借	現金・預金				
	売掛金・受取手形				
	棚卸資産	553	913		
	<内訳>				
	材料(原材料・購入部品)	406	468		
	仕掛品(中間製品を含む)	386	177		
	製品(完成品)	821	625		
	その他流動資産	325	194		
	流動資産 計	2491	2377		
	方	有形固定資産			
<内訳>					
建物		5	5	5	
機械・装置		130	157	159	
その他		500	547	540	
投資等		2	1	1	
繰延資産					
その他					
固定資産 計		637	710	705	
資産 合計		3128	3087	2479	
貸	短期借入金	998	998	980	
	買掛金	742	467	453	
	未払金・未払費用	18	588	709	
	その他流動負債	925	771	356	
	流動負債 計	2853	2824	2498	
	長期借入金	13			
	その他固定負債	56	56	-225	
	固定負債 計	69	56	-225	
	負債 合計	2922	2880	2273	
	方	資本金	165	165	165
資本準備金		25	21	21	
利益剰余金		16	21	20	
資本 合計		206	207	206	
負債・資本 合計		3128	3087	2479	

9-2 損益計算書・原価内訳書

(単位・万元)

	1998決算	1999決算	2000決算	2001予算
売上高	2383	2144	2187	
売上原価	1891	1580	1669	
材料費	1621	1332	1318	
外注加工費				
直接員人件費	130	119	138	
間接員人件費	13	12	9	
減価償却費	31	30	28	
動力費	47	39	52	
その他製造費用	49	48	124	
仕掛品増減				
製品増減 (増 +、減・△)				
業務利益	492	564	518	
売上税	31	63	70	
販売費用	69	72	88	
人件費	10	15	19	
その他経費	59	57	69	
管理費用	302	346	283	
人件費	70	77	71	
その他経費	232	269	212	
財務費用	89	82	75	
営業損益	1	1	2	
営業外損益				
経常(税引き前)損益				
所得税				
純損益				

(注) 人件費＝給料＋福利費

9-3. 賃金、労働生産性(1999年)

在職従業員平均賃金(元) . 5718

労働生産性(元/人) . 36477

10 製品の性能

主要製品についての最新のカタログまたは技術説明資料を提出下さい。

11 製品工程図

主要製品の生産工程図を製品毎に添付してください。

12. 生産・購買・外注

- 1) 貴社製品の生産形態：受注生産（ %）見込み生産（ %）その他（ %）
 2) 主な購入材料・部品についての2000年の実績を下表に記入ください。

材料・部品名	調達金額	調達地域(省内、省外、外国)	調達金額推移
鋼材	546	省内62%、省外38%	%
ディーゼルエンジン	213	省内6%、省外94%	%
鋳造品	285	省内56%、省外44%	%
タイヤ	100	/ 省外100%	%
			%
			%
			%
			%

購入先の選定理由を○印により記載ください（複数回答）

品質がよい（○） 価格が安い：（○） 納期が安定：（ ） ISO9000取得（ ）
 近い場所にある：（○）

購入代金の支払方法について下欄に2000年の実績の構成比率（%）を記載ください。

現金（ %） 手形（ %） 三角債による：（ %） その他：（ %）

- 3) 主な外注加工についての2000年の実績を下表に記入ください。

外注加工の種類（例：塗装、メッキ）	外注金額	外注地域

外注加工先の選定理由を○印により記載ください（複数回答）

品質がよい：（○） 価格が安い：（○） 納期が安定（○） ISO9000取得：（ ）
 近い場所にある・（○）

外注代金の支払方法について下欄に2000年の実績の構成比率（%）を記載ください。

現金（ %） 手形・（ %） 三角債による：（ %） その他（ %）

13 技術の重要度・優劣度

顧客に満足される良い製品を作るために、下記項目中非常に重要な項目については◎を、重要な項目については○を記入し、また、これらの項目での貴社のレベルを他社と比較して優劣度の欄に記入し、その内容、理由などを簡単に記載してください。

項目	重要度	優劣度	説明
1) 原材料の品質	○	C	
2) 鑄造工程	○	D	
3) 鍛造工程	○	C	
4) 機械加工工程	○	C	
5) 熱処理工程	◎	B	
6) 溶接工程	○	C	
7) 表面処理	○	C	
8) 組立工程	○	C	
9) 開発・設計	◎	D	
10) 治具・金型	○	D	
11) 品質管理	○	C	
12) その他			

優劣度の記入方法：A：国際的先進レベル

B：国内競合他社に比べて優れている

C：国内競合他社とほぼ同等

D：国内競合他社に比べてやや劣っている

E：国内競合他社に比べて劣っている

14 主要製品の競争力

貴社の主要製品の他社との競争力についてどのようにお考えですか。

製品名	競争力	説明（優劣点、有力競合相手等）
DX41ハントトラクター	C	
DX61ハントトラクター	C	
DX81ハントトラクター	C	
4L-0.5コンバイン	B	

競争力の記入方法：A：国内市場で優位にあり、輸出競争力あり

B：国内市場で優位にある

C：他社とほぼ同等

D：国内市場で劣位にある

E：国内市場でも極めて劣っている

15 技術開発について

製品系列の拡大、製品開発・改良、技術改善、技術力強化等にはどのような施策・手段が有効と考えますか。括弧内に貴社で考えられる順序を1から記入してください。

- (1) 自社独自の技術開発
 (2) 関連企業同志の交流、協力、協同開発
 () 大学・研究所による指導、共同研究
 () 日本の技術専門家による指導
 (日本は、専門技術者派遣による無償の海外技術支援制度があります)
 () 技術力のある專業メーカーへの委託
 () 外部専門技術者による特定生産技術等の指導 (例えば日本の海外技術援助制度の利用)
 (4) 技術導入
 (3) 新製品、新技術の情報入手の容易化
 () その他：(具体的に記述ください))

新技術の情報はどこから入手していますか (複数回答で○印を記入)

- (○) 業界団体、展示会、雑誌など、
 () 大学、研究期間
 () 先進企業、外資系企業のカatalogなど技術資料
 () 国内・国外コンサルタント
 () その他[]

16. 長期計画

主要製品の今後の生産計画があれば示して下さい。また、新規に開発予定の製品があればそれも記載してください。

製品名/年度	2001	2005	2010	2015
製品A	_____	_____	_____	_____
製品B	_____	_____	_____	_____
製品C	_____	_____	_____	_____
製品D	_____	_____	_____	_____
製品E	_____	_____	_____	_____
製品F	_____	_____	_____	_____
製品G	_____	_____	_____	_____

今後のトラクター市場は優劣の淘汰で、ある製品の長期計画の予定はできません

17 企業改造の実績と計画

下記項目について1996年以降の改革、開発の実施内容と2005年までの計画を記載して下さい。

企業改造項目	1996年から現在までの実施項目	現在から2005年迄の計画項目
1. ブランド商品の創出	小型稲コンバイン4L-0.5型	4L-0.5型を基に絶えずに改善する。
2. 技術改造	コンバインの試作・試験	生産規模を拡大し、品質を高める。
3. 従業員の意識改革 1) 管理者 2) 従業員	全てある程度に認識している。	自ら徹底的に改革する。
4. 企業構造改革 (株式会社化、民営化など)	2000年に基本的に株式制度を実現させる。	今後の機構改革は多分民営化へ移行する。
5. 品質向上	A. 品質情報の収集・ B. 問題原因の分析 C. 問題解決の方法 D. 改善と向上	ISO9000認証の取得を早めに
6. 原価低減	すでに数回にわたって、プロセスの改善により、コストダウンを図った。	あらゆる潜在力を掘り起こして、製品構造の優れたものにする
7. 負債・三角債の削減	積極的に取り返し、登録する。必要の場合に法律的手段で解決する。	政府部門の支持をもらって、古い債務、不良貸付を固体化にさせる
8. その他		

18 人材獲得、人材育成

1) 従業員の募集方法を下欄に○印で記入ください（複数回答）

- 新聞などへの広告
 政府に依頼
 大学、専門学校等学校に依頼
 従業員子弟など知り合いの関係者から選別
 その他[]

2) 貴社で現在不足している人材と必要な技能種別・能力を下欄に記載ください。

技術者：機械製造専攻

管理者：

専門技能を有する事務職員：

専門技能を有する作業員：熱処理、旋盤

3) 実施している従業員の教育方法について下欄に○印で記入ください（複数回答）

- 外部研修機関に委託
 大学、研究所に派遣または委託
 企業内教育
 その他[]

19 製品販売量の増加施策

製品の販売を増加し企業を発展させるために、重要な施策を下記より選んで重要度の順に

1、2、3、・・・の数字を記入してください。

- 5) 国内新規顧客の開拓
 6) 新規輸出先、外資系企業顧客の開拓
 宣伝販売活動をもっと強力に行う
 2) 製品の種類を増やす
 3) 技術水準の高い新製品を開発する
 4) 製品の品質を高める
 IS09000の取得
 1) 製品の原価を下げる
 製品の納期を短くする
 その他[]

20 立地条件

貴社が韶関市に立地している有利点、不利点を記入してください。

21. 外部専門企業の活用

現在貴社内で行っている業務の中で、自社内で行うには効率が悪かったり技術力が不十分であったり、適当な委託先があればそちらに委託した方が有利と考える業務があれば、下記（ ）内に○印を記入ください。また、委託する際の条件などが有れば、右側の欄に記入ください。

- () . 製品輸送
 () 鋳造
 () . 鍛造
 () . 機械加工
 (○) 表面処理 (メッキ、塗装)
 () 熱処理
 () . 組立
 () 計量器、測定器の校正
 () その他[]
 () . その他[]
 () . その他[]

22 環境保全

貴社の産業廃棄物の種類と1999年の年間排出量を記載してください。

廃水：

廃ガス：

煤塵

粉塵・

固形廃棄物：

その他の有害物質：[]

市の排出基準に適合しない排出物がある場合は、その種類と排出基準に適合させるための今後の対策計画を記載してください。

23 労働安全

過去5年間の労働災害の実績（件数）を記入してください。

	1996	1997	1998	1999	2000
労働災害の種類					
1.					
2.					
3.					

24 企業の問題点（自由記述）

25 企業の発展施策（自由記述）

1) 自社で行う施策

2) 市政府乃至外部に対する要望

ご協力、大変ありがとうございました。

診断企業アンケート（補足）

企業名：韶関市第二トラクタ工場

1 人員過不足

2000年末の従業員中余剰人員は何人ですか

9名

2 販売施策

2.1 省沿海部工業発展地域への販売

2000年の販売実績（万元）、今後の可能性、必要施策

2,200万元、品質向上、原価低減、アフターサービス向上により今後も現状維持

2.2 販売増強施策

新規顧客開拓、輸出先・外資系企業開拓、広告宣伝の強化が販売量を増やす有力な手段と考えられる場合、貴企業における上記事項の現状・問題点・対策

現状：広告宣伝重視、積極的に新規顧客開拓

問題：広告費用が高い。資金回収が遅い。

対策：資金回収と販売員収入と繋げる。

2.3 WTO 加盟

中国のWTO加盟により企業の業績にどのような影響があると考えていますか。

製品ごとに影響が異なる場合は製品別に回答してください。

(1) 輸入品または外資系企業の製品価格が下がり競争が激しくなる。

(2) 輸入材料・部品価格が下がり、製品の原価が下がる。

(3) 輸出が増える。

(4) 国内需要が増え販売量増が期待できる。

(5) その他

3 財務・経営指標

3.1 財務指標

(1) 主要財務指標

表3.1 主要財務指標(2000年) (%)

項目	計算式	比率
総資本利益率	利潤総額(経常利益) / 総資産	0.07%
株主資本利益率(自己資本利益率)	利潤総額 / 所有者權益計(資本の部計)	0.86%
売上高利益率	利潤総額 / 売上高	0.08%
流動比率	流動資産 / 流動負債	71.2%
固定長期適合率	固定資産 / (固定負債 + 所有者權益計)	320.65%
資産負債比率	負債計 / 資産計	91.66%
借入金対売上高比率	(長期借入金 + 短期借入金) / 売上高	46.13%
支払金利対売上高比率	支払金利 / 売上高	3.5%

(2) 企業の退職年金負担額(医療費負担額を含む)

2000年の退職年金合計負担額 [796 千円]

(3) 一人当たり指標(2000年)

表3.2 一人当たり指標(2000年) (円)

項目	計算式	金額
一人当たり売上高	年売上高 / 勤務人員合計	58,525
一人当たり付加価値	年間付加価値総額(*) / 勤務人員合計	20,484
一人当たり人件費	年間人件費合計 / 勤務人員合計	6,303
一人当たり給料	年間給料額合計 / 勤務人員合計	6,303

* 年間付加価値総額は(年売上高 - 直接材料費)による概数である。

* 勤務人員合計は退職年金支給者を除く。

以下の下記項目に記入してください。

太字は修正・追加箇所です

1. 企業概要

企業名称 広東省韶関内燃機工場
 所在地 広東省韶関市西河工業中路
 電話／FAX Tel 0751-8769888 Fax 0751-876464
 代表者名 陸 偉山
 資本金 1199万元
 所有形態（株式会社の場合主要株主の株保有比率） _____
 設立時期 1958年
 事業内容 内燃機及びユニット・セット、工鉦山用部品

2. 企業規模

敷地面積／建屋面積 敷地 93033 m² 建屋 36309 m²

期末人員

人員区分	1998年末	1999年末	2000年末	2001年末計画
直接工人員	438／240	426／222	407／208	400／210
間接工人員	18／1	15／1	14／1	12／1
生産補助部門人員	26／14	24／11	15／13	12／10
技術部門人員	39／2	37／2	35／2	35／2
販売部門人員	8／1	7／1	8／1	8／1
管理者人員	3／1	3／1	2／1	2／1
管理部門人員	6／20	5／17	5／19	4／18
勤務人員合計	538／279	517／255	486／245	473／243
定年退職者	106／152	122／170	143／176	158／196
内部退職者	／	／	／	／
長期欠勤者	／	／	／	／
退休人員合計	109／153	125／171	146／177	161／197

（注：上記の人員区分の範囲）人数記載法：男性人数／女性人数

間接工人員 検査・運搬雑役・治工具製作・機械設備修理・図面管理
 生産補助部門人員 資材・生産・資材倉庫
 技術部門人員 製品開発・設計・生産技術
 販売部門人員 販売員・製品倉庫
 管理部門人員 総務・財務・人事労務

3. 組織と職務

企業全体の組織（上部機関、下部組織を含む）、各組織の担当業務、組織毎の人員の判る組織図を提出ください。

4. 業績推移 (万元)

	1998	1999	2000	2001(計画)
生産高	<u>1835</u>	<u>2134</u>	<u>2841</u>	<u>2880</u>
売上高(増値税不含)	<u>1909</u>	<u>1949</u>	<u>2304</u>	<u>2425</u>
損益	<u>403</u>	<u>-281</u>	<u>-214</u>	<u>-242</u>

財務諸表の数字と合わないが、こちらが正しい。損益は未記入のため、財務諸表の数字を仮記入した。

シリンダー数

シリンダー径

5. 主要製品の開発年度と売上高構成

製品名 (A 2105ディーゼルエンジン) (B 発電機セット) (C _____) (D _____) (E _____)

年度別製品別売上高構成比 (万元)

製品名/年度	開発年度	1998	1999	2000	2001(計画)
製品A	年	<u>1772</u>	<u>1905</u>	<u>2241</u>	<u>2203</u>
製品B	年	<u>52</u>	<u>23</u>	<u>25</u>	<u>25</u>
製品C	年	_____	_____	_____	_____
製品D	年	_____	_____	_____	_____
製品E	年	_____	_____	_____	_____

6. マーケットの状況

過去3年の主要製品の販売市場について省内、省外、輸出の内訳を記入してください。

	1998年			1999年			2000年		
	省内	省外	輸出	省内	省外	輸出	省内	省外	輸出
製品A	<u>7%</u>	<u>4%</u>	<u>89%</u>	<u>3%</u>	<u>1%</u>	<u>96%</u>	<u>2%</u>	<u>2%</u>	<u>96%</u>
製品B	<u>100</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>65</u>	<u>35</u>	<u>0</u>	<u>49</u>	<u>51</u>	<u>0</u>
製品C	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____
製品D	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____
製品E	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____

輸出先：東南アジア、インド、パキスタン、アフガニスタン、中東アフリカ

主要製品の国内市場占有率はどのくらいですか。

1999年国内市場占有率

製品A	<u>4% → 0%?</u>
製品B	<u>100%</u>
製品C	_____
製品D	_____

コストダウンに追従できなかったため、シェアは更に落ちた中国より低開発国への輸出に頼っている

主要製品の主要競争相手の企業名を記入してください。

製品A	(1位) <u>南昌ディーゼルエンジン工場</u>
製品B	_____
製品C	_____
製品D	_____
製品E	_____

当社は2位なるも、操作性、保守性良好大トルクが特徴

主要製品1999年販売価格の1995年の販売価格に対する比率を%で記入してください。

製品A (1999価格/1995価格)	86 %	2001は85と予想
製品B (1999価格/1995価格)	90 %	2001は89と予想
製品C (1999価格/1995価格)	%	
製品D (1999価格/1995価格)	%	
製品E (1999価格/1995価格)	%	

過去3年の主要製品の品質に対する顧客からの苦情、修理依頼件数はどのくらいですか。

	1998年	1999年	2000年
製品A	<u>10</u>	<u>8</u>	<u>11</u>
製品B	<u>2</u>	<u>3</u>	<u>10</u>

クレーム内容：未乾燥の材木で梱包、運送中に錆びた。ボルト折れ。顧客の使用法不適切。
顧客倉庫にて長期間未使用のため。

販売ルートで、工場直接（直販）と販売会社経由とでは、その額と比率はどの位ですか。

直販 : 3 %、販売会社経由 中国内商社 : 97 %

販売のための市場・顧客情報の入手方法を○印で記入してください（複数回答）

- () 雑誌、新聞、インターネット
 (○) 商社、代理店からの情報
 () 現地の自社営業所からの情報
 (○) 営業担当者の顧客訪問からの情報
 () 政府、政府系機関からの情報
 () その他[

中国内商社：農業機械公司

現物で支払い：売却して換金する

販売代金の決済方法について2000年の実績を下表に記入ください。

販売ルート	売上高(万元)	現金	手形	三角債による支払い	その他
国内販売	176	5%	82%	2%	13%
輸出	2000	0%	79%	21%	0%

7 主要設備一覧

名 称	台数	メーカー名	主要 性能	製造年	年間稼働時間
鑄造設備					
コアシュータ	6				
サンドブラスト	2				
スケール除去機械	1				
鍛造設備					
エア・ロップハンマー	4				
溶接設備					
直流溶接機	2				
交流溶接機	6				
機械設備					
横、立て式加工マシン	5				
旋盤	40				
研削盤	23				
ボール、平削、ブローチ」作機	40				
熱処理設備					
立て熱処理炉	2				
焼鈍し炉	1				
表面処理設備					
高周波設備	1				
組立設備					
組立ライン	1本				
品質保証設備					
エルゴマシン	2set				
材料測定検査設備	3				
歯車及び他測定設備	4				
その他設備					
動力設備	8				

8. 電算機・情報技術利用状況

利用分野		利用の有(○)無(×)	使用台数	専従人員	使用ソフト
財務管理		○	1		有偏(検討中)
在庫管理				昨年購入して 未稼働?	
原価管理					
設計管理		○	1		
生産管理		○	1		有偏(検討中)
()					
()					
CAD					
CAM, NC					
インターネット 利用	宣伝・販売				
	調達				

9 財務諸表

1998～2000年の損益計算書、貸借対照表、製造原価報告書のコピーを提出下さい。

また下の表に記入してください。

9-1 要約貸借対照表

(単位：万元)

		1998決算	1999決算	2000決算	2001予算
借	現金・預金	19	8	76	10
	売掛金・受取手形	239	220	296	250
	棚卸資産	1722	1443	1190	1500
	<内訳>				
	材 料 (原材料・購入部品)	479	473	175	500
	仕掛品 (中間製品を含む)	567	569	561	460
	製 品 (完成品)	676	401	454	540
	その他流動資産	263	185	179	180
	流動資産 計	2243	1856	1741	1940
	方	有形固定資産	3979	3973	3977
<内訳>					
建物		1886	1886	1886	1886
機械・装置		2093	2087	2091	2094
その他					
投資等					
繰延資産					
その他		47	46	47	48
固定資産 計		2478	2368	2266	2190
資産 合計		4721	4224	4007	4130
貸	短期借入金	1015	965	1400	1400
	買掛金	1281	1078	903	1220
	未払金・未払費用	824	813	1018	1010
	その他流動負債	389	468	507	500
	流動負債 計	3569	3324	3828	4130
	長期借入金	415	415		
	その他固定負債	121	151		
	固定負債 計	536	566		
	負債 合計	4105	3890	3828	4130
	方	資本金	1154	1154	1154
資本準備金		3	3	3	3
利益剰余金		-541	-823	-978	-1157
資本 合計		616	334	179	0
負債・資本 合計		4721	4224	4007	4130

9-2 損益計算書・原価内訳書

(単位：万元)

	1998決算	1999決算	2000決算	2001予算
売上高	1745	2040	2178	2388
売上原価	1589	1884	1929	2063
材料費	1060	1325	1437	1548
外注加工費	30	40	40	40
直接員人件費	270	265	235	250
間接員人件費	30	32	31	35
減価償却費	80	80	80	80
動力費	70	74	57	60
その他製造費用	49	68	49	50
仕掛品増減				
製品増減				
(増 +、減 △)				
業務利益	685	715	492	515
売上税	10	11	13	10
販売費用	2	1	4	15
人件費				
その他経費	2	1	4	15
管理費用	397	400	505	510
人件費	113	102	130	140
その他経費	284	298	375	370
財務費用	151	122	117	120
営業損益	-387	-331	-364	-242
営業外損益	-16	52	150	
経常(税引き前)損益	403	-281	-214	-242
所得税				
純損益	403	-281	-214	-242

(注) 人件費＝給料＋福利費

9-3. 賃金、労働生産性(1999年)

在職従業員平均賃金(元)：

労働生産性(元/人)・

10 製品の性能

主要製品についての最新のカatalogまたは技術説明資料を提出下さい。

11 製品工程図

主要製品の生産工程図を製品毎に添付してください。

12. 生産・購買・外注

- 1) 貴社製品の生産形態：受注生産（ 70 %）見込み生産（ 30 %）その他（ %）
 2) 主な購入材料・部品についての2000年の実績を下表に記入ください。

材料・部品名	調達金額	調達地域(省内、省外、外国)	調達金額推移
ケーシング (鋳物)	205.5万元	省内	%
シリンダーヘッド	52.8万元	省内	%
カムシャフト	14.5万元	省内	%
クランク軸 (鍛造品)	135.2万元	省外	%
メタル軸受け	96.4万元	省内	%
			%
			%
			%

希望としての数字
で、予想値。実際は
総て受注生産？

購入先の選定理由を○印により記載ください（複数回答）

品質がよい：(○) 価格が安い：(○) 納期が安定：(○) ISO9000取得：()
 近い場所にある：(○)

購入代金の支払方法について下欄に2000年の実績の構成比率（%）を記載ください。

現金：(%) 手形 (%) 三角債による：(%) その他：(%)

内容もらえず！

- 3) 主な外注加工についての2000年の実績を下表に記入ください。

外注加工の種類 (例：塗装、メッキ)	外注金額	外注地域
外注作業なし		

外注加工先の選定理由を○印により記載ください（複数回答）

品質がよい：(○) 価格が安い：(○) 納期が安定：(○) ISO9000取得 ()
 近い場所にある (○)

外注代金の支払方法について下欄に2000年の実績の構成比率（%）を記載ください。

現金 (%) 手形：(%) 三角債による (%) その他：(%)

13 技術の重要度・優劣度

顧客に満足される良い製品を作るために、下記項目中非常に重要な項目については◎を、重要な項目については○を記入し、また、これらの項目での貴社のレベルを他社と比較して優劣度の欄に記入し、その内容、理由などを簡単に記載してください。

項目	重要度	優劣度	説明
1) 原材料の品質	◎	C	
2) 鑄造工程	○	D	
3) 鍛造工程	○	D	
4) 機械加工工程	◎	B	自社製の専用機が数多く見られ、機械加工能力は高い
5) 熱処理工程	◎	C	
6) 溶接工程	○	D	
7) 表面処理	○	D	
8) 組立工程	◎	C	
9) 開発・設計	◎	C	
10) 治具・金型	○	D	
11) 品質管理	◎	C	
12) その他			

優劣度の記入方法・A 国際的先進レベル

B：国内競合他社に比べて優れている

C：国内競合他社とほぼ同等

D：国内競合他社に比べてやや劣っている

E：国内競合他社に比べて劣っている

14. 主要製品の競争力

コンペティターの南晶と比較して

貴社の主要製品の他社との競争力についてどのようにお考えですか。

製品名	競争力	説明（優劣点、有力競合相手等）
2105Aディーゼルエンジン	A	省燃費・安定性・信頼性良好、操作容易
2105-3Aディーゼルエンジン	A	
2105-33Aディーゼルエンジン	A	
2105-6ディーゼルエンジン	A	

競争力の記入方法：A：国内市場で優位にあり、輸出競争力あり

B：国内市場で優位にある

C：他社とほぼ同等

D：国内市場で劣位にある

E：国内市場でも極めて劣っている

15. 技術開発について

製品系列の拡大、製品開発・改良、技術改善、技術力強化等にはどのような施策・手段が有効と考えますか。括弧内に貴社で考えられる順序を1から記入してください。

- (2) 自社独自の技術開発 小改良 (例：シリンダー径を105から115mmに拡大する)
- (8) 関連企業同志の交流、協力、協同開発
- (3) 大学・研究所による指導、共同研究 小プロジェクトを協議中
- (4) 日本の技術専門家による指導
(日本は、専門技術者派遣による無償の海外技術支援制度があります)
- (6) 技術力のある專業メーカーへの委託
- (5) 外部専門技術者による特定生産技術等の指導 (例えば日本の海外技術援助制度の利用)
- (7) 技術導入
- (9) 新製品、新技術の情報入手の容易化
- (1) その他・(具体的に記述ください (技術と資金を導入し、合資・合併で新製品を開発する))

強み：設備作成技術 弱み：開発能力不足、設備老朽・陳腐化、資金不足

新技術の情報はどこから入手していますか (複数回答で○印を記入)

- (○) 業界団体、展示会、雑誌など、
- (○) 大学、研究期間
- (○) 先進企業、外資系企業のカatalogなど技術資料
- () 国内・国外コンサルタント
- () その他[]

16. 長期計画

主要製品の今後の生産計画があれば示して下さい。また、新規に開発予定の製品があればそれも記載して下さい。

製品名/年度	2001	2005	2010	2015
製品A	長期計画立たず。 機械加工力を活かして広州本田に 部品納入したい。			_____
製品B				_____
製品C				_____
製品D				_____
製品E	_____	_____	_____	_____
製品F	_____	_____	_____	_____
製品G	_____	_____	_____	_____

17 企業改造の実績と計画

下記項目について1996年以降の改革、開発の実施内容と2005年までの計画を記載して下さい。

企業改造項目	1996年から現在までの実施項目	現在から2005年迄の計画項目
1. ブランド商品の創出		
2. 技術改造		
3. 従業員の意識改革		
1) 管理者		
2) 従業員		
4. 企業構造改革 (株式会社化、民営化など)		
5. 品質向上		
6. 原価低減		
7. 負債・三角債の削減		
8. その他		

18 人材獲得、人材育成

1) 従業員の募集方法を下欄に○印で記入ください（複数回答）

() : 新聞などへの広告

() : 政府に依頼

(○) : 大学、専門学校等学校に依頼

() : 従業員子弟など知り合いの関係者から選別

(○) : その他[]

2) 貴社で現在不足している人材と必要な技能種別・能力を下欄に記載ください。

技術者 :

管理者 :

専門技能を有する事務職員 :

専門技能を有する作業員 :

3) 実施している従業員の教育方法について下欄に○印で記入ください（複数回答）

() 外部研修機関に委託

() 大学、研究所に派遣または委託

(○) 企業内教育

() その他[]

19 製品販売量の増加施策

製品の販売を増加し企業を発展させるために、重要な施策を下記より選んで重要度の順に

1、2、3、・・・の数字を記入してください。

(2) : 国内新規顧客の開拓

(1) : 新規輸出先、外資系企業顧客の開拓

(5) : 宣伝販売活動をもっと強力に行う

(3) : 製品の種類を増やす

(4) : 技術水準の高い新製品を開発する

(6) : 製品の品質を高める

(9) : ISO9000の取得

(7) : 製品の原価を下げる

(8) : 製品の納期を短くする

(10) : その他[]

20 立地条件

貴社が韶関市に立地している有利点、不利点を記入してください。

弱み : 広州から時間が掛かる。合弁のチャンスも少ない。情報量が少ない。

高速道路に期待している。資金があれば15%のコストダウンができる (?)。

強み : 市街地にあり、住宅地として価値が高い。

21. 外部専門企業の活用

現在貴社内で行っている業務の中で、自社内で行うには効率が悪かったり技術力が不十分であったり、適当な委託先があればそちらに委託した方が有利と考える業務があれば、下記（ ）内に○印を記入ください。また、委託する際の条件などがあれば、右側の欄に記入ください。

- () : 製品輸送
 () : 鋳造
 () : 鍛造
 () : 機械加工
 () : 表面処理 (メッキ、塗装)
 () : 熱処理
 () : 組立
 () : 計量器、測定器の校正
 () : その他 []
 () : その他 []
 () : その他 []

採算が合わない。自車は往復をうまく利用できるが、商業便は駄目。混載も当社製品が特殊な重量物のため望みがない。

自社で行っており、特に望まず。

22. 環境保全

貴社の産業廃棄物の種類と1999年の年間排出量を記載してください。

廃水 : 74480^ト
 廃ガス : 142万^{m³}
 煤塵 : 無
 粉塵 : 5562kg
 固形廃棄物 : 21.8^ト
 その他の有害物質 : []

市の排出基準に適合しない排出物がある場合は、その種類と排出基準に適合させるための今後の対策計画を記載してください。

23. 労働安全

過去5年間の労働災害の実績(件数)を記入してください。

	1996	1997	1998	1999	2000
労働災害の種類					
1.	災害なし				
2.					
3.					

24 企業の問題点（自由記述）

1. 人が多すぎる
2. 製品が陳腐化しており、開発は中途半端である。
3. コストダウンは行いたい、資金の問題で交渉できない。
(現金で買えれば値引きできるの意味)

25 企業の発展施策（自由記述）

1) 自社で行う施策

1. 作業の出来高に対して支払うよう、歩合制を導入した。
2. 昨年8月、内部管理の強化を行った。規定を新設定し企業管理弁公室を復活させた。
3. 電力の使用目標を決めた。
4. 現場の消耗資材の目標管理を行った。(工具交換するときは古い工具を持参するなど)
5. 管理職の責任制。「権利」と「義務」と「責任」を明確にする。
6. 機械加工の外注作業を受ける。貰ってきたものは5%の幹旋料を払う。
7. ディーゼル機関の小改良を行う。
(シリンダー径を大きくして出力を増やし、出力当たりの単価を下げる。)

2) 市政府乃至外部に対する要望

1. これまで言ってもやってくれなかった。(?)
2. 民営化に当たって便宜を図ってほしい。

ご協力、大変ありがとうございました。

診断企業アンケート（補足）

企業名：内燃機

1 人員過不足

2000年末の従業員中余剰人員は何人ですか

2000年末の余剰人員：200名

2 販売施策

2.1 省沿海部工業発展地域への販売

2000年の販売実績（万元）、今後の可能性、必要施策

国内および沿海部工業発展地域への売上げは2,200万元である。

今後、引き続き得意先を確保すると共に、輸出の拡大・新規取引先の開拓に勤める。

2.2 販売増強施策

新規顧客開拓、輸出先・外資系企業開拓、広告宣伝の強化が販売量を増やす有力な手段と考えられる場合、貴企業における上記事項の現状・問題点・対策

国内向けの販売先を拡大する。従来から2105ディーゼルエンジンを使用する製造業者をつかみ、販売量を増やす。また、インターネットを利用して宣伝を強化し、輸出の拡大を図る。

2.3 WTO 加盟

中国のWTO加盟により企業の業績にどのような影響があると考えていますか。

製品ごとに影響が異なる場合は製品別に回答してください。

(1) 輸入品または外資系企業の製品価格が下がり競争が激しくなる。

WTO加盟後、輸入製品価格の低下は当社製品に影響を与え、競争は更に激しくなる見込みである。

(2) 輸入材料・部品価格が下がり、製品の原価が下がる。

部品や材料の価格低下は普遍性を有しており、ある企業だけに対してメリットがあるわけではないので、これによる影響は大きくない。

(3) 輸出が増える。

海外マーケットは限られ、輸出が拡大できるかどうかは企業の実力およびマーケティング戦略によるものである。

(4) 国内需要が増え販売量増が期待できる。

市場競争に参入する企業が多くなり、販売の拡大を望むのは一段と厳しくなる。

(5) その他

3 財務・経営指標

3.1 財務指標

(1) 主要財務指標

表3.1 主要財務指標(2000年) (%)

項目	計算式	比率
総資本利益率	利潤総額(経常利益) / 総資産	-5.3
株主資本利益率(自己資本利益率)	利潤総額 / 所有者權益計(資本の部計)	-119
売上高利益率	利潤総額 / 売上高	-9.3
流動比率	流動資産 / 流動負債	45.5
固定長期適合率	固定資産 / (固定負債 + 所有者權益計)	1,266
資産負債比率	負債計 / 資産計	95.5
借入金対売上高比率	(長期借入金 + 短期借入金) / 売上高	60.8
支払金利対売上高比率	支払金利 / 売上高	5.1

(2) 企業の退職年金負担額(医療費負担額を含む)

2000年の退職年金合計負担額 [1,660 千元]

(3) 一人当たり指標(2000年)

表3.2 一人当たり指標(2000年) (円)

項目	計算式	金額
一人当たり売上高	年売上高 / 勤務人員合計	35,500
一人当たり付加価値	年間付加価値総額(*) / 勤務人員合計	12,003
一人当たり人件費	年間人件費合計 / 勤務人員合計	
一人当たり給料	年間給料額合計 / 勤務人員合計	5,670

* 年間付加価値総額は(年売上高 - 直接材料費)による概数である。

* 勤務人員合計は退職年金支給者を除く。

以下の下記項目に記入してください。

1 企業概要

企業名称 韶関新宇建設機械有限公司
 所在地 広東省韶関市十里亭
 電話／FAX Tel 0751-8831287 Fax 0751-8853643
 代表者名 蘇 明衛
 資本金 4688万元
 所有形態（株式会社の場合主要株主の株保有比率） 集体所有
 設立時期 1958年
 事業内容 建設機械、鉱山汎用機械、交通輸送機械などの製造・販売

2. 企業規模

敷地面積／建屋面積 敷地 283 m² 建屋 103 m²

期末人員

人員区分	1998年末	1999年末	2000年末	2001年末計画
直接工人員	478／93	465／82	416／71	／
間接工人員	147／94	148／81	129／73	／
生産補助部門人員	63／	52／32	52／27	／
技術部門人員	73／10	70／11	67／10	／
販売部門人員	48／7	76／8	87／12	／
管理者人員	6／	5／	4／	／
管理部門人員	21／16	22／9	16／10	／
勤務人員合計	836／239	838／223	769／203	／
定年退職者	294／165	281／199	340／218	／
内部退職者	11／9	6／4	7／2	／
長期欠勤者	4／4	3／3	3／3	／
退休人員合計	303／168	290／202	349／221	／

（注：上記の人員区分の範囲）人数記載法：男性人数／女性人数

間接工人員 検査・運搬雑役・治工具製作・機械設備修理・図面管理
 生産補助部門人員 資材・生産・資材倉庫
 技術部門人員 製品開発・設計・生産技術
 販売部門人員 販売員・製品倉庫
 管理部門人員 総務・財務・人事労務

3 組織と職務

企業全体の組織（上部機関、下部組織を含む）、各組織の担当業務、組織毎の人員の判る組織図を提出ください。

4 業績推移（万元）

	1998	1999	2000	2001(計画)
生産高	<u>6237</u>	<u>8951</u>	<u>9881</u>	<u> </u>
売上高(増値税不含)	<u>7294</u>	<u>10793</u>	<u>11293</u>	<u> </u>
損益	<u>31</u>	<u>51</u>	<u>53</u>	<u> </u>

5. 主要製品の開発年度と売上高構成

製品名 (A ミキサープラント) (B ミキサー機) (C 運送車) (D タワー・クレーン) (E)

年度別製品別売上高構成比（万元）

製品名/年度	開発年度	1998	1999	2000	2001(計画)
製品A	年	<u>344</u>	<u>1199</u>	<u>2340</u>	<u>4100</u>
製品B	年	<u>5084</u>	<u>3786</u>	<u>4781</u>	<u>6185</u>
製品C	年	<u>292</u>	<u>2054</u>	<u>1562</u>	<u>1980</u>
製品D	年	<u>501</u>	<u>1124</u>	<u>1043</u>	<u>458</u>
製品E	年	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>

6. マーケットの状況

過去3年の主要製品の販売市場について省内、省外、輸出の内訳を記入してください。

	1998年			1999年			2000年		
	省内	省外	輸出	省内	省外	輸出	省内	省外	輸出
製品A	<u>100%</u>	<u> %</u>	<u> %</u>	<u>98%</u>	<u>2%</u>	<u> %</u>	<u>60%</u>	<u>40%</u>	<u> %</u>
製品B	<u>96</u>	<u>4</u>	<u> </u>	<u>83</u>	<u>17</u>	<u> </u>	<u>76</u>	<u>24</u>	<u> </u>
製品C	<u>100</u>	<u> </u>	<u> </u>	<u>65</u>	<u>35</u>	<u> </u>	<u>59</u>	<u>41</u>	<u> </u>
製品D	<u>100</u>	<u>0</u>	<u> </u>	<u>100</u>	<u> </u>	<u> </u>	<u>100</u>	<u>0</u>	<u> </u>
製品E	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>

主要製品の国内市場占有率はどのくらいですか。

1999年国内市場占有率

製品A	<u>15%</u>
製品B	<u>12%</u>
製品C	<u>10%</u>
製品D	<u>3%</u>
製品E	<u> </u>

主要製品の主要競争相手の企業名を記入してください。

製品A	<u>山東省建設機械工場</u>	<u>洛陽建設機械工場</u>	<u>四川現代グループ</u>
製品B	<u>山東方園</u>	<u>楊州機械工場</u>	<u>山東鴻達</u>
製品C	<u>上海華建設工場</u>	<u>徐州利勃海尔</u>	<u>遼寧海諾</u>
製品D	<u>江麓機械工場</u>	<u>四川建設機械工場</u>	<u>広西建設機械工場</u>
製品E	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>

7 主要設備一覽

名 称	台数	メーカー名	主要 性能	製造年	年間稼働時間
鑄造設備					
_____	_____	_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____	_____	_____
鍛造設備					
Co2溶接機	_____	唐山松大産業公司	_____	21. 2	_____
直流溶接機	_____	上海溶接機工場	38. 8KVA	99. 4	_____
交流溶接機	_____	上海溶接機工場	50. 5KVA	96. 3	_____
溶接設備					
_____	_____	_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____	_____	_____
機械設備					
NCマシニングセンター	_____	アメリカ	_____	95. 11	_____
ストレートサイド型?	_____	武漢重機工場	φ 5000	94. 3	_____
普通旋盤	_____	雲南工作機工場	φ 400×1000	92. 8	_____
X歯機	_____	武漢重機工場	φ 3200×M15	92. 7	_____
油圧機	_____	合肥鍛圧工作機工場	3150KN	93. 1	_____
熱処理設備					
箱型電気炉	_____	天津電気炉	45KW	91. 12	_____
箱型電気炉	_____	天津電気炉	75KW	92. 3	_____
立て電気抵抗炉	_____	X西湖電気炉工	25KW	93. 9	_____
表面処理設備					
_____	_____	_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____	_____	_____
組立設備					
_____	_____	_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____	_____	_____
品質保証設備					
歯車双嚙測定器?	_____	成都測量道具工場	_____	1985	_____
セオドライト	_____	蘇州	_____	1996	_____
超音波探傷機	_____	スワートー	_____	1998	_____
その他設備					
_____	_____	_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____	_____	_____

8 電算機・情報技術利用状況

利用分野		利用の有(○)無(×)	使用台数	専従人員	使用ソフト
財務管理		○	6	6	
在庫管理		○	6	6	
原価管理		○	3	3	
設計管理		○	28	36	
生産管理		○	12	15	
()					
()					
CAD		○	35	40	
CAM, NC		○	3	3	
インターネット 利用	宣伝・販売				
	調達				

9. 財務諸表

1998～2000年の損益計算書、貸借対照表、製造原価報告書のコピーを提出下さい。

また下の表に記入してください。

9-1 要約貸借対照表

(単位：万元)

		1998決算	1999決算	2000決算	2001予算
借	現金・預金	609	1211	1525	
	売掛金・受取手形	3	4	2	
	棚卸資産	5357	4546	4886	
	<内訳>				
	材料(原材料・購入部品)	1534	1360	1359	
	仕掛品(中間製品を含む)	1483	1084	974	
	製品(完成品)	1212	1370	1969	
	その他流動資産	0	0	0	
	流動資産 計	7576	7734	7640	
	方	有形固定資産	11254	12302	12422
<内訳>					
建物		5474	5102	6147	
機械・装置		5698	5987	6046	
その他		82	1223	229	
投資等		0	0	0	
繰延資産		0	0	0	
その他		0	0	0	
固定資産 計		11345	9848	9521	
資産 合計		19097	17754	17338	
貸	短期借入金	4289	4739	5220	
	買掛金	1961	2225	2332	
	未払金・未払費用	1034	1234	377	
	その他流動負債	0	0	0	
	流動負債 計	9972	10242	10374	
	長期借入金	3945	3945	2680	
	その他固定負債	465	-867	0	
	固定負債 計	4410	3077	2680	
	負債 合計	14382	13320	13054	
	方	資本金	4928	4586	4586
資本準備金			15	15	
利益剰余金		-215	-165	-317	
資本 合計		4715	4439	4284	
負債・資本 合計		19097	17759	7338	

9-2 損益計算書・原価内訳書

(単位 万元)

	1998決算	1999決算	2000決算	2001予算
	7294	10793	11293	
売上原価	5792	8573	8373	
材料費				
外注加工費				
直接員人件費				
間接員人件費				
減価償却費				
動力費				
その他製造費用				
仕掛品増減				
製品増減 (増 +、減 △)				
業務利益	1502	2220	2920	
売上税	46	60	66	
販売費用	277	443	443	
人件費	26	36	103	
その他経費	251	407	340	
管理費用	968	1296	1093	
人件費	493	475	617	
その他経費	475	821	476	
財務費用	413	552	550	
営業損益	-92	-59	31	
営業外損益	116	101	73	
経常(税引き前)損益	31	51	53	
所得税	0	0	0	
純損益	31	51	53	

(注) 人件費=給料+福利費

9-3 賃金、労働生産性(1999年)

在職従業員平均賃金(元) :

労働生産性(元/人) :

10 製品の性能

主要製品についての最新のカタログまたは技術説明資料を提出下さい。

11 製品工程図

主要製品の生産工程図を製品毎に添付してください。

12. 生産・購買・外注

- 1) 貴社製品の生産形態：受注生産（ 56 %）見込み生産（ 42 %）その他（ 2 %）
 2) 主な購入材料・部品についての2000年の実績を下表に記入ください。

材料・部品名	調達金額	調達地域(省内、省外、外国)	調達金額推移
普通Yシステム電機	200万	省内	-5%
各種減速機	450万	省内15%、省外85%	-1%
軸受け	121万	省内	%
ペンキ・ゴム製品	181万	省内	-2%
電器、測定器	303万	国内15%、国外85%	-4%
車・シャーシー	1005万	日本三菱	+4%
輸入油圧品	221万	国外	+5%
鋼材、鑄造・鍛造品	1543 (万)	省内90%、省外10%	+6%

購入先の選定理由を○印により記載ください（複数回答）

品質がよい：(○) 価格が安い：(○) 納期が安定：(○) ISO9000取得・(○)
 近い場所にある (○)

購入代金の支払方法について下欄に2000年の実績の構成比率（%）を記載ください。

現金：(0.2%) 手形：(90%) 三角債による (8%) その他：(1.8%)

- 3) 主な外注加工についての2000年の実績を下表に記入ください。

外注加工の種類（例・塗装、メッキ）	外注金額	外注地域
鑄造品	131万	韶関、寧波、湖南、山西、河北
鍛造品	93万	韶関
クロム・亜鉛メッキ	10.8万	韶関

外注加工先の選定理由を○印により記載ください（複数回答）

品質がよい：(○) 価格が安い：(○) 納期が安定：(○) ISO9000取得・(○)
 近い場所にある：(○)

外注代金の支払方法について下欄に2000年の実績の構成比率（%）を記載ください。

現金 (0.1%) 手形 (86%) 三角債による (13.5%) その他：(0.3%)

13 技術の重要度・優劣度

顧客に満足される良い製品を作るために、下記項目中非常に重要な項目については◎を、重要な項目については○を記入し、また、これらの項目での貴社のレベルを他社と比較して優劣度の欄に記入し、その内容、理由などを簡単に記載してください。

項目	重要度	優劣度	説明
1) 原材料の品質	◎	C	
2) 鑄造工程	○	C	
3) 鍛造工程	○	C	
4) 機械加工工程	○	C	
5) 熱処理工程	◎	C	
6) 溶接工程	◎	B	
7) 表面処理	○	C	
8) 組立工程	○	C	
9) 開発・設計	◎	B	
10) 治具・金型	○	B	
11) 品質管理	○	B	
12) その他			

優劣度の記入方法：A：国際的先進レベル

B：国内競合他社に比べて優れている

C：国内競合他社とほぼ同等

D：国内競合他社に比べてやや劣っている

E：国内競合他社に比べて劣っている

14 主要製品の競争力

貴社の主要製品の他社との競争力についてどのようにお考えですか。

製品名	競争力	説明（優劣点、有力競合相手等）
ミキシング設備	A	

競争力の記入方法：A：国内市場で優位にあり、輸出競争力あり

B：国内市場で優位にある

C：他社とほぼ同等

D：国内市場で劣位にある

E：国内市場でも極めて劣っている

15. 技術開発について

製品系列の拡大、製品開発・改良、技術改善、技術力強化等にはどのような施策・手段が有効と考えますか。括弧内に貴社で考えられる順序を1から記入してください。

- (8) 自社独自の技術開発
- (6) 関連企業同志の交流、協力、協同開発
- (7) 大学・研究所による指導、共同研究
- (5) 日本の技術専門家による指導
(日本は、専門技術者派遣による無償の海外技術支援制度があります)
- (4) 技術力のある専門メーカーへの委託
- (2) 外部専門技術者による特定生産技術等の指導 (例えば日本の海外技術援助制度の利用)
- (1) 技術導入
- (3) 新製品、新技術の情報入手の容易化
- () その他：(具体的に記述ください))

新技術の情報はどこから入手していますか (複数回答で○印を記入)

- (1) 業界団体、展示会、雑誌など、
- (3) 大学、研究期間
- (2) 先進企業、外資系企業のカatalogなど技術資料
- (4) 国内・国外コンサルタント
- () その他[]

16 長期計画

主要製品の今後の生産計画があれば示して下さい。また、新規に開発予定の製品があればそれも記載して下さい。

製品名／年度	2001	2005	2010	2015
製品A	_____	_____	_____	_____
製品B	_____	_____	_____	_____
製品C	_____	_____	_____	_____
製品D	_____	_____	_____	_____
製品E	_____	_____	_____	_____
製品F	_____	_____	_____	_____
製品G	_____	_____	_____	_____

17. 企業改造の実績と計画

下記項目について1996年以降の改革、開発の実施内容と2005年までの計画を記載して下さい。

企業改造項目	1996年から現在までの実施項目	現在から2005年迄の計画項目
1. ブランド商品の創出		コンクリートミキサー機を全国のユーザが満足できる製品に
2. 技術改造	製品開発の無X板を実現させ、NC設備を増設した。	
3. 従業員の意識改革 1) 管理者 2) 従業員	《製品品質法》を従業員全員に勉強させ、品質意識を高める。	
4. 企業構造改革 (株式会社化、民営化など)	1995年に株式制に転換した。	
5. 品質向上	1999年にISO9000を徹底的に実施し、2000年に認証を取得した。	2001年8月にISO9000：2000版の転換を実施した。
6. 原価低減		
7. 負債・三角債の削減		
8. その他		

18. 人材獲得、人材育成

1) 従業員の募集方法を下欄に○印で記入ください（複数回答）

- 新聞などへの広告
 政府に依頼
 大学、専門学校等学校に依頼
 従業員子弟など知り合いの関係者から選別
 その他[]

2) 貴社で現在不足している人材と必要な技能種別・能力を下欄に記載ください。

- 技術者 .
 管理者
 専門技能を有する事務職員 .
 専門技能を有する作業員 :

3) 実施している従業員の教育方法について下欄に○印で記入ください（複数回答）

- 外部研修機関に委託
 大学、研究所に派遣または委託
 企業内教育
 その他[]

19. 製品販売量の増加施策

製品の販売を増加し企業を発展させるために、重要な施策を下記より選んで重要度の順に1、2、3、・・・の数字を記入してください。

- (4) : 国内新規顧客の開拓
 (9) : 新規輸出先、外資系企業顧客の開拓
 (8) : 宣伝販売活動をもっと強力に行う
 (6) : 製品の種類を増やす
 (2) : 技術水準の高い新製品を開発する
 (1) : 製品の品質を高める
 (3) : ISO9000の取得
 (5) : 製品の原価を下げる
 (7) : 製品の納期を短くする
 () : その他[]

20 立地条件

貴社が韶関市に立地している有利点、不利点を記入してください。

21. 外部専門企業の活用

現在貴社内で行っている業務の中で、自社内で行うには効率が悪かったり技術力が不十分であったり、適当な委託先があればそちらに委託した方が有利と考える業務があれば、下記（ ）内に○印を記入ください。また、委託する際の条件などが有れば、右側の欄に記入ください。

- () : 製品輸送
 () : 鋳造
 () : 鍛造
 () : 機械加工・・・非常に少ない
 () : 表面処理（メッキ、塗装）
 () : 熱処理
 () ・組立
 () ・計量器、測定器の校正
 () ・その他[]
 () : その他[]
 () .その他[]

22. 環境保全

貴社の産業廃棄物の種類と1999年の年間排出量を記載してください。

廃水 . 13.5万ト/年

廃ガス : 60.59万m³/年

煤塵 . 未測定

粉塵 未測定

固形廃棄物・無

その他の有害物質 : [無]

市の排出基準に適合しない排出物がある場合は、その種類と排出基準に適合させるための今後の対策計画を記載してください。

23. 労働安全

過去5年間の労働災害の実績（件数）を記入してください。

	1996	1997	1998	1999	2000
労働災害の種類					
1. 工場傷害	無	無	1	4	2
2					
3					

24 企業の問題点（自由記述）

- ① 企業管理体制をより完全にする必要あり。
- ② 従業員の意識をより改善する必要あり。

25 企業の発展施策（自由記述）

1) 自社で行う施策

- ① コンクリート建機市場を安定化し、路面機械業界に参入発展させる。
- ② 各種管理体制を完全にする。

2) 市政府乃至外部に対する要望

政策上の傾斜および資金の扶助。

ご協力、大変ありがとうございました。

診断企業アンケート（補足）

企業名：新宇建設機械工場

1 人員過不足

2000年末の従業員中余剰人員は何人ですか

約300名

2 販売施策

2.1 省沿海部工業発展地域への販売

2000年の販売実績（万元）、今後の可能性、必要施策

2000年に沿海の工業発達地域への販売実績は700万元だった。今後さらに開発して、積極的に製品の販売を拡大する。

2.2 販売増強施策

新規顧客開拓、輸出先・外資系企業開拓、広告宣伝の強化が販売量を増やす有力な手段と考えられる場合、貴企業における上記事項の現状・問題点・対策

主力な刊行物により、会社イメージ、製品特徴などを紹介し、積極的に製品を宣伝した。

と同時に資金の問題で、刊行物の宣伝しかできなかった。

2.3 WTO 加盟

中国のWTO加盟により企業の業績にどのような影響があると考えていますか。

製品ごとに影響が異なる場合は製品別に回答してください。

(1) 輸入品または外資系企業の製品価格が下がり競争が激しくなる。

会社のミキサー車への衝撃が比較的に大きい。

(2) 輸入材料・部品価格が下がり、製品の原価が下がる。

ミキサープラントの制御用部品の多くは輸入品なので、輸入部品の価額が下がればコストダウンも可能になる。

(3) 輸出が増える。

(4) 国内需要が増え販売量増が期待できる。

(5) その他

3 財務・経営指標

3.1 財務指標

(1) 主要財務指標

表3.1 主要財務指標(2000年) (%)

項目	計算式	比率
総資本利益率	利潤総額(経常利益) / 総資産	0.3%
株主資本利益率(自己資本利益率)	利潤総額 / 所有者權益計(資本の部計)	1.2%
売上高利益率	利潤総額 / 売上高	0.5%
流動比率	流動資産 / 流動負債	73.3%
固定長期適合率	固定資産 / (固定負債 + 所有者權益計)	178.4%
資産負債比率	負債計 / 資産計	75.3%
借入金対売上高比率	(長期借入金 + 短期借入金) / 売上高	70%
支払金利対売上高比率	支払金利 / 売上高	4.8%

(2) 企業の退職年金負担額

2000年の退職年金合計負担額 [8245千元]

(3) 一人当たり指標 (2000年)

表3.2 一人当たり指標 (2000年) (元)

項目	計算式	金額
一人当たり売上高	年売上高 / 勤務人員合計	95,382元/人
一人当たり付加価値	年間付加価値総額(*) / 勤務人員合計	23,204元/人
一人当たり人件費	年間人件費合計 / 勤務人員合計	14,248元/人
一人当たり給料	年間給料額合計 / 勤務人員合計	11,405元/人

* 年間付加価値総額は(年売上高-直接材料費)による概数である。

* 勤務人員合計は退職年金支給者を除く。

以下の下記項目に記入してください。

1. 企業概要

企業名称 韶関市部品工場
 所在地 韶関市站南路
 電話／FAX 0751-8232366／0751-8774923
 代表者名 鄧 錦芝
 資本金 528万元
 所有形態（株式会社の場合主要株主の株保有比率） 国有
 設立時期 1958年
 事業内容 内燃機ピストンリング、軸受ブシュ

2. 企業規模

敷地面積／建屋面積 敷地 24000 m² 建屋 12285 m²

期末人員

人員区分	1998年末	1999年末	2000年末	2001年末計画
直接工人員	82／42	81／40	82／38	80／35
間接工人員	71／75	67／70	67／66	67／66
生産補助部門人員	13／6	13／6	10／6	10／6
技術部門人員	4／0	4／0	4／0	4／0
販売部門人員	13／4	12／4	13／4	13／4
管理者人員	10／1	9／1	8／1	7／1
管理部門人員	8／8	8／8	7／7	7／6
勤務人員合計	201／136	194／129	191／122	188／118
定年退職者	46／127	48／139	53／144	56／148
内部退職者	0／0	0／0	0／0	0／0
長期欠勤者	35／15	31／12	33／10	32／9
退休人員合計	81／142	79／151	86／154	88／157

（注 上記の人員区分の範囲）人数記載法：男性人数／女性人数

間接工人員 検査・運搬雑役・治工具製作・機械設備修理・図面管理
 生産補助部門人員 資材・生産・資材倉庫
 技術部門人員 製品開発・設計・生産技術
 販売部門人員 販売員・製品倉庫
 管理部門人員 総務・財務・人事労務

3 組織と職務

企業全体の組織（上部機関、下部組織を含む）、各組織の担当業務、組織毎の人員の判る組織図を提出ください。

4 業績推移 (万元)

	1998	1999	2000	2001(計画)
生産高	1517	1543	1610	1650
売上高(増値税不含)	1380	1400	1428	1450
損益	-211.3	-344.7	-275.6	-290

5. 主要製品の開発年度と売上高構成

製品名 (A 90システムピストンリング) (B 90システムピントマンブシュ) (C康明斯システム BN) (D _____)
(E _____)

年度別製品別売上高構成比 (万元)

製品名/年度	開発年度	1998	1999	2000	2001(計画)
製品A	75年	420	400	360	400
製品B	75年	160	140	110	130
製品C	93年	330	350	320	350
製品D	年				
製品E	年				

6 マーケットの状況

過去3年の主要製品の販売市場について省内、省外、輸出の内訳を記入してください。

	1998年			1999年			2000年		
	省内	省外	輸出	省内	省外	輸出	省内	省外	輸出
製品A	80%	20%	%	80%	20%	%	80%	20%	%
製品B	80%	20%		80%	20%		80%	20%	
製品C	10%	70%	20%	10%	70%	20%	10%	70%	20%
製品D									
製品E									

主要製品の国内市場占有率はどのくらいですか。

1999年国内市場占有率

製品A	30%
製品B	30%
製品C	20%
製品D	
製品E	

主要製品の主要競争相手の企業名を記入してください。

製品A	長沙正園内燃機工場	山東聊城ピストンリング	
製品B	株洲軸受ブシュ工場	広東懷集軸受工場	山東煙台軸受ブシュ工場
製品C	山東春生すべり軸受工場		
製品D			
製品E			

主要製品1999年販売価格の1995年の販売価格に対する比率を%で記入してください。

製品A (1999価格/1995価格)	95 %
製品B (1999価格/1995価格)	79 %
製品C (1999価格/1995価格)	80 %
製品D (1999価格/1995価格)	%
製品E (1999価格/1995価格)	%

過去3年の主要製品の品質に対する顧客からの苦情、修理依頼件数はどのくらいですか。

	1998年	1999年	2000年
製品A	_____	_____	_____
製品B	_____	_____	_____
製品C	_____	_____	_____
製品D	_____	_____	_____
製品E	_____	_____	_____

販売ルートで、工場直接（直販）と販売会社経由とでは、その額と比率はどの位ですか。

直販 _____ 30 %、販売会社経由 _____ : _____ 70 %

販売のための市場・顧客情報の入手方法を○印で記入してください（複数回答）

- 雑誌、新聞、インターネット
 商社、代理店からの情報
 現地の自社営業所からの情報
 営業担当者の顧客訪問からの情報
 政府、政府系機関からの情報
 その他[_____]

販売代金の決済方法について2000年の実績を下表に記入ください。

販売ルート	売上高(万元)	現金	手形	三角債による 支払い	その他
国内販売	1400	30%	60%	10%	%
輸 出	100	%	100%	%	%

7 主要設備一覽

名 称	台数	メーカー名	主要 性能	製造年	年間稼働時間
鑄造設備					
鍛造設備					
溶接設備					
機械設備					
ピストンリング専用研削盤	5	上海工作機工場	ピストンリング側面外円	80～91	300日
軸受ブシュ・タレット工作機	1	Miba社	軸受ブシュ長さの加工等	1990年	300日
軸受ブシュ精密ボール盤	5	Miba社, 長沙軸受工場	軸受ブシュ精密中ぐり	90～99	300日
普通旋盤	36	各工作機工場	ダニング	80～99	300日
円筒研削盤	4	陝西肇慶工作機工場	円筒研削盤	80～99	300日
熱処理設備					
立て式電気炉	1	ハルビン電気炉工場		1979年	250日
表面処理設備					
組立設備					
品質保証設備					
軸受ブシュ検査測定機	3	Miba社, 長沙軸受工場	軸受ブシュ検査測定	90～98	300日
原子吸収分光光度計	1	北京測定器工場		93年	100日
タリサーフ	2	北京時代公司	不平滑度の検査測定	93.98	100日
その他設備					
各種類のプレス	8	広東緑圧工作機工場	プレス成型	81～99	300日
シリコン整流器	8	北京整流器工場	メッキ用	85～90	300日

8 電算機・情報技術利用状況

利用分野		利用の有(○)無(×)	使用台数	専従人員	使用ソフト
財務管理					
在庫管理					
原価管理					
設計管理					
生産管理					
(営業管理)		○	1	2	
()					
CAD					
CAM, NC					
インターネット 利用	宣伝・販売				
	調達				

9 財務諸表

1998～2000年の損益計算書、貸借対照表、製造原価報告書のコピーを提出下さい。

また下の表に記入してください。

9-1 要約貸借対照表

(単位：万元)

		1998決算	1999決算	2000決算	2001予算
借	現金・預金	223	208	159	150
	売掛金・受取手形	563	550	636	650
	棚卸資産	817	877	1017	900
	<内訳>				
	材料(原材料・購入部品)	124	151	164	160
	仕掛品(中間製品を含む)	84	74	96	90
	製品(完成品)	609	652	757	650
	その他流動資産	27	29	6	20
	流動資産 計	1630	1664	1818	1720
	方	有形固定資産	3829	3862	3863
<内訳>					
建物		378	378	378	378
機械・装置		3455	3484	3485	3485
その他					
投資等					
繰延資産		1370	1745	1285	1200
その他					
固定資産 計	4186	4466	3858	3774	
資産 合計	5816	6130	5676	5494	
貸	短期借入金	7	0	0	0
	買掛金	465	530	630	600
	未払金・未払費用	67	29	22	40
	その他流動負債	313	329	307	300
	流動負債 計	852	888	959	940
	長期借入金	4822	4769	4283	4200
	その他固定負債	1400	1938	2175	2375
	固定負債 計	6222	6707	6458	6575
	負債 合計	7074	7595	7417	7515
	方	資本金	390	528	528
資本準備金		125	125	125	125
利益剰余金		-1774	-2118	-2394	-2674
資本 合計		-1258	-1465	-1741	-2021
負債・資本 合計		5816	6130	5676	5494

9-2 損益計算書・原価内訳書

(単位：万元)

	1998決算	1999決算	2000決算	2001予算
売上高	1380	1400	1428	1450
売上原価	1039	1092	1116	1133
材料費	590	555	559	567
外注加工費	16	13	11	11
直接員人件費	196	162	134	136
間接員人件費	25	22	21	21
減価償却費	146	135	114	114
動力費	132	104	100	102
その他製造費用	80	68	60	61
仕掛品増減	-22	-10	22	25
製品増減 (増 +、減 △)	-124	43	95	96
業務利益	273	243	243	243
売上税				
販売費用	59	55	58	60
人件費	16	15	15	15
その他経費	43	40	43	45
管理費用	340	333	325	315
人件費	107	105	119	115
その他経費	233	228	206	200
財務費用	212	187	201	198
営業損益	-279	-277	-283	-300
営業外損益	0	0	7	0
経常(税引き前)損益	-279	-277	-276	-300
所得税	0	0	0	0
純損益	-279	-277	-276	-300

(注) 人件費＝給料＋福利費

9-3. 賃金、労働生産性(1999年)

在職従業員平均賃金(元)：8233元/年

労働生産性(元/人)：21572元/人

10 製品の性能

主要製品についての最新のカatalogまたは技術説明資料を提出下さい。

11 製品工程図

主要製品の生産工程図を製品毎に添付して下さい。

12. 生産・購買・外注

- 1) 貴社製品の生産形態 受注生産 (60 %) 見込み生産 (30 %) その他 (%)
- 2) 主な購入材料・部品についての2000年の実績を下表に記入ください。

材料・部品名	調達金額	調達地域(省内、省外、外国)	調達金額推移
銅鋼帯	234万元	浙江、福建	%
なまり鋼帯	138万元	上海、武漢、江蘇	%
化学原料	45万元	省内	%
補助材料	65万元	省内	%
			%
			%
			%
			%

購入先の選定理由を○印により記載ください(複数回答)

品質がよい (○) 価格が安い : (○) 納期が安定・(○) ISO9000取得 : (○)
 近い場所にある・()

購入代金の支払方法について下欄に2000年の実績の構成比率 (%) を記載ください。

現金・(%) 手形 : (50%) 三角債による・(50%) その他 : (%)

- 3) 主な外注加工についての2000年の実績を下表に記入ください。

外注加工の種類(例 塗装、メッキ)	外注金額	外注地域

外注加工先の選定理由を○印により記載ください(複数回答)

品質がよい・() 価格が安い・() 納期が安定 : () ISO9000取得 : ()
 近い場所にある・()

外注代金の支払方法について下欄に2000年の実績の構成比率 (%) を記載ください。

現金 : (%) 手形 (%) 三角債による (%) その他 : (%)

13. 技術の重要度・優劣度

顧客に満足される良い製品を作るために、下記項目中非常に重要な項目については◎を、重要な項目については○を記入し、また、これらの項目での貴社のレベルを他社と比較して優劣度の欄に記入し、その内容、理由などを簡単に記載してください。

項目	重要度	優劣度	説明
1) 原材料の品質	◎	C	
2) 鑄造工程	◎	C	
3) 鍛造工程			
4) 機械加工工程	○	A	
5) 熱処理工程		C	
6) 溶接工程			
7) 表面処理	◎	A	
8) 組立工程			
9) 開発・設計		B	
10) 治具・金型		C	
11) 品質管理		B	
12) その他		C	

優劣度の記入方法

- A 国際的先進レベル
- B 国内競合他社に比べて優れている
- C 国内競合他社とほぼ同等
- D 国内競合他社に比べてやや劣っている
- E 国内競合他社に比べて劣っている

14 主要製品の競争力

貴社の主要製品の他社との競争力についてどのようにお考えですか。

製品名	競争力	説明（優劣点、有力競合相手等）
内燃機軸受ブシュ	A	三次元メッキ軸受ブシュが国際先進レベルになっている
内燃機ピストンリング	C	他社とほぼ同じレベル

競争力の記入方法：

- A：国内市場で優位にあり、輸出競争力あり
- B：国内市場で優位にある
- C：他社とほぼ同等
- D：国内市場で劣位にある
- E 国内市場でも極めて劣っている

15. 技術開発について

製品系列の拡大、製品開発・改良、技術改善、技術力強化等にはどのような施策・手段が有効と考えますか。括弧内に貴社で考えられる順序を1から記入してください。

- (1) 自社独自の技術開発
 (2) 関連企業同志の交流、協力、協同開発
 (5) 大学・研究所による指導、共同研究
 (7) 日本の技術専門家による指導
 (日本は、専門技術者派遣による無償の海外技術支援制度があります)
 (4) 技術力のある專業メーカーへの委託
 (3) 外部専門技術者による特定生産技術等の指導 (例えば日本の海外技術援助制度の利用)
 (6) 技術導入
 () 新製品、新技術の情報入手の容易化
 () その他・(具体的に記述ください))

新技術の情報はどこから入手していますか (複数回答で○印を記入)

- (○) 業界団体、展示会、雑誌など、
 (○) 大学、研究期間
 (○) 先進企業、外資系企業のカatalogなど技術資料
 () 国内・国外コンサルタント
 () その他[]

16 長期計画

主要製品の今後の生産計画があれば示して下さい。また、新規に開発予定の製品があればそれも記載してください。

製品名／年度	2001	2005	2010	2015
製品A	_____	_____	_____	_____
製品B	_____	_____	_____	_____
製品C	_____	_____	_____	_____
製品D	_____	_____	_____	_____
製品E	_____	_____	_____	_____
製品F	_____	_____	_____	_____
製品G	_____	_____	_____	_____

17. 企業改造の実績と計画

下記項目について1996年以降の改革、開発の実施内容と2005年までの計画を記載して下さい。

企業改造項目	1996年から現在までの実施項目	現在から2005年迄の計画項目
1. ブランド商品の創出		高級乗用車の軸受ブシュ全品
2. 技術改造		スラストシュー生産ライン
3. 従業員の意識改革		
1) 管理者		
2) 従業員		
4. 企業構造改革 (株式会社化、民営化など)		
5. 品質向上	98年6月にISO9002の認定を取得した。	QS9000の認定
6. 原価低減		
7. 負債・三角債の削減		
8. その他		

18. 人材獲得、人材育成

1) 従業員の募集方法を下欄に○印で記入ください（複数回答）

 新聞などへの広告 政府に依頼 大学、専門学校等学校に依頼 従業員子弟など知り合いの関係者から選別 その他[]

2) 貴社で現在不足している人材と必要な技能種別・能力を下欄に記載ください。

技術者：機械製造技術者

管理者：営業マン

専門技能を有する事務職員：パソコン・ソフト・ハート・プログラミング

専門技能を有する作業員：

3) 実施している従業員の教育方法について下欄に○印で記入ください（複数回答）

 外部研修機関に委託 大学、研究所に派遣または委託 企業内教育 その他[]

19 製品販売量の増加施策

製品の販売を増加し企業を発展させるために、重要な施策を下記より選んで重要度の順に1、2、3、・・・の数字を記入してください。

 国内新規顧客の開拓 新規輸出先、外資系企業顧客の開拓 宣伝販売活動をもっと強力に行う 製品の種類を増やす 技術水準の高い新製品を開発する 製品の品質を高める ISO9000の取得 製品の原価を下げる 製品の納期を短くする その他[]

20 立地条件

貴社が韶関市に立地している有利点、不利点を記入してください。

21 外部専門企業の活用

現在貴社内で行っている業務の中で、自社内で行うには効率が悪かったり技術力が不十分であったり、適当な委託先があればそちらに委託した方が有利と考える業務があれば、下記（ ）内に○印を記入ください。また、委託する際の条件などが有れば、右側の欄に記入ください。

() . 製品輸送

(○) : 鑄造

() : 鍛造

() : 機械加工

() : 表面処理 (メッキ、塗装)

() : 熱処理

() : 組立

() : 計量器、測定器の校正

() : その他 []

() : その他 []

() : その他 []

22. 環境保全

貴社の産業廃棄物の種類と1999年の年間排出量を記載してください。

廃水・ 42000トﾝ 六価クロム、鉛

廃ガス 683万m³ 亜硫酸ガス

煤塵

粉塵

固形廃棄物 : 60トﾝ

その他の有害物質 : []

市の排出基準に適合しない排出物がある場合は、その種類と排出基準に適合させるための今後の対策計画を記載してください。

23. 労働安全

過去5年間の労働災害の実績 (件数) を記入してください。

	1996	1997	1998	1999	2000
労働災害の種類					
1.					
2.					
3.					

24. 企業の問題点（自由記述）

- ① 輸入生産ラインの財務がきつい。
- ② 生産任務はアンバランス。

25. 企業の発展施策（自由記述）

1) 自社で行う施策

- ① 国内・外市場を開拓し絶えずに新製品を開発する。輸入生産ラインの役割を果たし、市場のニーズを応じる。
- ② 厳密に管理することにより、製品の品質を高め、コストダウンし、利益を増加させる。
- ③ 関連製品の生産ラインを完全にし、品種完備、品質向上、サービス優良ということで市場を占有する。

2) 市政府乃至外部に対する要望

- ① 輸入生産ラインの財務問題を解決してくれる。
- ② 協力パートナーを紹介してもらう。

ご協力、大変ありがとうございました。

診断企業アンケート（補足）

企業名・韶関市部品工場

1 人員過不足

2000年末の従業員中余剰人員は何人ですか

340名

2 販売施策

2.1 省沿海部工業発展地域への販売

2000年の販売実績（万元）、今後の可能性、必要施策

売上約2000万元。これから毎年10%増加の見込み。大型エンジン工場の市場を開拓する。

2.2 販売増強施策

新規顧客開拓、輸出先・外資系企業開拓、広告宣伝の強化が販売量を増やす有力な手段と考えられる場合、貴企業における上記事項の現状・問題点・対策

毎年1～2回専門の展示会を参加する。企業の製品、イメージを宣伝する資料を常に発布する。

2.3 WTO 加盟

中国のWTO加盟により企業の業績にどのような影響があると考えていますか。

製品ごとに影響が異なる場合は製品別に回答してください。

(1) 輸入品または外資系企業の製品価格が下がり競争が激しくなる。

競争はさらに激しくなる。

(2) 輸入材料・部品価格が下がり、製品の原価が下がる。

調達するルートが多くなり、企業の品質とコストの管理に有利になる。

(3) 輸出が増える。

可能性がある。

(4) 国内需要が増え販売量増が期待できる。

可能性がある。

(5) その他

3 財務・経営指標

3.1 財務指標

(1) 主要財務指標

表3.1 主要財務指標(2000年) (%)

項目	計算式	比率
総資本利益率	利潤総額(経常利益) / 総資産	-4.9%
株主資本利益率(自己資本利益率)	利潤総額 / 所有者權益計(資本の部計)	-16%
売上高利益率	利潤総額 / 売上高	-19%
流動比率	流動資産 / 流動負債	190%
固定長期適合率	固定資産 / (固定負債 + 所有者權益計)	55%
資産負債比率	負債計 / 資産計	130%
借入金対売上高比率	(長期借入金 + 短期借入金) / 売上高	300%
支払金利対売上高比率	支払金利 / 売上高	13.6%

(2) 企業の退職年金負担額

2000年の退職年金合計負担額 [868千元]

(3) 一人当たり指標 (2000年)

表3.2 一人当たり指標 (2000年) (元)

項目	計算式	金額
一人当たり売上高	年売上高 / 勤務人員合計	42265
一人当たり付加価値	年間付加価値総額(*) / 勤務人員合計	18355
一人当たり人件費	年間人件費合計 / 勤務人員合計	9778
一人当たり給料	年間給料額合計 / 勤務人員合計	8577

* 年間付加価値総額は(年売上高-直接材料費)による概数である。

* 勤務人員合計は退職年金支給者を除く。

以下の下記項目に記入してください。

1. 企業概要

企業名称 広東力士通機械株式有限公司
 所在地 広東韶関市西聯鎮
 電話／F A X Tel 0751-8109539 Fax 0751-8109103
 代表者名 鄭 錦城
 資本金 1.3億元
 所有形態（株式会社の場合主要株主の株保有比率） 株式制
 設立時期 1992年10月28日
 事業内容 X工銘柄トラッククレーン、高所作業車、レッカー車及び山鷹銘柄建設機械

2 企業規模

敷地面積／建屋面積 敷地 25万㎡ 建屋 4万㎡
 期末人員

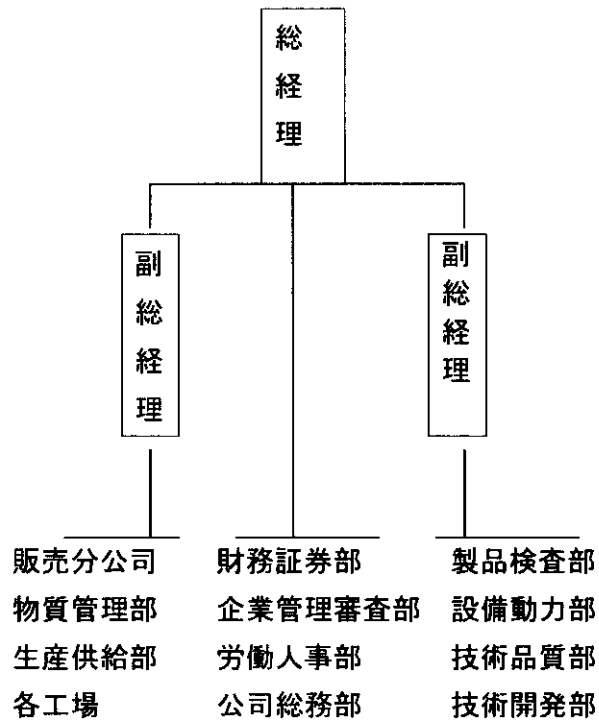
人員区分	1998年末	1999年末	2000年末	2001年末計画
直接工人員	282／76	270／50	243／82	250／80
間接工人員	54／32	64／47	56／25	56／25
生産補助部門人員	69／41	75／38	67／28	60／30
技術部門人員	35／10	25／29	28／22	38／20
販売部門人員	18／12	29／8	25／8	25／8
管理者人員	59／30	39／28	42／24	35／20
管理部門人員	39／28	39／22	34／29	30／25
勤務人員合計	556／229	541／222	495／218	498／203
定年退職者	163／87	183／95	174／133	194／143
内部退職者	12／6	12／6	4／4	4／4
長期欠勤者	31／11	24／13	18／9	18／9
退休人員合計	4／0	4／0	4／0	4／0

（注 上記の人員区分の範囲）人数記載法・男性人数／女性人数

間接工人員 検査・運搬雑役・治工具製作・機械設備修理・図面管理
 生産補助部門人員 資材・生産・資材倉庫
 技術部門人員 製品開発・設計・生産技術
 販売部門人員 販売員・製品倉庫
 管理部門人員 総務・財務・人事労務

3 組織と職務

企業全体の組織（上部機関、下部組織を含む）、各組織の担当業務、組織毎の人員の判る組織図を提出ください。



4 業績推移 (万元)

	1998	1999	2000	2001(計画)
生産高	<u>1940</u>	<u>1482</u>	<u>1561</u>	<u>2673</u>
売上高(増値税不含)	<u>1730</u>	<u>1710</u>	<u>1710</u>	<u>2588</u>
損益	<u>-286</u>	<u>-68</u>	<u>-216</u>	<u>-305</u>

5 主要製品の開発年度と売上高構成

製品名 (A トラッククレーン) (B 高所作業車) (C レノカー車) (D 鉄筋裁断機) (E 電動回転銅)
 年度別製品別売上高構成比 (万元)

製品名/年度	開発年度	1998	1999	2000	2001(計画)
製品A	年	<u>720</u>	<u>700</u>	<u>780</u>	<u>1300</u>
製品B	年	<u>700</u>	<u>750</u>	<u>700</u>	<u>1200</u>
製品C	年	<u>100</u>	<u>80</u>	<u>50</u>	<u>260</u>
製品D	年	<u>150</u>	<u>140</u>	<u>150</u>	<u>200</u>
製品E	年	<u>60</u>	<u>40</u>	<u>30</u>	<u>100</u>

6. マーケットの状況

過去3年の主要製品の販売市場について省内、省外、輸出の内訳を記入してください。

	1998年			1999年			2000年		
	省内	省外	輸出	省内	省外	輸出	省内	省外	輸出
製品A	<u>98%</u>	<u>2%</u>	<u>0%</u>	<u>97%</u>	<u>3%</u>	<u>0%</u>	<u>93%</u>	<u>7%</u>	<u>0%</u>
製品B	<u>93</u>	<u>7</u>	<u>0</u>	<u>92</u>	<u>8</u>	<u>0</u>	<u>88</u>	<u>12</u>	<u>0</u>
製品C	<u>90</u>	<u>10</u>	<u>0</u>	<u>91</u>	<u>9</u>	<u>0</u>	<u>80</u>	<u>20</u>	<u>0</u>
製品D	<u>87</u>	<u>13</u>	<u>0</u>	<u>85</u>	<u>15</u>	<u>0</u>	<u>90</u>	<u>10</u>	<u>0</u>
製品E	<u>100</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>100</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>100</u>	<u>0</u>	<u>0</u>

主要製品の国内市場占有率はどのくらいですか。

1999年国内市場占有率

製品A	<u>6%</u>
製品B	<u>10%</u>
製品C	<u>3%</u>
製品D	<u>5%</u>
製品E	<u>2%</u>

主要製品の主要競争相手の企業名を記入してください。

製品A	<u>消源建設機械工場</u>	<u>徐州建設機械工場</u>	<u>長江起重機工場</u>
製品B	<u>杭州愛知園林機械工場</u>	<u>重慶大江機械工場</u>	<u>北京起重機四工場</u>
製品C	<u>南海九江機械工場</u>	<u>瀋陽北方機械工場</u>	<u>惠州東風分工場</u>
製品D	<u>河南X河建設機械工場</u>	<u>広東省農業機械第二工場</u>	<u>広東始興建設機械工場</u>
製品E	<u>黒竜江鶴崗電動回転銅工場</u>	<u>新州電動回転銅工場</u>	<u>南海電動回転銅工場</u>

主要製品1999年販売価格の1995年の販売価格に対する比率を%で記入してください。

製品A (1999価格/1995価格)	110 %
製品B (1999価格/1995価格)	120 %
製品C (1999価格/1995価格)	0 %
製品D (1999価格/1995価格)	90 %
製品E (1999価格/1995価格)	90 %

過去3年の主要製品の品質に対する顧客からの苦情、修理依頼件数はどのくらいですか。

	1998年	1999年	2000年
製品A	<u>15</u>	<u>13</u>	<u>17</u>
製品B	<u>9</u>	<u>8</u>	<u>10</u>
製品C	<u>5</u>	<u>4</u>	<u>3</u>
製品D	<u>4</u>	<u>3</u>	<u>5</u>
製品E	<u>3</u>	<u>2</u>	<u>2</u>

販売ルートで、工場直接（直販）と販売会社経由とでは、その額と比率はどの位ですか。

直販 1600万元 : 93.6 %、販売会社経由 110万元 : 6.4 %

販売のための市場・顧客情報の入手方法を○印で記入してください（複数回答）

- () 雑誌、新聞、インターネット
 (○) 商社、代理店からの情報
 (○) 現地の自社営業所からの情報
 (○) 営業担当者の顧客訪問からの情報
 () 政府、政府系機関からの情報
 () その他[]

販売代金の決済方法について2000年の実績を下表に記入ください。

販売ルート	売上高(万元)	現金	手形	三角債による支払い	その他
国内販売	1710	5.8%	90.7%	3.5%	0%
輸出	0	%	%	%	%

7. 主要設備一覧

名 称	台数	メーカー名	主要 性能	製造年	年間稼働時間
鑄造設備					
鍛造設備					
溶接設備					
直流溶接機	7	国産	良好	92	1920H
Co2自動保護溶接機	22	日本	良好	87	1920H
交流アーク溶接機	25	国産	良好	91	1920H
機械設備					
普通旋盤	67	国産	一般	69	1920H
ドリル	16	国産	一般	80	1920H
ボール盤	15	国産	良好	89	1920H
研削盤	11	国産	良好	74	1920H
フライス	22	国産	良好	74	1920H
熱処理設備					
表面処理設備					
組立設備					
品質保証設備					
検査測定設備	17	国産	良好	87	1920H
その他設備					

8 電算機・情報技術利用状況

利用分野		利用の有(○)無(×)	使用台数	専従人員	使用ソフト
財務管理		○	1	2	
在庫管理		×			
原価管理		×			
設計管理		○	7	14	
生産管理		○	1	1	
()					
()					
CAD		○	4	2	
CAM, NC		×			
インターネット 利用	宣伝・販売	○		1	
	調達	×			

9. 財務諸表

1998～2000年の損益計算書、貸借対照表、製造原価報告書のコピーを提出下さい。

また下の表に記入してください。

9-1 要約貸借対照表

(単位：万元)

		1998決算	1999決算	2000決算	2001予算
借	現金・預金	41	233	84	90
	売掛金・受取手形	106	266	185	200
	棚卸資産	2850	2398	2182	2200
	<内訳>				
	材 料 (原材料・購入部品)	920	742	673	700
	仕掛品 (中間製品を含む)	1008	1150	1147	1200
	製 品 (完成品)	922	506	362	400
	その他流動資産				
	流動資産 計	5002	3615	11495	12000
	方	有形固定資産	1437	1782	2635
<内訳>					
建物		638	615	603	600
機械・装置		654	640	658	700
その他		145	527	1374	1400
投資等					
繰延資産		737	508	1738	738
その他					
固定資産 計		2173	2290	4373	4538
資産 合計		7176	5431	15899	16538
貸	短期借入金	765	1075	1262	1300
	買掛金	993	838	773	800
	未払金・未払費用	57	88	948	900
	その他流動負債	188	149	305	424
	流動負債 計	2003	2318	3288	3424
	長期借入金	46	11	76	76
	その他固定負債				
	固定負債 計				
	負債 合計	5849	3886	3363	3500
	方	資本金	1469	1469	13158
資本準備金		9	9	13	13
利益剰余金		-286	-68	-1069	-600
資本 合計		1327	1545	12535	13038
負債・資本 合計		7176	5431	15899	16538

9-2 損益計算書・原価内訳書

(単位：万元)

	1998決算	1999決算	2000決算	2001予算
売上高	1864	1915	1828	2500
売上原価	1382	1473	1539	1725
材料費	1165	1250	1350	1515
外注加工費				
直接員人件費	153	161	137	150
間接員人件費				
減価償却費	47	45	38	40
動力費	17	17	14	20
その他製造費用				
仕掛品増減				
製品増減				
(増 +、減 △)				
業務利益	482	442	289	775
売上税	11	10	12	15
販売費用	57	59	85	80
人件費	22	23	33	35
その他経費	35	36	52	45
管理費用	632	375	632	600
人件費	75	78	113	120
その他経費	557	297	519	480
財務費用	57	71	87	80
営業損益	-275	-73	-527	469
営業外損益	-11	6	311	-
経常(税引き前)損益	-286	-68	-215	469
所得税	-	-	-	
純損益				

(注) 人件費＝給料＋福利費

9-3. 賃金、労働生産性(1999年)

在職従業員平均賃金(元)： 5299

労働生産性(元/人) 5345(元/人)

10 製品の性能

主要製品についての最新のカタログまたは技術説明資料を提出下さい。

添付資料P. 11を参照。

11. 製品工程図

主要製品の生産工程図を製品毎に添付してください。

添付図を参照。

12. 生産・購買・外注

- 1) 貴社製品の生産形態：受注生産（ %）見込み生産（ %）その他（ %）
 2) 主な購入材料・部品についての2000年の実績を下表に記入ください。

材料・部品名	調達金額	調達地域(省内、省外、外国)	調達金額推移
鋼材	100万元	武漢製鉄工場と省内	10%
シャーシー	500万元	省外（江西、重慶、泰安）	51%
油圧品	200万元	省外（北京、上海など）	21%
その他	180万元	省内	18%
			%
			%
			%
			%

購入先の選定理由を○印により記載ください（複数回答）

品質がよい：（○） 価格が安い：（○） 納期が安定：（○） IS09000取得：（○）
 近い場所にある（○）

購入代金の支払方法について下欄に2000年の実績の構成比率（%）を記載ください。

現金：（ 5%） 手形：（ 60%） 三角債による：（ 20%） その他：（ 15%）

- 3) 主な外注加工についての2000年の実績を下表に記入ください。

外注加工の種類（例：塗装、メッキ）	外注金額	外注地域
電器メッキ	7万元	韶関市
鑄造（QT, HT, 6-6-3）	80万元	韶関市
調質など熱加工	8万元	韶関市
鍛造（委託加工、つりフック）	8万元	韶関市
ナイフグラインダ	6万元	韶関市

外注加工先の選定理由を○印により記載ください（複数回答）

品質がよい（○） 価格が安い：（○） 納期が安定：（○） IS09000取得：（○）
 近い場所にある：（○）

外注代金の支払方法について下欄に2000年の実績の構成比率（%）を記載ください。

現金：（ 3%） 手形（ 70%） 三角債による：（ 25%） その他：（ 2%）

13. 技術の重要度・優劣度

顧客に満足される良い製品を作るために、下記項目中非常に重要な項目については◎を、重要な項目については○を記入し、また、これらの項目での貴社のレベルを他社と比較して優劣度の欄に記入し、その内容、理由などを簡単に記載してください。

項目	重要度	優劣度	説明
1) 原材料の品質	◎	B	
2) 鋳造工程	○	C	
3) 鍛造工程	○	C	
4) 機械加工工程	◎	C	
5) 熱処理工程	○	C	
6) 溶接工程	◎	C	
7) 表面処理	○	C	
8) 組立工程	◎	C	
9) 開発・設計	◎	C	
10) 治具・金型	○	C	
11) 品質管理	◎	B	
12) その他			

優劣度の記入方法：A 国際的先進レベル

B：国内競合他社に比べて優れている

C：国内競合他社とほぼ同等

D 国内競合他社に比べてやや劣っている

E：国内競合他社に比べて劣っている

14. 主要製品の競争力

貴社の主要製品の他社との競争力についてどのようにお考えですか。

製品名	競争力	説明（優弱点、有力競合相手等）
トラッククレーン	C D	中小トン数の品質は安定で、値段も適当で、C 大トン数はまだ不安定で、D
高所作業車	C	有力競争相手は杭州愛知機械工場と重慶大江機械工場
レッカー車	D	品質は不安定で、機能は不揃いで、有力競争相手は南九江と瀋陽北方公司
鉄筋裁断機	B	品質安定、銘柄有名、しかし、値段が高い。

競争力の記入方法：A：国内市場で優位にあり、輸出競争力あり

B 国内市場で優位にある

C：他社とほぼ同等

D：国内市場で劣位にある

E：国内市場でも極めて劣っている

17. 企業改造の実績と計画

下記項目について1996年以降の改革、開発の実施内容と2005年までの計画を記載して下さい。

企業改造項目	1996年から現在までの実施項目	現在から2005年迄の計画項目
1. ブランド商品の創出	1. 基本的にX工銘柄トラッククレーン、高所作業車とレッカー車と山鷹銘柄鉄筋裁断機という2大分類4系列の製品が形成した。	1. 13M～16M高所作業車を有名銘柄にさせるよう努力する。
2. 技術改造	2. 工場を増築し、生産レイアウトを調整し、現場の作業条件を改善する。	2. 主な構造品の成型プロセスと製品の加工プロセスの技術改造。「部装?」「部検?」の流れ改造を完全にする。
3. 従業員の意識改革 1) 管理者 2) 従業員	3. 市場意識、競争意識と危機意識の教育を展開し、企業内部の管理を強化し、責任制度をつくる。	3. 労働人事分配制度の改革を切口に、内部改革をさらに深化し、そして、市場に近づけ、近代化の企業管理制度を設立し、完全にする。
4. 企業構造改革 (株式会社化、民営化など)	4. 株式制への転換を完成する。	4. 資産経営から資本経営へ転換する。
5. 品質向上	5. 徹底的にISO9001品質管理システムを実行し、ISO9001品質認定を取得する。	5. 品質システムの各規定を全員の自覚行動にさせ、そして良好な習慣にさせる。2000年版の品質システムへの過度を実現し、品質経済責任制の審査制度を設立し、完全にする。
6. 原価低減	6. 邯鄲製鉄工場を学び、市場の模擬計算をし、コストダウンと高効率の教育を行い、専門のチームで、コスト調査と市場の模擬を展開する。	6. 逆算コスト計算法で、各製品の目標コストを確定し、比較的に完全な内部市場メカニズムを形成し、コスト請負を実施する。
7. 負債・三角債の削減	7. 財務検査を実施し、財産を整理し、資産を活用し、負債を減らして、必ず措置をとって、債権を回収する。	7. 債権、債務を徹底的に清算し、財務情報の正確さと真実さを確保する。担当者、会計者が回収すべき代金に対する終身責任制と担当部門の第一責任者の責任制をただちに設立する。
8. その他		

18 人材獲得、人材育成

1) 従業員の募集方法を下欄に○印で記入ください（複数回答）

- . 新聞などへの広告
 ・政府に依頼
 : 大学、専門学校等学校に依頼
 : 従業員子弟など知り合いの関係者から選別
 : その他[]

2) 貴社で現在不足している人材と必要な技能種別・能力を下欄に記載ください。

技術者：機械製造、独立操作

管理者：

専門技能を有する事務職員・

専門技能を有する作業員：

3) 実施している従業員の教育方法について下欄に○印で記入ください（複数回答）

- : 外部研修機関に委託
 : 大学、研究所に派遣または委託
 : 企業内教育
 ・その他[]

19 製品販売量の増加施策

製品の販売を増加し企業を発展させるために、重要な施策を下記より選んで重要度の順に1、2、3、・・・の数字を記入してください。

- (1) 国内新規顧客の開拓
 (9) ・新規輸出先、外資系企業顧客の開拓
 (2) : 宣伝販売活動をもっと強力に行う
 (7) : 製品の種類を増やす
 (5) . 技術水準の高い新製品を開発する
 (3) ・製品の品質を高める
 (4) : ISO9000の取得
 (6) 製品の原価を下げる
 (8) 製品の納期を短くする
 (10) その他[]

20. 立地条件

貴社が韶關市に立地している有利点、不利点を記入してください。

有利点：安い

不利点：客が少ない、知名度が上がりにくい。

21 外部専門企業の活用

現在貴社内で行っている業務の中で、自社内で行うには効率が悪かったり技術力が不十分であったり、適当な委託先があればそちらに委託した方が有利と考える業務があれば、下記（ ）内に○印を記入ください。また、委託する際の条件などが有れば、右側の欄に記入ください。

- 製品輸送
 鋳造
 鍛造
 機械加工
 表面処理（メッキ、塗装）
 熱処理
 組立
 計量器、測定器の校正
 その他[]
 その他[]
 :その他[]

22 環境保全

貴社の産業廃棄物の種類と1999年の年間排出量を記載してください。

廃水

廃ガス：

煤塵

粉塵・

固形廃棄物：

その他の有害物質：[]

市の排出基準に適合しない排出物がある場合は、その種類と排出基準に適合させるための今後の対策計画を記載してください。

23 労働安全

過去5年間の労働災害の実績（件数）を記入してください。

	1996	1997	1998	1999	2000
労働災害の種類					
1.					
2.					
3.					

24 企業の問題点（自由記述）

25 企業の発展施策（自由記述）

1) 自社で行う施策

2) 市政府乃至外部に対する要望

ご協力、大変ありがとうございました。

診断企業アンケート（補足）

企業名：広東力士通機械株式有限公司

1 人員過不足

2000年末の従業員中余剰人員は何人ですか

40名

2 販売施策

2.1 省沿海部工業発展地域への販売

2000年の販売実績（万元）、今後の可能性、必要施策

約1,800万元（税込み）、建設機械需要の大きい広州、深圳に注力、市場はまだ余裕あり。浦源、徐州等の大メーカーに広東沿海地域を占めさせぬよう努力。

2.2 販売増強施策

新規顧客開拓、輸出先・外資系企業開拓、広告宣伝の強化が販売量を増やす有力な手段と考えられる場合、貴企業における上記事項の現状・問題点・対策

従来は新規顧客開拓のため広告宣伝を強化してきた。

今後は販売を制約している製品品質向上、新製品開発、販売レベル向上に注力する。

2.3 WTO 加盟

中国のWTO加盟により企業の業績にどのような影響があると考えていますか。

製品ごとに影響が異なる場合は製品別に回答してください。

(1) 輸入品または外資系企業の製品価格が下がり競争が激しくなる。

(2) 輸入材料・部品価格が下がり、製品の原価が下がる。

(3) 輸出が増える。

(4) 国内需要が増え販売量増が期待できる。

(5) その他

3 財務・経営指標

3.1 財務指標

(1) 主要財務指標

表3.1 主要財務指標(2000年) (%)

項目	計算式	比率
総資本利益率	利潤総額(経常利益) / 総資産	0.5%
株主資本利益率(自己資本利益率)	利潤総額 / 所有者權益計(資本の部計)	0.15%
売上高利益率	利潤総額 / 売上高	0.12%
流動比率	流動資産 / 流動負債	138%
固定長期適合率	固定資産 / (固定負債 + 所有者權益計)	68%
資産負債比率	負債計 / 資産計	70%
借入金対売上高比率	(長期借入金 + 短期借入金) / 売上高	60%
支払金利対売上高比率	支払金利 / 売上高	5%

(2) 企業の退職年金負担額(医療費負担額を含む)

2000年の退職年金合計負担額 [143.3 万元]

(3) 一人当たり指標(2000年)

表3.2 一人当たり指標(2000年) (元)

項目	計算式	金額
一人当たり売上高	年売上高 / 勤務人員合計	25,638
一人当たり付加価値	年間付加価値総額(*) / 勤務人員合計	10,821
一人当たり人件費	年間人件費合計 / 勤務人員合計	
一人当たり給料	年間給料額合計 / 勤務人員合計	5,131.88

* 年間付加価値総額は(年売上高 - 直接材料費)による概数である。

* 勤務人員合計は退職年金支給者を除く。

以下の下記項目に記入してください。

1 企業概要

企業名称 広東省韶鑄集團韶関鑄鍛機械設備有限公司
 所在地 広東省韶関市十里亭鎮
 電話／FAX Tel 0751-8853816 8832691 Fax 0751-8853816
 代表者名 王 孟韶
 資本金 500万元
 所有形態（株式会社の場合主要株主の株保有比率） 100%
 設立時期 1994.6
 事業内容 建設機械の生産・販売・据付、機械設備部品の加工と組立

2 企業規模

敷地面積／建屋面積 敷地 26000 m² 建屋 18000 m²

期末人員

人員区分	1998年末	1999年末	2000年末	2001年末計画
直接工人員	91/10	77/6	80/10	/
間接工人員	15/10	17/8	9/9	/
生産補助部門人員	15/6	19/9	19/8	/
技術部門人員	10/	12/	13/	/
販売部門人員	5/1	5/1	7/2	/
管理者人員	1/	1/	1/	/
管理部門人員	4/4	2/3	7/2	/
勤務人員合計	141/31	133/27	136/31	/
定年退職者	22/9	23/9	24/10	/
内部退職者	/	/	/	/
長期欠勤者	4/	2/	4/	/
退休人員合計	26/9	25/9	28/10	/

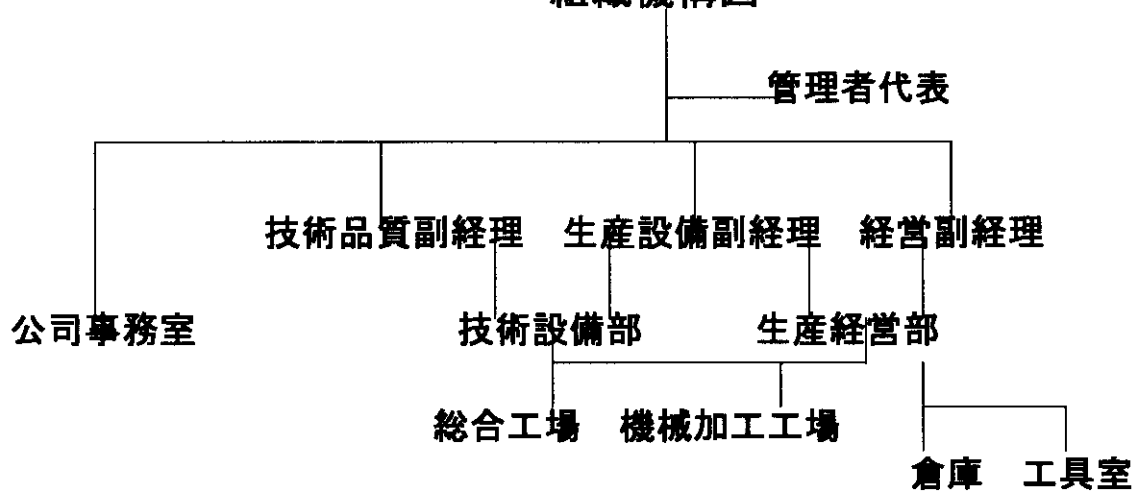
（注 上記の人員区分の範囲）人数記載法：男性人数／女性人数

間接工人員 検査・運搬雑役・治工具製作・機械設備修理・図面管理
 生産補助部門人員 資材・生産・資材倉庫
 技術部門人員 製品開発・設計・生産技術
 販売部門人員 販売員・製品倉庫
 管理部門人員 総務・財務・人事労務

3 組織と職務

企業全体の組織（上部機関、下部組織を含む）、各組織の担当業務、組織毎の人員の判る組織図を提出ください。

組織機構圖



4 業績推移 (万元)

	1998	1999	2000	2001(計画)
生産高	<u>1630</u>	<u>3190</u>	<u>2779</u>	<u>2600</u>
売上高(増値税不含)	<u>1191</u>	<u>3012</u>	<u>2662</u>	<u>3000</u>
損益	<u>10</u>	<u>-9</u>	<u>4</u>	<u>(6/27損益追記)</u>

5. 主要製品の開発年度と売上高構成

製品名 (A Jaw式破碎机) (B 円鋳式破碎机) (C _____) (D _____) (E _____)

年度別製品別売上高構成比 (万元)

製品名/年度	開発年度	1998	1999	2000	2001(計画)
製品A	年	<u>982</u>	<u>2000</u>	<u>2033</u>	<u>2710</u>
製品B	年	<u>40</u>	<u>150</u>	<u>238</u>	<u>290</u>
製品C	年	_____	_____	_____	_____
製品D	年	_____	_____	_____	_____

96年以降開発製品の売上高に占める比率：50%以上 (6/27追記)

6. マーケットの状況

過去3年の主要製品の販売市場について省内、省外、輸出の内訳を記入してください。

	1998年			1999年			2000年		
	省内	省外	輸出	省内	省外	輸出	省内	省外	輸出
製品A	<u>89%</u>	<u>11%</u>	<u> %</u>	<u>87%</u>	<u>13%</u>	<u> %</u>	<u>74.2%</u>	<u>24.6%</u>	<u>1.2%</u>
製品B	<u>100%</u>	_____	_____	<u>100%</u>	_____	_____	<u>100%</u>	_____	_____
製品C	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____
製品D	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____
製品E	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____

主要製品の国内市場占有率はどのくらいですか。

1999年国内市場占有率

製品A 省内市場占有率：60%、全国では数%以下と推定 (6/27追記)

製品B 省内市場占有率：60%、全国では数%以下と推定 (6/27追記)

製品C _____

製品D _____

製品E _____

主要製品の主要競争相手の企業名を記入してください。

製品A 上海建設機械工場(売上高3億元、本廠の10倍) _____

製品B 瀋陽重機機械工場 _____

製品C _____

製品D _____

製品E _____

主要製品1999年販売価格の1995年の販売価格に対する比率を%で記入してください。

製品A (1999価格/1995価格)	97 %
製品B (1999価格/1995価格)	%
製品C (1999価格/1995価格)	%
製品D (1999価格/1995価格)	%
製品E (1999価格/1995価格)	%

過去3年の主要製品の品質に対する顧客からの苦情、修理依頼件数はどのくらいですか。

	1998年	1999年	2000年
製品A	<u>4</u>	<u>4</u>	<u>6</u>
製品B	<u> </u>	<u>0</u>	<u>1</u>
製品C	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>
製品D	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>
製品E	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>

販売ルートで、工場直接（直販）と販売会社経由とでは、その額と比率はどの位ですか。

直販 1283.1万元 : 48.2 %、販売会社経由 1378.9万元 : 51.8 %

販売のための市場・顧客情報の入手方法を○印で記入してください（複数回答）

- 雑誌、新聞、インターネット
 商社、代理店からの情報
 現地の自社営業所からの情報
 営業担当者の顧客訪問からの情報
 政府、政府系機関からの情報
 その他[顧客が工場に来る。]

販売代金の決済方法について2000年の実績を下表に記入ください。

販売ルート	売上高(万元)	現金	手形	三角債による支払い	その他
国内販売	2674.40	84.51%	15.98%	%	%
輸 出		%	%	%	%

7 主要設備一覽

名 称	台数	メーカー名	主要 性能	製造年	年間稼働時間
鑄造設備					
_____	_____	_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____	_____	_____
鍛造設備					
_____	_____	_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____	_____	_____
溶接設備					
_____	_____	_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	×	_____	_____
機械設備					
_____	_____	_____	_____	_____	_____
たて旋盤	3	ソ連・チチハル工作機	最大加工 $\phi 6300 \times 3200$	86. 92年	4200H
ボール盤	3	武漢重機 I 作機工場	最大加工 4000×2000	93年	4200H
門型平削盤	2	武漢重機工作機工	最大加工 $2000 \times 4000 \times 600$	92年	4200H
開けずりフライス	1	東方工作機工場	最大加工 $3000 \times 1000 \times 800$	93年	4200H
熱処理設備					
_____	_____	_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____	_____	_____
表面処理設備					
_____	_____	_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____	_____	_____
組立設備					
_____	_____	_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____	_____	_____
品質保証設備					
_____	_____	_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____	_____	_____
その他設備					
_____	_____	_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____	_____	_____

8 電算機・情報技術利用状況

利用分野		利用の有(○)無(×)	使用台数	専従人員	使用ソフト
財務管理		○	1	3	用友財務ソフト
在庫管理		○	2	3	
原価管理		○	1	1	
設計管理		○	3	5	CAD電子図板
生産管理		○	1	3	
()					
()					
CAD		○	6	13	CAD電子図板
CAM, NC					
インターネット 利用	宣伝・販売				
	調達				

9 財務諸表

1998～2000年の損益計算書、貸借対照表、製造原価報告書のコピーを提出下さい。

また下の表に記入してください。

9-1 要約貸借対照表

(単位：万元)

		1998決算	1999決算	2000決算	2001予算
借	現金・預金	33.77	6.34	305.68	
	売掛金・受取手形	-202.44	-91.98	-108.39	
	棚卸資産	3087.62	3103.99	3151.12	
	<内訳>				
	材 料 (原材料・購入部品)	462.55	563.43	610.71	
	仕掛品 (中間製品を含む)	998.10	550.10	485.78	
	製 品 (完成品)	1626.97	1990.46	2054.63	
	その他流動資産	34.30	27.61	905.27	
	流動資産 計	2953.25	3045.96	4253.68	
	方	有形固定資産	695.79	774.65	1072.36
<内訳>					
建物					
機械・装置					
その他					
投資等					
繰延資産					
その他					
固定資産 計		695.79	774.65	1072.36	
資産 合計		3649.24	3820.61	5326.04	
貸	短期借入金			800.1	
	買掛金	282.96	428.80	677.18	
	未払金・未払費用	689.18	669.15	660.74	
	その他流動負債	1793.97	1848.69	1566.90	
	流動負債 計	2766.11	2946.64	3704.82	
	長期借入金			379.20	
	その他固定負債	379.20	379.20	750.1	
	固定負債 計	379.20	379.20	1129.20	
	負債 合計	3145.31	3325.84	4834.02	
	方	資本金	500	500	500
資本準備金					
利益剰余金		3.16	-8.94	-4.50	
資本 合計		503.16	491.06	495.50	
負債・資本 合計		3648.47	3816.9	5329.52	

9-2 損益計算書・原価内訳書

(単位：万元)

	1998決算	1999決算	2000決算	2001予算
売上高	1372.15	2678.85	2659.64	
売上原価	1193.86	2472.47	2340.82	
材料費	959.52	1959.45	2013.10	
外注加工費				
直接員人件費				
間接員人件費	58.68	108.12	93.25	
減価償却費	45.29	28.79	26	
動力費	50.94	36.47	60.64	
その他製造費用	16.26	27.48	26.68	
仕掛品増減	-59.50	-51.32	-43.03	
製品増減	122.67	363.48	164.18	
(増 +、減：△)				
業務利益	178.29	206.38	318.82	
売上税	3.40	5.70	11.73	
販売費用	16.70	23.41	92.50	
人件費				
その他経費				
管理費用	34.76	53.10	110.38	
人件費				
その他経費				
財務費用	142.30	136.92	104.30	
営業損益	-18.87	-12.75	-0.09	
営業外損益	28.57	3.53	4.54	
経常(税引き前)損益	9.70	-9.22	4.45	
税利・・・額	5.55			
所得税	1.83			
純損益	3.72			

(注) 人件費＝給料＋福利費

9-3. 賃金、労働生産性(1999年)

在職従業員平均賃金(元)・

労働生産性(元/人)：

10 製品の性能

主要製品についての最新のカタログまたは技術説明資料を提出下さい。

11 製品工程図

主要製品の生産工程図を製品毎に添付してください。

原材料⇒検査⇒機械加工⇒検査⇒組立⇒試運転⇒入庫

12 生産・購買・外注

- 1) 貴社製品の生産形態：受注生産（ 35 %）見込み生産（ 50 %）その他（ 15 %）
 2) 主な購入材料・部品についての2000年の実績を下表に記入ください。

材料・部品名	調達金額	調達地域(省内、省外、外国)	調達金額推移
鑄鋼品	7913803.8元	グループ内部	-0.5%
鑄鉄品	2833690 元	韶關地域	-4 %
マンガン鉄品	854337 元	湖南省双峰	-1.3%
電機	1716017 元	省内	-1 %
軸受	1928361 元	省内	-1.5%
			%
			%
			%

購入先の選定理由を○印により記載ください（複数回答）

品質がよい：(○) 価格が安い：(○) 納期が安定：(○) IS09000取得 ()
 近い場所にある ()

購入代金の支払方法について下欄に2000年の実績の構成比率（%）を記載ください。

現金・() 手形：(90 %) 三角債による・() その他・(10 %)

- 3) 主な外注加工についての2000年の実績を下表に記入ください。

外注加工の種類（例：塗装、メッキ）	外注金額	外注地域
800Tシリンダ	28000 元	韶關地域
円錐破大小錐齒車	30300 元	省外
円盤	100660 元	地元
破碎機部品	107300 元	韶關地域

外注加工先の選定理由を○印により記載ください（複数回答）

品質がよい：(○) 価格が安い：(○) 納期が安定：(○) IS09000取得：()
 近い場所にある ()

外注代金の支払方法について下欄に2000年の実績の構成比率（%）を記載ください。

現金：() 手形・(70 %) 三角債による・(30 %) その他・()

13 技術の重要度・優劣度

顧客に満足される良い製品を作るために、下記項目中非常に重要な項目については◎を、重要な項目については○を記入し、また、これらの項目での貴社のレベルを他社と比較して優劣度の欄に記入し、その内容、理由などを簡単に記載してください。

項目	重要度	優劣度	説明
1) 原材料の品質	◎	B	原材料は皆正規なメーカーから、質・価額を比べてから調達している。
2) 鑄造工程			
3) 鍛造工程			
4) 機械加工工程	○	C	プロセスは成熟で、技術がよく、経験が豊富な作業員
5) 熱処理工程			
6) 溶接工程	○	C	プロセスは成熟で、専門な技術者が担当している。
7) 表面処理			
8) 組立工程	○	C	組立プロセスは成熟で、作業員の経験は豊か
9) 開発・設計	○	C	開発、設計部門を持っている
10) 治具・金型			
11) 品質管理	◎	B	ISO9002品質認証が取得した
12) その他			

優劣度の記入方法：A：国際的先進レベル

B：国内競合他社に比べて優れている

C：国内競合他社とほぼ同等

D：国内競合他社に比べてやや劣っている

E：国内競合他社に比べて劣っている

14. 主要製品の競争力

貴社の主要製品の他社との競争力についてどのようにお考えですか。

製品名	競争力	説明（優劣点、有力競合相手等）

競争力の記入方法・A・国内市場で優位にあり、輸出競争力あり

B・国内市場で優位にある

C・他社とほぼ同等

D・国内市場で劣位にある

E・国内市場でも極めて劣っている

15 技術開発について

製品系列の拡大、製品開発・改良、技術改善、技術力強化等にはどのような施策・手段が有効と考えますか。括弧内に貴社で考えられる順序を1から記入してください。

- (1) 自社独自の技術開発
 () 関連企業同志の交流、協力、協同開発
 () 大学・研究所による指導、共同研究
 () 日本の技術専門家による指導
 (日本は、専門技術者派遣による無償の海外技術支援制度があります)
 () 技術力のある専門メーカーへの委託
 (4) 外部専門技術者による特定生産技術等の指導 (例えば日本の海外技術援助制度の利用)
 (3) 技術導入
 (2) 新製品、新技術の情報入手の容易化
 () その他：(具体的に記述ください))

新技術の情報はどこから入手していますか (複数回答で○印を記入)

- (○) 業界団体、展示会、雑誌など、
 () 大学、研究期間
 (○) 先進企業、外資系企業のカatalogなど技術資料
 () 国内・国外コンサルタント
 () その他[]

16 長期計画

主要製品の今後の生産計画があれば示して下さい。また、新規に開発予定の製品があればそれも記載してください。

製品名/年度	2001	2005	2010	2015
製品A	1750円錐破砕機	_____	_____	_____
製品B	_____	_____	_____	_____
製品C	_____	_____	_____	_____
製品D	_____	_____	_____	_____
製品E	_____	_____	_____	_____
製品F	_____	_____	_____	_____
製品G	_____	_____	_____	_____

17. 企業改造の実績と計画

下記項目について1996年以降の改革、開発の実施内容と2005年までの計画を記載して下さい。

企業改造項目	1996年から現在までの実施項目	現在から2005年迄の計画項目
1. ブランド商品の創出	「双拳」銘柄は破碎機	
2. 技術改造	PYB1200, PYB900 円錐破碎機と PE750×1060, PQ900×1200絞り器の 開発。PEX250×1000、PE500×750 絞り器の改善	PYB1750
3. 従業員の意識改革 1) 管理者 2) 従業員		
4. 企業構造改革 (株式会社化、民営化など)		
5. 品質向上 (ISO9000)	ISO9002品質認証が取得した	
6. 原価低減	質・価額を比べてから、調達する	
7. 負債・三角債の削減		
8. その他		

18 人材取得、人材育成

1) 従業員の募集方法を下欄に○印で記入ください（複数回答）

: 新聞などへの広告

: 政府に依頼

: 大学、専門学校等学校に依頼

: 従業員子弟など知り合いの関係者から選別

: その他[]

2) 貴社で現在不足している人材と必要な技能種別・能力を下欄に記載ください。

技術者・比較的高水準の技術開発の人材

管理者 マーケティングおよび生産管理の高水準な人材

専門技能を有する事務職員：法律、海外市場開拓

専門技能を有する作業員 機械加工

3) 実施している従業員の教育方法について下欄に○印で記入ください（複数回答）

外部研修機関に委託

大学、研究所に派遣または委託

企業内教育

その他[]

19. 製品販売量の増加施策

製品の販売を増加し企業を発展させるために、重要な施策を下記より選んで重要度の順に

1、2、3、・・・の数字を記入してください。

国内新規顧客の開拓

新規輸出先、外資系企業顧客の開拓

宣伝販売活動をもっと強力に行う

製品の種類を増やす

技術水準の高い新製品を開発する

製品の品質を高める

ISO9000の取得

製品の原価を下げる

製品の納期を短くする

その他[]

20. 立地条件

貴社が韶關市に立地している有利点、不利点を記入してください。

有利点：1. この工場の鑄造品の提供はグループ内の鑄鋼分工場に頼っている

2. 広東、湖南、広西の境を接しているところにあり、製品の輻射範囲は広い。

3. 韶關市は工業の町として、原材料の供給は豊富である。

不利点：韶關市は山奥の町として、交通はまだ発達していない。

21 外部専門企業の活用

現在貴社内で行っている業務の中で、自社内で行うには効率が悪かったり技術力が不十分であったり、適当な委託先があればそちらに委託した方が有利と考える業務があれば、下記（ ）内に○印を記入ください。また、委託する際の条件などがあれば、右側の欄に記入ください。

- (○) 製品輸送
 (○) 鑄造
 (○) 鍛造
 (○) 機械加工
 () 表面処理 (メッキ、塗装)
 (○) 熱処理
 () 組立
 (○) 計量器、測定器の校正
 () その他[基礎建設]]
 () その他[]]
 () その他[]]

22. 環境保全

貴社の産業廃棄物の種類と1999年の年間排出量を記載してください。

廃水：

廃ガス：

煤塵：

粉塵・

固形廃棄物

その他の有害物質：[]

市の排出基準に適合しない排出物がある場合は、その種類と排出基準に適合させるための今後の対策計画を記載してください。

23 労働安全

過去5年間の労働災害の実績（件数）を記入してください。

	1996	1997	1998	1999	2000
労働災害の種類					
1 工場傷害					
2. 事故					
3.					

24 企業の問題点（自由記述）

- ① 企業の生産コストは高く、市場の競争力に影響している。
- ② 基礎管理は依然として比較的弱い。
- ③ 設備能力は不足。
- ④ 外部の競争力が激しくなり、一部の個人企業が不適當な競争行為をとっている。
- ⑤ 鑄鋼と機械修理（分工場）はスタンド、動顎（略語？）などの素材の供給について一致な態度をとることができない。
- ⑥ 生産効率はまだ高くない。
- ⑦ 分工場の人材は個人企業に流出し、企業秘密の保護は良くない。ブランドを守る意識が強くない。

25. 企業の発展施策（自由記述）

1) 自社で行う施策

- ① 生産コストと原料コストのダウン
- ② 生産効率のアップ
- ③ 更に製品の品質アップ
- ④ 企業内部の基準と管理を強力に
- ⑤ 大事な人材の素質を高め、技術を強力にし、企業秘密とブランドを守る

2) 市政府乃至外部に対する要望

- ① 税金を減らす
- ② 集团公司は「機械修理」と「鑄鋼」が一致に對外行動することを促進する。

ご協力、大変ありがとうございました。

診断企業アンケート（補足）

企業名：韶铸机械設備有限公司

1 人員過不足

2000年末の従業員中余剰人員は何人ですか

労災保険：4名、停職：6名、病休：2名、リストラ：なし

2 販売施策**2.1 省沿海部工業発展地域への販売**

2000年の販売実績（万元）、今後の可能性、必要施策

今後、広東沿海地域での販売額は多分今年売上の三分の二を占めるだろう、沿海地域における新しいプロジェクトの調査を強化する。

2.2 販売増強施策

新規顧客開拓、輸出先・外資系企業開拓、広告宣伝の強化が販売量を増やす有力な手段と考えられる場合、貴企業における上記事項の現状・問題点・対策

- ① 四半期に一回の顧客訪問を通じて、市場のニーズを把握し、新しい顧客と知り合う。
- ② 年に一回の広州輸出商談会を通じて、宣伝を拡大し、輸出能力を強化する。

2.3 WTO 加盟

中国のWTO加盟により企業の業績にどのような影響があると考えていますか。

製品ごとに影響が異なる場合は製品別に回答してください。

- (1) 輸入品または外資系企業の製品価格が下がり競争が激しくなる。
- (2) 輸入材料・部品価格が下がり、製品の原価が下がる。
- (3) 輸出が増える。
- (4) 国内需要が増え販売量増が期待できる。
- (5) その他

3 財務・経営指標

3.1 財務指標

(1) 主要財務指標

表3 1 主要財務指標(2000年) (%)

項目	計算式	比率
総資本利益率	利潤総額(経常利益) / 総資産	0.083%
株主資本利益率(自己資本利益率)	利潤総額 / 所有者權益計(資本の部計)	0.891%
売上高利益率	利潤総額 / 売上高	0.167%
流動比率	流動資産 / 流動負債	115%
固定長期適合率	固定資産 / (固定負債 + 所有者權益計)	65.85%
資産負債比率	負債計 / 資産計	90.64%
借入金対売上高比率	(長期借入金 + 短期借入金) / 売上高	72.54%
支払金利対売上高比率	支払金利 / 売上高	3.92%

(2) 企業の退職年金負担額(医療費負担額を含む)

2000年の退職年金合計負担額 [38.7 千元]

(3) 一人当たり指標(2000年)

表3 2 一人当たり指標(2000年) (元)

項目	計算式	金額
一人当たり売上高	年売上高 / 勤務人員合計	16.62万
一人当たり付加価値	年間付加価値総額(*) / 勤務人員合計	15.49万 = 労働生産率
一人当たり人件費	年間人件費合計 / 勤務人員合計	0.8357万
一人当たり給料	年間給料額合計 / 勤務人員合計	0.751万

* 年間付加価値総額は(年売上高 - 直接材料費)による概数である。

* 勤務人員合計は退職年金支給者を除く。

以下の下記項目に記入してください。

1 企業概要

企業名称 広東省韶鑄集团有限公司
 所在地 広東省韶関市十里亭
 電話／FAX Tel 0751-8853490 Fax 0751-8859687
 代表者名 _____
 資本金 _____
 所有形態（株式会社の場合主要株主の株保有比率） 国有
 設立時期 1969年
 事業内容 鍛鋼品の生産・販売

2 企業規模

敷地面積／建屋面積 敷地 38600 m² 建屋 9000 m²
 期末人員

人員区分	1998年末	1999年末	2000年末	2001年末計画
直接工人員	60／21	53／22	26／13	24／11
間接工人員	36／7	33／4	16／0	16／0
生産補助部門人員	4／2	6／2	4／1	4／1
技術部門人員	5／1	3／1	2／1	1／2
販売部門人員	5／1	7／1	6／1	6／1
管理者人員	1／0	1／0	1／0	1／0
管理部門人員	6／2	5／2	5／1	3／1
勤務人員合計	117／34	108／32	60／17	55／16
定年退職者	35／9	35／9	54／15	56／15
内部退職者	／	／	／	／
長期欠勤者	1／0	1／0	1／0	／
退休人員合計	36／9	36／9	55／15	56／15

（注：上記の人員区分の範囲）人数記載法：男性人数／女性人数

間接工人員 検査・運搬雑役・治工具製作・機械設備修理・図面管理
 生産補助部門人員 資材・生産・資材倉庫
 技術部門人員 製品開発・設計・生産技術
 販売部門人員 販売員・製品倉庫
 管理部門人員 総務・財務・人事労務

3 組織と職務

企業全体の組織（上部機関、下部組織を含む）、各組織の担当業務、組織毎の人員の判る組織図を提出ください。

4 業績推移 (万元)

	1998	1999	2000	2001(計画)
生産高	1613.98	2046.62	1070.89	1066
売上高(増値税不含)	1684.93	2106.15	1283.99	1280
損益	27.83	-409.47	-400.10	0

5 主要製品の開発年度と売上高構成

製品名 (A ハンガー) (B 自動車鍛造部品) (C 建設機械鍛造部品) (D) (E)

年度別製品別売上高構成比 (万元)

製品名/年度	開発年度	1998	1999	2000	2001(計画)
製品A	1973年	420	409	450	500
製品B	1986年	335	390	232	200
製品C	1988年	270	360	138	50
製品D	年				
製品E	年				

6 マーケットの状況

過去3年の主要製品の販売市場について省内、省外、輸出の内訳を記入してください。

	1998年			1999年			2000年		
	省内	省外	輸出	省内	省外	輸出	省内	省外	輸出
製品A	3%	97%	%	3%	97%	%	2%	98%	%
製品B	20	50	30	25	75		15	80	5
製品C		100			100			100	
製品D									
製品E									

主要製品の国内市場占有率はどのくらいですか。

1999年国内市場占有率

製品A	55%
製品B	5%
製品C	2%
製品D	
製品E	

主要製品の主要競争相手の企業名を記入してください。

製品A	徳陽二重	太原重機	常熟鍛造工場
製品B	南昌齒車工場	鎮江鍛造工場	谷城鍛造公司
製品C	人連鍛造工場	煙台鍛造工場	太原鍛造工場
製品D			
製品E			

7 主要設備一覧

名 称	台数	メーカー名	主要 性能	製造年	年間稼働時間
鍛造設備					
鍛造打ち電気油圧ハンマ	1	北京理工、韶鋼合作	3トン	98年	2100H
鍛造打ち電気油圧ハンマ	1	北京理工、韶鋼合作	2トン	95年	1500H
自由鍛造電気油圧ハンマ	1	北京理工、韶鋼合作	3トン	2000年	2000H
自由鍛造ハンマ	1	武漢重慶工作機工場	1トン	71年	中止
空気ハンマ	1	濟南生建工作機工場	750kg	70年	2100H
スタンピングマシン	1	イギリス鍛造服務公司	3150トン	98年	2300H
溶接設備					
アーク溶接	1		BX1-161		
アーク溶接	1		BX1-300		
アーク溶接	1		BX1-500		
機械設備					
帯の子盤	4	湖南工作機工場	G4025-1C	99年	2100H
帯の子盤	1	河北研削盤工場	G5253	88年	中止
丸の子盤	1	湖南工作機	G6014	70年	750 H I
丸の子盤	1	湖南新生工作機工場	G6010	72年	700 H
丸の子盤	1	湖南新生工作機工場	G607	72年	800 H
鋸目立て盤	1	武漢工作機工場	M6620	93年	150 H
鋸目立て盤	1	武漢工作機工場	M6615	80年	120 H
棒材裁断機	1	瀋陽鍛圧工作機工場	Q42-500t	73年	300 H
密閉型シングルランクプレス	1	上海鍛圧工作機工場	J31-40-400	72年	1800H
密閉型シングルランクプレス	1	広州鍛圧工作機工場	J31-315	83年	1800H
表面処理設備					
アブレタマシン	1	青島鑄造機械工場	Q3113B	83年	600 H
クリアラ	1	保定鑄造機械工場	Q118	99年	中止
組立設備					
操作機	2	自家製	1.5トン	87年	2000H
運送機	1	自家製	4 M	92年	1800H
運送機		自家製	6 M	92年	1800H
運送機		自家製	9 M	96年	1800H
その他設備					
	7				
	8				

8. 電算機・情報技術利用状況

利用分野		利用の有(○)無(×)	使用台数	専従人員	使用ソフト
財務管理		○	1台	1人	1セット
在庫管理		×			
原価管理		○	1台	1人	1セット
設計管理		○	2	2	2セット
生産管理		○	共用1台	1人	1セット
(設備管理)		○		1人	
()					
CAD		○			
CAM, NC		×			
インターネット 利用	宣伝・販売	×			
	調達	×			

9 財務諸表

1998～2000年の損益計算書、貸借対照表、製造原価報告書のコピーを提出下さい。

また下の表に記入してください。

9-1 要約貸借対照表

(単位 万元)

		1998決算	1999決算	2000決算	2001予算
借	現金・預金	6.99	1.91	27.5	47.25
	売掛金・受取手形	768.51	790.68	604.2	593.0
	棚卸資産	1415.47	1486.29	1270.28	1221.49
	<内訳>				
	材料(原材料・購入部品)	570.06	564.59	507.99	493.51
	仕掛品(中間製品を含む)	39.54	28.16	37.64	30.98
	製品(完成品)	805.87	893.53	724.65	696.99
	その他流動資産	-2623.84	-3520.06	-2854.69	-2822.11
	流動資産 計	-435.15	-1243.55	-955	-962.71
	方	有形固定資産	1884.93	1929.08	1962.94
<内訳>					
建物		219.97	219.97	219.97	219.97
機械・装置		1664.96	1709.11	1742.97	1742.97
その他					
投資等		-76.03	-60.35	-60.35	-60.35
繰延資産					
その他		328.05	246.89	41.38	41.38
固定資産 計		1939.08	1815.82	1527.36	1517.55
資産 合計		1427.89	511.91	512.01	494.49
貸	短期借入金	195	195	195	195
	買掛金	976.83	122.17	149.21	132.69
	未払金・未払費用	4.83	31.75	4.79	3.79
	その他流動負債	65.03			
流動負債 計	1241.69	348.01	349.0	331.48	
方	長期借入金				
	その他固定負債				
	固定負債 計				
	負債 合計	1241.69	348.91	349.0	331.48
方	資本金	261.49	238.29	238.29	238.29
	資本準備金	-75.28	-75.28	-75.29	-75.29
	利益剰余金				
	資本 合計	186.20	163.0	163.0	163.0
負債・資本 合計	1427.89	511.91	512.0	494.49	

9-2 損益計算書・原価内訳書

(単位：万元)

	1998決算	1999決算	2000決算	2001予算
売上高	1684.94	2106.15	1283.99	1280
売上原価	1497.05	1976.46	1212.89	1063
材料費	1042.43	1379.84	600.19	582.30
外注加工費				
直接員人件費	75.01	81.58	44.49	54.26
間接員人件費	25.98	34.33	52.60	65.06
減価償却費	26.42	113.26	46.83	50.1
動力費	83.62	116.24	78.32	96.88
その他製造費用	215.93	253.51	157.24	194.50
仕掛品増減	-3.22	-11.73	9.47	
製品増減	39.69	87.66	-168.88	
(増 +、減：△)				
業務利益	187.89	129.69	71.10	217
売上税	6.95	9.79	9.21	15
販売費用	14.03	23.64	49.85	48
人件費	4.83	7.66	5.56	0.45
その他経費	9.2	15.98	44.29	47.55
管理費用	68.97	101.63	140.64	54
人件費				
その他経費	68.97	101.63	140.64	54
財務費用	93.99	440.85	308.03	100
営業損益	3.95	-441.24	-432.31	0
営業外損益	1	-5.18	0.71	
経常(税引き前)損益	27.87	-409.47	-400.10	0
所得税				
純損益				

(注) 人件費＝給料＋福利費

9-3. 賃金、労働生産性(1999年)

在職従業員平均賃金(元) .

労働生産性(元/人) :

10 製品の性能

主要製品についての最新のカタログまたは技術説明資料を提出下さい。

11 製品工程図

主要製品の生産工程図を製品毎に添付してください。

12. 生産・購買・外注

- 1) 貴社製品の生産形態：受注生産（ 90%）見込み生産（ 10%）その他（ 1%）
 2) 主な購入材料・部品についての2000年の実績を下表に記入ください。

材料・部品名	調達金額	調達地域(省内、省外、外国)	調達金額推移
鍛造用鋼材	410万元	省内、省外	4.5 %
			%
			%
			%
			%
			%
			%
			%

購入先の選定理由を○印により記載ください（複数回答）

品質がよい（○） 価格が安い：（○） 納期が安定：（○） ISO9000取得：（○）
 近い場所にある：（○）

購入代金の支払方法について下欄に2000年の実績の構成比率（%）を記載ください。

現金（ 80%） 手形：（ %） 三角債による：（ 20%） その他・（ %）

- 3) 主な外注加工についての2000年の実績を下表に記入ください。

外注加工の種類（例：塗装、メッキ）	外注金額	外注地域
金型加工	8.6万元	公司内部、省外
部品、鍛造加工	7.5万元	公司内部、省内
鍛造品処理	20万元	公司内部、省内

外注加工先の選定理由を○印により記載ください（複数回答）

品質がよい：（○） 価格が安い：（○） 納期が安定：（○） ISO9000取得：（○）
 近い場所にある（○）

外注代金の支払方法について下欄に2000年の実績の構成比率（%）を記載ください。

現金：（ 20%） 手形（ %） 三角債による：（ %） その他：（ 80%）

13 技術の重要度・優劣度

顧客に満足される良い製品を作るために、下記項目中非常に重要な項目については◎を、重要な項目については○を記入し、また、これらの項目での貴社のレベルを他社と比較して優劣度の欄に記入し、その内容、理由などを簡単に記載してください。

項目	重要度	優劣度	説明
1) 原材料の品質	◎	C	原材料の品質は直接に製品の性能に影響する。
2) 鑄造工程			
3) 鍛造工程	◎	C	製品の生産効率、コスト品質に影響し、生産過程を決める。
4) 機械加工工程			
5) 熱処理工程	○	C	製品の性能に影響する。
6) 溶接工程			
7) 表面処理	○	C	製品の表面品質に影響する。
8) 組立工程			
9) 開発・設計			
10) 治具・金型	◎	C	製品の品質、優劣と生産コストを直接に影響する。
11) 品質管理	○	C	ISO9000に基づき、実施する。
12) その他			

優劣度の記入方法：A・国際的先進レベル

B：国内競合他社に比べて優れている

C：国内競合他社とほぼ同等

D：国内競合他社に比べてやや劣っている

E：国内競合他社に比べて劣っている

14. 主要製品の競争力

貴社の主要製品の他社との競争力についてどのようにお考えですか。

製品名	競争力	説明（優劣点、有力競合相手等）
つりフック	B	認証を取得、専門生産メーカー、品質安定
自動車鍛造品	C	市場競争が激しい、他の競争相手と変わらない。
建設機械鍛造品	C	市場競争が激しい、他の競争相手と変わらない。

競争力の記入方法：A 国内市場で優位にあり、輸出競争力あり

B・国内市場で優位にある

C 他社とほぼ同等

D 国内市場で劣位にある

E・国内市場でも極めて劣っている

15 技術開発について

製品系列の拡大、製品開発・改良、技術改善、技術力強化等にはどのような施策・手段が有効と考えますか。括弧内に貴社で考えられる順序を1から記入してください。

- (2) 自社独自の技術開発
 (1) 関連企業同志の交流、協力、協同開発
 (3) 大学・研究所による指導、共同研究
 () 日本の技術専門家による指導
 (日本は、専門技術者派遣による無償の海外技術支援制度があります)
 (5) 技術力のある専門メーカーへの委託
 () 外部専門技術者による特定生産技術等の指導 (例えば日本の海外技術援助制度の利用)
 () 技術導入
 (4) 新製品、新技術の情報入手の容易化
 () その他：(具体的に記述ください))

新技術の情報はどこから入手していますか (複数回答で○印を記入)

- (○) 業界団体、展示会、雑誌など、
 () 大学、研究期間
 (○) 先進企業、外資系企業のカatalogなど技術資料
 () 国内・国外コンサルタント
 () その他[]

16 長期計画

主要製品の今後の生産計画があれば示して下さい。また、新規に開発予定の製品があればそれも記載してください。

製品名／年度	2001	2005	2010	2015
製品A 釣りフック	増加	市場占有率70%以上	_____	_____
製品B 自動車鍛造品	安定	_____	_____	_____
製品C 建設機械鍛造品	減少	_____	_____	_____
製品D	_____	_____	_____	_____
製品E	_____	_____	_____	_____
製品F	_____	_____	_____	_____
製品G	_____	_____	_____	_____

17 企業改造の実績と計画

下記項目について1996年以降の改革、開発の実施内容と2005年までの計画を記載して下さい。

企業改造項目	1996年から現在までの実施項目	現在から2005年迄の計画項目
1. ブランド商品の創出	① つりフック系列製品を完全にする。 ② 自動車鍛造品製品の開発した。	
2. 技術改造	① 3150Tスタンピングマシンの生産ラインを導入する。 ② 2T形削り盤、3T形削り盤、3T自由鍛造電気油圧ハンマの改造。	グループ会社の計画により、実行する。
3. 従業員の意識改革 1) 管理者 2) 従業員	管理者は市場の変化・発展に基づき、組織構造・経営方針・製品科目を調整した。	
4. 企業構造改革 (株式会社化、民営化など)	グループ内部の改革により、分工場の機能は更に明確で、基準化になってきた。	
5. 品質向上	1998年6月ISO9002品質認証を取得し、有効的に維持している。	2003年前まで2000版を取得する。
6. 原価低減	設備の改造により、エネルギー・労働力を節約した。	
7. 負債・三角債の削減	毎年売掛金の回収額が増加し、三角債が減少している。	
8. その他		

18 人材獲得、人材育成

1) 従業員の募集方法を下欄に○印で記入ください（複数回答）

 ・新聞などへの広告 ・政府に依頼 : 大学、専門学校等学校に依頼 : 従業員子弟など知り合いの関係者から選別 : その他[グループ配属]

2) 貴社で現在不足している人材と必要な技能種別・能力を下欄に記載ください。

技術者：

管理者：

専門技能を有する事務職員：

専門技能を有する作業員：自由鍛造の作業者とガス切断作業者が足りない。断層がある。

(作業者)

3) 実施している従業員の教育方法について下欄に○印で記入ください（複数回答）

 外部研修機関に委託 大学、研究所に派遣または委託 企業内教育 : その他[グループが統一に配属、研修]

19. 製品販売量の増加施策

製品の販売を増加し企業を発展させるために、重要な施策を下記より選んで重要度の順に

1、2、3、・・・の数字を記入してください。

 (1) : 国内新規顧客の開拓 () : 新規輸出先、外資系企業顧客の開拓 () : 宣伝販売活動をもっと強力に行う (5) : 製品の種類を増やす () : 技術水準の高い新製品を開発する (3) : 製品の品質を高める () : IS09000の取得 (2) : 製品の原価を下げる (4) : 製品の納期を短くする () : その他[]

20. 立地条件

貴社が韶關市に立地している有利点、不利点を記入してください。

交通は便利であるが、韶關は影響力のある都市ではない。これにより、情報が入らず、人材と資金も吸収できない。同時に韶關市の都市建設の発展に従って、当社も環境保護・汚染減少の新しい課題に直面している。

21 外部専門企業の活用

現在貴社内で行っている業務の中で、自社内で行うには効率が悪かったり技術力が不十分であったり、適当な委託先があればそちらに委託した方が有利と考える業務があれば、下記（ ）内に○印を記入ください。また、委託する際の条件などがあれば、右側の欄に記入ください。

(○) : 製品輸送

() : 鑄造

(○) : 鍛造

() : 機械加工

() : 表面処理 (メッキ、塗装)

(○) : 熱処理

() 組立

() ・計量器、測定器の校正

() その他[]

() その他[]

() その他[]

22 環境保全

貴社の産業廃棄物の種類と1999年の年間排出量を記載してください。

廃水 .

廃ガス :

煤塵

粉塵

固形廃棄物 :

その他の有害物質 : [騒音、振動、煙塵]

市の排出基準に適合しない排出物がある場合は、その種類と排出基準に適合させるための今後の対策計画を記載してください。

23 労働安全

過去5年間の労働災害の実績 (件数) を記入してください。

	1996	1997	1998	1999	2000
労働災害の種類					
1. 工場傷害事故	2	1	1	1	2
2.					
3.					

24 企業の問題点（自由記述）

- ① 政策と経済環境の影響により、多くの流動資金は在庫と売掛金の中に沈殿していて、今の流動資金の不足を引き起こした。
- ② 製品の開発は計画性がなくて、今の製品は今後どのように発展していくか、どんな商品が今後売れるか、どの方向の向かって、製品の開発をすればいいかはわからない。
- ③ 情報が入手できず、情報時代の歩みに遅れ、ネットワークを利用してない。
- ④ 人材を吸収、保有するには特別な優勢がない。

25. 企業の発展施策（自由記述）

1) 自社で行う施策

市場の変化により、絶えずに経営重点を調整し、実績を求め、主力製品の市場占有率を高める。

2) 市政府乃至外部に対する要望

関係ある政策、情報を提供してもらおう。優遇な政策を利用する。

ご協力、大変ありがとうございました。

診断企業アンケート（補足）

企業名：韶鑄集团鍛造分廠

1 人員過不足

2000年末の従業員中余剰人員は何人ですか

現在従業員の総人数は75名。今年少し景気回復のため、大体余剰人員無い。

2 販売施策**2.1 省沿海部工業発展地域への販売**

省の沿海工業地区への販売額は約180万元。今後さらに販売網を拡大し、市場の開拓に力を入れる。

2.2 販売増強施策

現在広告による宣伝は少ない。われわれのこのような企業は足販において広告による宣伝の効果があまりないからです。いま営業マンを派遣して、販売活動を行っています

2.3 WTOの加盟**1. 輸入品、外資企業の製品の値下がり、競争などの影響**

調査によりますと台湾製の製品はこちらのより安いし、品質も高い。韓国製品も同じ。競争が非常に激しいと思っています。

2. 輸入材料、部品の値下がり、コストDOWN

現在輸入材料を使っていない。部品も同じ。輸入材料による影響はいまのところありません。

3. 輸出増加

94、95年タイ向けの自動車用の鍛造品は全生産量の30%を占めた。東南アジアの金融危機で、いま輸出はSTOPになっている状態。しかも他の国への輸出も無し。

4. 国内の需要、販売の増加

国内の需要は高くなったため、販売の競争も激しくなり、国内の占有率をUPしようと苦戦している。

5. その他

WTO加盟後人材においても技術においても大きな圧力を感じている。

3 財務・経営指標

3.1 財務指標

(1) 主要財務指標

表3.1 主要財務指標(2000年) (%)

項目	計算式	比率
総資本利益率	利潤総額(経常利益) / 総資産	-84.4
株主資本利益率(自己資本利益率)	利潤総額 / 所有者權益計(資本の部計)	-265.2
売上高利益率	利潤総額 / 売上高	-33.7
流動比率	流動資産 / 流動負債	-273.6
固定長期適合率	固定資産 / (固定負債 + 所有者權益計)	937.0
資産負債比率	負債計 / 資産計	68.2
借入金対売上高比率	(長期借入金 + 短期借入金) / 売上高	15.2
支払金利対売上高比率	支払金利 / 売上高	23.5

(2) 企業の退職年金負担額

2000年の退職年金合計負担額 [千元]

(3) 一人当たり指標 (2000年)

表3.2 一人当たり指標 (2000年) (元)

項目	計算式	金額
一人当たり売上高	年売上高 / 勤務人員合計	107,899
一人当たり付加価値	年間付加価値総額(*) / 勤務人員合計	51,614
一人当たり人件費	年間人件費合計 / 勤務人員合計	7,532
一人当たり給料	年間給料額合計 / 勤務人員合計	5,764

* 年間付加価値総額は(年売上高-直接材料費)による概数である。

* 勤務人員合計は退職年金支給者を除く。

以下の下記項目に記入してください。

1 企業概要

企業名称 韶鑄集团有限公司鑄鋼分工場
 所在地 広東韶関市十里亭
 電話／FAX Tel 0751-8832656 Fax 0751-8859800
 代表者名 孫 樹青
 資本金 3030万元
 所有形態（株式会社の場合主要株主の株保有比率） _____
 設立時期 1969.8
 事業内容 鑄鋼品

2 企業規模

敷地面積／建屋面積 敷地 73600 m² 建屋 27000 m²
 期末人員

人員区分	1998年末	1999年末	2000年末	2001年末計画
直接工人員	375／155	365／164	388／171	388／171
間接工人員	99／25	96／25	94／24	96／24
生産補助部門人員	32／5	51／23	51／23	51／21
技術部門人員	12／	12／	13／	15／
販売部門人員	／	10／2	11／3	11／3
管理者人員	1／	1／	1／	1／
管理部門人員	6／3	6／6	5／5	5／5
勤務人員合計	525／188	541／220	563／226	567／224
定年退職者	／	／	／	／
内部退職者	／	／	／	／
長期欠勤者	／	／	／	／
退休人員合計	／	／	／	／

（注：上記の人員区分の範囲）人数記載法：男性人数／女性人数

間接工人員 検査・運搬雑役・治工具製作・機械設備修理・図面管理
 生産補助部門人員 資材・生産・資材倉庫 生産管理 生産工場長 供給工場長
 技術部門人員 製品開発・設計・生産技術 技術工場長
 販売部門人員 販売員・製品倉庫 販売工場長
 管理部門人員 総務・財務・人事労務 分工場書記

3 組織と職務

企業全体の組織（上部機関、下部組織を含む）、各組織の担当業務、組織毎の人員の判る組織図を提出ください。

4 業績推移 (万元)

	1998	1999	2000	2001(計画)
生産高(90年不変値)	_____	_____	5764.83	5800
売上高(増値税不含)	_____	_____	11234.37	11800
損益	_____	_____	320.54	250

5. 主要製品の開発年度と売上高構成

製品名 (A 鑄鋼品) (B _____) (C _____) (D _____) (E _____)

年度別製品別売上高構成比 (万元)

製品名/年度	開発年度	1998	1999	2000	2001(計画)
製品A	年	10216	10141	10960	11800
製品B	年	_____	_____	_____	_____
製品C	年	_____	_____	_____	_____
製品D	年	_____	_____	_____	_____
製品E	年	_____	_____	_____	_____

6. マーケットの状況

過去3年の主要製品の販売市場について省内、省外、輸出の内訳を記入してください。

	1998年			1999年			2000年		
	省内	省外	輸出	省内	省外	輸出	省内	省外	輸出
製品A	55%	34.7%	10.3%	52.3%	41.1%	6.6%	58.8%	33%	7.2%
製品B	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____
製品C	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____
製品D	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____
製品E	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____

主要製品の国内市場占有率はどのくらいですか。

1999年国内市場占有率

製品A	2.2%
製品B	_____
製品C	_____
製品D	_____
製品E	_____

主要製品の主要競争相手の企業名を記入してください。

製品A	上海瀘東造船工場	広州重機工場	富春江水工機械工場
製品B	_____	_____	_____
製品C	_____	_____	_____
製品D	_____	_____	_____
製品E	_____	_____	_____

主要製品1999年販売価格の1995年の販売価格に対する比率を%で記入してください。

製品A (1999価格/1995価格)	94.5 %
製品B (1999価格/1995価格)	%
製品C (1999価格/1995価格)	%
製品D (1999価格/1995価格)	%
製品E (1999価格/1995価格)	%

過去3年の主要製品の品質に対する顧客からの苦情、修理依頼件数はどのくらいですか。

	1998年	1999年	2000年
製品A	54	131	115
製品B			
製品C			
製品D			
製品E			

販売ルートで、工場直接（直販）と販売会社経由とでは、その額と比率はどの位ですか。

直販 12532.9万元 . 96.88 %、販売会社経由 404万元 : 3.12 %

販売のための市場・顧客情報の入手方法を○印で記入してください（複数回答）

- 雑誌、新聞、インターネット
 商社、代理店からの情報
 現地の自社営業所からの情報
 営業担当者の顧客訪問からの情報
 政府、政府系機関からの情報
 その他[]

販売代金の決済方法について2000年の実績を下表に記入ください。

販売ルート	売上高(万元)	現金	手形	三角債による 支払い	その他
国内販売	11717.39	35.8%	45.1%	7.2%	11.9%
輸 出	1219.51	100%	%	%	%

7 主要設備一覽

名 称	台数	メーカー名	主要 性能	製造年	年間稼働時間
鑄造設備					
混砂機 (水ガラス砂)	7台	国産	0.2~0.6m ³ /次		
混砂機 (樹脂砂)	2台	ドイツ	40t/h (混砂能力)	92年	400 H
混砂機 (水ガラス砂)	1台	青島鑄機工場	30t/h (混砂能力)		1700H
鍛造設備					
溶接設備					
ノリコン整流器式溶接機	4台	天津アーク溶接機工場	400A	99年	1000H
Co2ガス保護溶接機	5台	天津アーク溶接機工場	31KVA. 28KW	99年	1000H
普通交流アーク溶接	6台		125~600A		1000H
機械設備					
5tアーク溶接炉 (1#)	1台	国産 (自家製)	φ 3348. 3200KVA	80年代	1000H
5tアーク溶接炉 (2#)	1台	国産 (自家製)	φ 3600. 3200KVA	90年代	
8tアーク溶接炉 (4#)	1台	国産 (自家製)	φ 3600. 4500KVA	90年代	1000H
熱処理設備					
1# 焼鈍し炉	1台	自家製	2x45荷重20t	70年代	1700H
2# 焼鈍し炉	1台	自家製	3x6 荷重 40t	70年代	1700H
3# 焼鈍し炉	1台	自家製	4x6 荷重 60t	70年代	1700H
4# 焼鈍し炉	1台	自家製	4.5x7荷重100t	90年代	1700H
表面処理設備					
1#アプレータ (Q5830)	1台	煙台鑄造機械工場	荷重3 t	90年代	1000H
2#アプレータ (Q3610Z)	1台	煙台鑄造機械工場	荷重10 t	90年代	1000H
3#アプレータ (Q3525C)	1台	煙台鑄造機械工場	荷重1.5 t	90年代	1000H
4#アプレータ (Q35250)	1台	煙台鑄造機械工場	荷重2 t	90年代	1000H
アークエアガウシング	5台	煙台鑄造機械工場			
組立設備					
品質保証設備					
磁粉探傷試験装置	2台	上海探傷試験装置工場	探傷電流2000A	96年	2000H
ノート型超音波探傷試験装置	1台	スワートー超音波研究所		99年	500H
炉前直読分光測定器	1台	アメリカ	成分分析	96年	5000H
その他設備					
複けたクレーン	48台	国産	5 t ~50t		

8. 電算機・情報技術利用状況

利用分野		利用の有(○)無(×)	使用台数	専従人員	使用ソフト
財務管理		○	2	3	用友
在庫管理		○	1	1	
原価管理		○	1	1	
設計管理		○	2	2	華鑄CAE
生産管理		○	3	3	
()					
()					
CAD		×			
CAM, NC		×			
インターネット 利用	宣伝・販売	○		1	
	調達	×			

9. 財務諸表

1998～2000年の損益計算書、貸借対照表、製造原価報告書のコピーを提出下さい。

また下の表に記入してください。

9-1 要約貸借対照表

(単位：万元)

		1998決算	1999決算	2000決算	2001予算
借 方	現金・預金			89	
	売掛金・受取手形			4517	
	棚卸資産			2525	
	<内訳>				
	材 料 (原材料・購入部品)			488	
	仕掛品 (中間製品を含む)			510	
	製 品 (完成品)			1527	
	その他流動資産			-8708	
	流動資産 計			1577	
	有形固定資産				
<内訳>			(原価) 現価		
建物			(1698) 2307		
機械・装置			(3838) 650		
その他			119.8		
投資等					
繰延資産					
その他					
固定資産 計			3076.8		
資産 合計					
貸 方	短期借入金				
	買掛金			1307	
	未払金・未払費用			193	
	その他流動負債				
	流動負債 計			1500	
	長期借入金				
	その他固定負債				
固定負債 計					
負債 合計					
資本金					
資本準備金					
利益剰余金					
資本 合計					
負債・資本 合計					

9-2 損益計算書・原価内訳書

(単位・万元)

	1998決算	1999決算	2000決算	2001予算
			11234	
売上原価			9311	
材料費			5817	
外注加工費			105	
直接員人件費			867	
間接員人件費			392	
減価償却費			318	
動力費			1397	
その他製造費用			670	
仕掛品増減			-132	
製品増減			-123	
(増 +、減 : △)				
業務利益			1923	
売上税			62	
販売費用			173	
人件費				
その他経費				
管理費用			782	
人件費				
その他経費				
財務費用			540	
営業損益			366	
営業外損益			0.5	
経常(税引き前)損益			366.5	
所得税				
純損益				

(注) 人件費=給料+福利費

9-3. 賃金、労働生産性(1999年)

在職従業員平均賃金(元) :

労働生産性(元/人) :

10. 製品の性能

主要製品についての最新のカタログまたは技術説明資料を提出下さい。

11. 製品工程図

主要製品の生産工程図を製品毎に添付してください。

配合⇒製錬⇒

鑄物砂⇒造型⇒配模

12 生産・購買・外注

- 1) 貴社製品の生産形態：受注生産（ 100%）見込み生産（ %）その他（ %）
 2) 主な購入材料・部品についての2000年の実績を下表に記入ください。

材料・部品名	調達金額	調達地域(省内、省外、外国)	調達金額推移
廃鋼類	27534758.96元	省外 12.3%	%
チャージ類	2522603.72元	省外 5 %	%
合金鉄類	4024844.10元	省外 24.5%	%
耐火煉瓦類	2963641.19元	省外 77.10%	%
補助類	2967961.31元	省外 0	%
造型材料類	9197703.08元	省外 1.5%	%
			%
			%

購入先の選定理由を○印により記載ください（複数回答）

品質がよい：(○) 価格が安い：(○) 納期が安定：(○) ISO9000取得・(○)
 近い場所にある (○)

購入代金の支払方法について下欄に2000年の実績の構成比率（%）を記載ください。

現金・(%) 手形：(%) 三角債による・(%) その他：(%)

- 3) 主な外注加工についての2000年の実績を下表に記入ください。

外注加工の種類（例：塗装、メッキ）	外注金額	外注地域
無し		

外注加工先の選定理由を○印により記載ください（複数回答）

品質がよい () 価格が安い・() 納期が安定・() ISO9000取得：()
 近い場所にある：()

外注代金の支払方法について下欄に2000年の実績の構成比率（%）を記載ください。

現金・(%) 手形・(%) 三角債による：(%) その他：(%)

13 技術の重要度・優劣度

顧客に満足される良い製品を作るために、下記項目中非常に重要な項目については◎を、重要な項目については○を記入し、また、これらの項目での貴社のレベルを他社と比較して優劣度の欄に記入し、その内容、理由などを簡単に記載してください。

項目	重要度	優劣度	説明
1) 原材料の品質	○	D	分供給側の品質保証能力は一般
2) 鑄造工程	◎	B	製品のプロセスは難しく、技術は国内で先頭に走っている
3) 鍛造工程			
4) 機械加工工程			
5) 熱処理工程	○	C	
6) 溶接工程	○	D	理論知識と実際経験ともに持っている人が少ない。
7) 表面処理	○	D	設備の制限がある。
8) 組立工程			
9) 開発・設計			
10) 治具・金型			
11) 品質管理	◎	B	積極的に標準を実施し、承諾を履行する。
12) その他			

優劣度の記入方法：A 国際的先進レベル

B：国内競合他社に比べて優れている

C：国内競合他社とほぼ同等

D 国内競合他社に比べてやや劣っている

E：国内競合他社に比べて劣っている

14 主要製品の競争力

貴社の主要製品の他社との競争力についてどのようにお考えですか。

製品名	競争力	説明（優劣点、有力競合相手等）
鑄鋼品	B	品質評価はいい方で、納期の保証は国内において優勢がある。

競争力の記入方法 A：国内市場で優位にあり、輸出競争力あり

B：国内市場で優位にある

C：他社とほぼ同等

D 国内市場で劣位にある

E：国内市場でも極めて劣っている

15. 技術開発について

製品系列の拡大、製品開発・改良、技術改善、技術力強化等にはどのような施策・手段が有効と考えますか。括弧内に貴社で考えられる順序を1から記入してください。

- (2) 自社独自の技術開発
 (4) 関連企業同志の交流、協力、協同開発
 (6) 大学・研究所による指導、共同研究
 (3) 日本の技術専門家による指導
 (日本は、専門技術者派遣による無償の海外技術支援制度があります)
 (5) 技術力のある專業メーカーへの委託
 (3) 外部専門技術者による特定生産技術等の指導 (例えば日本の海外技術援助制度の利用)
 (2) 技術導入
 (3) 新製品、新技術の情報入手の容易化
 (1) その他・(具体的に記述ください 意識転換、激励メカニズム)

新技術の情報はどこから入手していますか (複数回答で○印を記入)

- (○) 業界団体、展示会、雑誌など、
 (○) 大学、研究期間
 () 先進企業、外資系企業のカatalogなど技術資料
 () 国内・国外コンサルタント
 () その他 [学術セミナー、業界の友人]

16 長期計画

主要製品の今後の生産計画があれば示して下さい。また、新規に開発予定の製品があればそれも記載してください。

製品名/年度	2001	2005	2010	2015
製品A	<u>22000</u>	<u>25000</u>	<u>30000</u>	<u>35000</u>
製品B	_____	_____	_____	_____
製品C	_____	_____	_____	_____
製品D	_____	_____	_____	_____
製品E	_____	_____	_____	_____
製品F	_____	_____	_____	_____
製品G	_____	_____	_____	_____

鋳鋼品の生産発展についての期待

1. 製品が定型させ、量産にする
2. 製品のランクアップをし、安くて、簡単な製品は徐々に放棄し、強い商品で競争する。
3. 製品の種類を増やし、だんだん小型鋳造品、特殊鋳造品の生産能力を完全にする。

17 企業改造の実績と計画

下記項目について1996年以降の改革、開発の実施内容と2005年までの計画を記載して下さい。

企業改造項目	1996年から現在までの実施項目	現在から2005年迄の計画項目
1. ブランド商品の創出	韶鑄衝擊錐、破碎機、本体 動顎（絞り器？）系列	
2. 技術改造	1. 電炉改造と集塵設備の据付 2. 溶鋼化学試験技術の改善 3. スケール除去工場の改造 4. 「二区1跨」増築と木型倉庫の 建設 5. 30Tアブレタ室の据付	1. 水ガラス砂の処理システムの 改造 2. 樹脂砂の生産ラインの改造 3. 小さいアーク炉の増設 4. 一部熱処理窯の改造
3. 従業員の意識改革 1) 管理者 2) 従業員	管理者は改革意欲が強く、企業の将来 ため心配している。 一般の従業員は収入の増加と仕事の 安定に関心がある。	
4. 企業構造改革 (株式会社化、民営化など)		
5. 品質向上	ISO9001（2000版）の試し運営	
6. 原価低減	1. 値段を比較して、調達する。 2. 浪費を反対する運動。	1. 審査制度を打ちたて、ノルマ 原材料の提供とノルマ生産時間の 管理 2. 品質損失を減らす活動の展開 3. 倉庫管理の合理化 4. 新技術、新材料の採用
7. 負債・三角債の削減	入金後の出荷 債権を回収	
8. その他		

18 人材獲得、人材育成

1) 従業員の募集方法を下欄に○印で記入ください（複数回答）

: 新聞などへの広告

: 政府に依頼

: 大学、専門学校等学校に依頼

: 従業員子弟など知り合いの関係者から選別

: その他[分工場は会社の按排を従う。ただ技術学校の卒業生が少ないことに対する心配がある。

]

2) 貴社で現在不足している人材と必要な技能種別・能力を下欄に記載ください。

技術者：溶接（鋳造品溶接の経験がある溶接学部・専門学校の卒業生）

管理者：

専門技能を有する事務職員：営業、調達、コストを抑える。

専門技能を有する作業員・製錬、造型、溶接補修などの技術作業員が足りない。

3) 実施している従業員の教育方法について下欄に○印で記入ください（複数回答）

・外部研修機関に委託

・大学、研究所に派遣または委託

企業内教育

その他[

]

19. 製品販売量の増加施策

製品の販売を増加し企業を発展させるために、重要な施策を下記より選んで重要度の順に

1、2、3、・・・の数字を記入してください。

(2) . 国内新規顧客の開拓

(1) 新規輸出先、外資系企業顧客の開拓

(9) ・宣伝販売活動をもっと強力に行う

(7) : 製品の種類を増やす

(8) 技術水準の高い新製品を開発する

(3) . 製品の品質を高める

(4) ・ISO9000の取得

(6) 製品の原価を下げる

(5) . 製品の納期を短くする

・その他[

]

20 立地条件

貴社が韶關市に立地している有利点、不利点を記入してください。

省内においては、消費水準は低い、従業員の給料支払いは高くない、そして従業員は皆苦しみやつらさを耐え忍べる

交通はまだ不便で、外部との交流にも不便がある。電気の使用にはサービスがなく、経済環境はまだ活発ではない。

21. 外部専門企業の活用

現在貴社内で行っている業務の中で、自社内で行うには効率が悪かったり技術力が不十分であったり、適当な委託先があればそちらに委託した方が有利と考える業務があれば、下記（ ）内に○印を記入ください。また、委託する際の条件などがあれば、右側の欄に記入ください。

- () : 製品輸送
 () ・ 鑄造
 () ・ 鍛造
 () 機械加工
 () 表面処理 (メッキ、塗装)
 () 熱処理
 () . 組立
 () ・ 計量器、測定器の校正
 () ・ その他 []
 () : その他 []
 () : その他 []

22 環境保全

貴社の産業廃棄物の種類と1999年の年間排出量を記載してください。

廃水 : 434490^ト

廃ガス 6211^{m³}

煤塵 : 1078kg

粉塵 : 210^ト

固形廃棄物 : 6768 8272^ト

その他の有害物質 []

市の排出基準に適合しない排出物がある場合は、その種類と排出基準に適合させるための今後の対策計画を記載してください。

23 労働安全

過去5年間の労働災害の実績 (件数) を記入してください。

	1996	1997	1998	1999	2000
労働災害の種類					
1. 軽微傷	14	12	15	19	21
2.					
3.					

24 企業の問題点（自由記述）

- ① 資金不足で、困難がある。
- ② 従業員の技術、業務素質は高くない。
- ③ 意識、メカニズム、体制がさらに向上と改革する必要がある。

25 企業の発展施策（自由記述）

1) 自社で行う施策

2001年に鑄鋼分工場は主に下記の内容に取り組む

- ① 市場
- ② 安全
- ③ 品質
- ④ 審査
- ⑤ 技術改革

2) 市政府乃至外部に対する要望

企業の体制転換はすでに大勢の赴くところで、市政府はいい条件で、積極的に企業の体制転換を推進する。

今企業の負担が重い。企業の負担を減らしてくれることを期待している。

ご協力、大変ありがとうございました。

診断企業アンケート（補足）

企業名：韶鑄集團公司鑄鋼分工場

1 人員過不足

2000年末の従業員中余剰人員は何人ですか

無し

2 販売施策

2.1 省沿海部工業発展地域への販売

2000年の販売実績（万元）、今後の可能性、必要施策

新規顧客開拓施策実施中、合併企業との結びつきを多くして市場占有率を高める所存。

2.2 販売増強施策

新規顧客開拓、輸出先・外資系企業開拓、広告宣伝の強化が販売量を増やす有力な手段と考えられる場合、貴企業における上記事項の現状・問題点・対策

国内顧客開拓機会はある。海外顧客開拓は製品レベルアップ必要、他に機械加工能力完備必要。設備資金投入必要あるも現状では困難。

2.3 WTO 加盟

中国のWTO加盟により企業の業績にどのような影響があると考えていますか。

製品ごとに影響が異なる場合は製品別に回答してください。

(1) 輸入品または外資系企業の製品価格が下がり競争が激しくなる。

(2) 輸入材料・部品価格が下がり、製品の原価が下がる。

(3) 輸出が増える。

(4) 国内需要が増え販売量増が期待できる。

(5) その他

3 財務・経営指標

3.1 財務指標

(1) 主要財務指標

表3.1 主要財務指標(2000年) (%)

項目	計算式	比率
総資本利益率	利潤総額(経常利益) / 総資産	%
株主資本利益率(自己資本利益率)	利潤総額 / 所有者權益計(資本の部計)	%
売上高利益率	利潤総額 / 売上高	%
流動比率	流動資産 / 流動負債	%
固定長期適合率	固定資産 / (固定負債 + 所有者權益計)	%
資産負債比率	負債計 / 資産計	%
借入金対売上高比率	(長期借入金 + 短期借入金) / 売上高	%
支払金利対売上高比率	支払金利 / 売上高	%

(2) 企業の退職年金負担額(医療費負担額を含む)

2000年の退職年金合計負担額 [千元]

(3) 一人当たり指標(2000年)

表3.2 一人当たり指標(2000年) (元)

項目	計算式	金額
一人当たり売上高	年売上高 / 勤務人員合計	
一人当たり付加価値	年間付加価値総額(*) / 勤務人員合計	
一人当たり人件費	年間人件費合計 / 勤務人員合計	
一人当たり給料	年間給料額合計 / 勤務人員合計	

* 年間付加価値総額は(年売上高-直接材料費)による概数である。

* 勤務人員合計は退職年金支給者を除く。